

学生要覧別冊 2023
開 講 科 目 表

FERRIS UNIVERSITY

文学部／国際交流学部／音楽学部

学部開講科目表

開講科目表の見方

C L A コア科目

語学科目

英語英米文学科

日本語日本文学科

コミュニケーション学科

国際交流学科

音楽芸術学科

教職に関する科目

日本語科目及び日本事情に関する科目

この情報は、2023年3月3日現在の情報をもとに作成しています。
最新情報は、Web シラバスで確認してください。

開講科目表の見方

履修計画にあたって

開講科目表には、履修計画にあたり重要な情報が簡潔に記されています。各項目の意味については下記のとおりです。授業の内容はシラバスで必ず確認してください。

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	開校 コード	履修登録 コード	科目名	講義科目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
4 授業 の 履修 を 受 け る	▲	6A340	西洋音楽通史	西洋芸術音楽概説	1	益山 典子	12	火 3	R	○76 ②	2単位以上修得 (1～6群から合 計38単位以上 修得)
	▲	6A350	MUS-1 日本音楽通史	日本の伝統音楽・日本の西洋音楽	4	益山 典子	12	金 3	R	○76 ②	
	▲	6B440	公開講座・コンサート鑑賞		2	谷口 昭弘	12	月 3	R	○76 ②	
	▲	6B441			2	谷口 昭弘	12	木 3	R	○76 ②	
	▲	6J740	諸民族の音楽	諸民族の音楽にみる多様な音楽観と音楽様式	2	星野 聡	1234	時外	R	○並	
	▲	6J750	音楽概論	入門	2	星野 聡	1234	時外	R	○並	
	▲	6J760	MUS-2 世界のポピュラー音楽	各地のポピュラー音楽を知りましょう!	2	谷口 昭弘	234	木 2	R	○並	
	▲	6J770	音楽スペシャル履修		2	井出 朋子	234	月 2	Y	○並	
	▲	6A390	ポピュラー音楽史	米英日のポピュラー音楽史	2	川本 聡恵	234	木 5	R	○並	
	▲	6A390	ポピュラー音楽史	米英日のポピュラー音楽史	2	川本 聡恵	234	木 5	R	○並	

【備考欄】 ○＝「履修者選択科目(定義名)」 ◆＝「取消不可選択科目(定義名)」 学＝「学科選択科目(定義名)」 初＝「初回授業時選択科目(定義名)」
要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(視察等を確約)」 (2定)＝「選2回授業」 (2選)＝「選2回授業」 (3選)＝「選3回授業」
(2選)＝「選2回授業」 (3選)＝「選3回授業」 (4選)＝「選4回授業」 (5選)＝「選5回授業」

①＝「履修者選択科目」テキストによる履修指示
②＝「音楽芸術学科はプレゼンメント・テストによる履修指示
③＝「2022年度以前科目【和声1】」を修得済みの学生は履修できません。
④＝「2022年度以前科目【コンピュータ音楽作り1】」を修得済みの学生は履修できません。
⑤＝「音楽概論」と隔年開講
⑥＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講
⑦＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。
⑧＝「賛美歌学」と隔年開講
⑨＝「音楽と身体表現」と隔年開講
⑩＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑪＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑫＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑬＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑭＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑮＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑯＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑰＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑱＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑲＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
⑳＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉑＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉒＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉓＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉔＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉕＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉖＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉗＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉘＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉙＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉚＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉛＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉜＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉝＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉞＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㉟＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊱＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊲＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊳＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊴＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊵＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊶＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊷＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊸＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊹＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊺＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊻＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊼＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊽＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊾＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者
㊿＝「音楽と身体表現」以降音楽芸術学科入学者、演奏科入学者

解説

① カリキュラム

開講されているカリキュラム名です。同じ学科でも入学年度によって適用されるカリキュラムが異なる場合もあります。履修計画時には自分が対象であるかを確認してください。他学部・他学科の科目を履修する場合も、この入学年度が適用されます。

② 種別

当該学生（上記の例では音楽芸術学科）に適用される科目区分です。

③ 開放科目

開放	意味
空欄	当該(所属)学科の学生のみ履修可能
▲	全学部・全学科の学生が履修可能
■	当該学部の学生が履修可能

④ 履修登録コード

各科目固有の番号です。シラバスでは「授業コード」と表示されます。

⑤ ナンバリングコード

カリキュラム上の位置づけ、特徴、レベル（難易度）を明確にする目的で付されています。「分野」「レベル」「言語」を表すアルファベットと数字により表示されます。詳細は次ページをご覧ください。

⑥ 重複履修

科目名	網かけ表示されている科目は、重複履修可能 (単位修得済みであっても再度履修可)です。
-----	---

⑦ 講義題目

科目の内容、テーマを簡潔に表したものです。授業内容の詳細は、シラバスで確認してください。

⑧ 開講学期・単位数

数字のあるマス目：開講学期
数字：単位数

単位		
前	後	
1		前期に開講 1単位
	2	後期に開講 2単位
6		通年で開講 6単位

⑨ 履修年次・曜日時限・開講校舎

開講校舎は音楽芸術学科専門科目のみに表記されます。
教室情報はシラバスで確認してください。
R：緑園、Y：山手

⑩ 備考

手続きや人数制限など、履修上の注意点をマークなどで表しています。マークがある場合は、そのページの下
欄外に説明があります。

⑪ 履修方法

当該学科(上記の例では音楽芸術学科)の所属学生にとっての履修方法です。

ナンバリングコード

各授業科目は、カリキュラム・ポリシーに基づいて設けられています。このカリキュラム上の位置づけ、特徴、レベルを明確にする目的で、科目にナンバリングコードを付しています。ナンバリングコードは、「分野」「レベル」「言語」を表すアルファベットと数字の組み合わせにより表示されます。

【例】

履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名
2C100	ENG-3-E	Academic Writing 2



- ①分野コード 各授業科目がどのような「分野」に相当するかを表したものです。
- ②レベルコード 各学科等が想定する難易度を表します。履修登録可能な「年次」は、開講科目表の「履修年次」で確認してください。
- ③言語コード 各科目が授業で使用する言語を示しています。「日本語のみ」の科目は空欄になっています。

① 分野コード

分野コード	分野名(日本語)	分野名(英語)
CHR	キリスト教関連	Christianity
ENV	環境学	Environmental Studies
GEN	ジェンダー	Gender
MUC	多文化共生	Multiculturalism
PCS	平和研究	Peace Studies
ART	芸術	Art Studies
CUL	文化研究、文化学	Cultural Studies
DES	デザイン学	Design Studies
CRE	創作	Creation
LIT	文学	Literature
LIN	言語学	Linguistics
MUS	音楽	Music
ARE	地域研究	Area Studies
DPS	開発研究	Development Studies
ECO	経済学	Economics
HST	歴史学	History
LAW	法学	Law
MNG	経営学	Management
MTH	数学	Mathematics
PER	哲学・思想・倫理・宗教	Philosophy, Thought, Ethics and Religion
POL	政治学	Politics
PSY	心理学	Psychology
SOC	社会学	Sociology
EDU	教育学	Education
HSB	健康・スポーツ	Health, Sport and the Body
INF	情報、リテラシー	Information Literacy
MES	医療	Medical Science
ENG	英語	English
FRE	フランス語	French
GER	ドイツ語	German
SPA	スペイン語	Spanish
CHI	中国語	Chinese
KOR	朝鮮語	Korean
ITA	イタリア語	Italian
GRE	古典ギリシア語	Greek
LAT	ラテン語	Latin
JPN	日本語	Japanese
OTH	その他	Others

② レベルコード

レベル	段階
1	導入・入門
2	基礎
3	発展
4	卒論等

③ 言語コード

授業言語コード	使用言語
	日本語
E	英語
JE	日本語と英語
F	その他の言語
JF	日本語とその他の言語

CLAコア科目

CLAコア科目

CLA
コア
科目

CL Aコア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前					
キリスト教	必修	00010	CHR-1	キリスト教Ⅰ	キリスト教とは何か	2	徳田 信	1	月 1	◇	「キリスト教Ⅰ」 から2単位修得
		00011				2	相澤 一	1	火 2		
		00012				2	相澤 一	1	火 1		
		00013				2	徳田 信	1	月 2		
		00014				2	久保 彩奈	1	水 1		
		00015				2	久保 彩奈	1	水 2		
		00016				2	金井 美彦	1	木 1		
		00017				2	徳田 信	1	金 1		
		00018				2	関 智征	1	火 1		
		00019				2	関 智征	1	火 2		
		00020				2	金井 美彦	1	木 2		
		00021				2	関 智征	1234	火 1		
	選択必修	0A030	CHR-2	キリスト教Ⅱ (キリスト教と諸宗教)	世界の三大宗教を学ぶ	2	相澤 一	1234	火 1	◇	「キリスト教Ⅱ」、 「キリスト教Ⅲ」、 「キリスト教Ⅳ」 から2単位修得
		0A040		キリスト教Ⅱ(キリスト教の歴史Ⅰ) ／キリスト教Ⅱ(キリスト教の歴史)		2	(休 講)	1234			
		0A180		キリスト教Ⅱ (キリスト教の歴史Ⅱ)	聖母マリアを巡る芸術	2	山田 香里	1234	木 2	◇ (隔)	
		0A050		キリスト教Ⅱ (キリスト教と倫理)	【キリスト教の倫理的諸課題】	2	徳田 信	1234	月 2		
		0A060		キリスト教Ⅱ (キリスト教と思想Ⅰ)	聖書の思想とエコロジー	2	金井 美彦	1234	木 2	◇	
		0A070		キリスト教Ⅱ (キリスト教と思想Ⅱ)		2	(休 講)	1234		◇120	
		0A080		キリスト教Ⅱ (キリスト教と思想Ⅲ)	キリスト教と西洋思想(古代・中世編)	2	相澤 一	1234	火 3	◇	
		0A090		キリスト教Ⅱ (キリスト教と社会)	人間の福祉とキリスト教	2	金井 美彦	1234	木 3	◇120	
		0A100		キリスト教Ⅱ (キリスト教と法律)	キリスト教とユダヤ教	2	荒井 真	1234	金 2	◇ (隔)	
0A110		キリスト教Ⅱ (キリスト教と聖書Ⅰ)		【物語としての聖書】	2	徳田 信	1234	金 2	◇		
0A120		キリスト教Ⅱ (キリスト教と聖書Ⅱ)		聖書の楽しさに気づく キリスト教Ⅰで カバーできなかった部分を紹介	2	関 智征	1234	火 2			
0A130		キリスト教Ⅱ (キリスト教と文学Ⅰ)		聖書の人間ドラマ ー漱石から『聖☆おにいさん』まで	2	佐藤 裕子	1234	木 2			
0A140		キリスト教Ⅱ (キリスト教と文学Ⅱ)			2	(休 講)	1234		◇ (隔)		
0A150		キリスト教Ⅱ (キリスト教と音楽)			2	(休 講)	1234				
0A160		キリスト教Ⅱ (キリスト教と芸術)			2	(休 講)	1234				
0A170		キリスト教Ⅱ (キリスト教とことば)		英語と日本語で楽しむ聖書のことば	2	饒平名 尚子	1234	金 4	◇		
0A200		キリスト教Ⅲ (キリスト教とボランティア)		福祉関連の実習活動	2	相澤 一	1234	時外	要手続16		
0A300		キリスト教Ⅳ (キリスト教とフェリス女学院)			2	(休 講)	1234		◇ (隔)		
知の フロンティア		選択必修		00270	PER-1	哲学A／哲学A(2)	哲学の基本的問題	2	永野 潤	1234	
	00280		哲学B／哲学B(2)	哲学の歴史的展開		2	永野 潤	1234	月 5		
	04570		PSY-1	心理学	心の法則を学ぼう	2	山田 泰行	1234	金 4	◇120	
	04571				2	山田 泰行	1234	金 3			
	04580				2	山田 泰行	1234	金 5	◇		
	04581			青年心理	青年期の心の法則を知ろう	2	山田 泰行	1234	金 4		
	04230		EDU-1	ジェンダーと教育の歴史	日本における近代、今、そして未来	2	井上 恵美子	1234	火 3	◇120 ①	
	0A400		GEN-1	ジェンダー特論／ ジェンダー論入門	ジェンダー論入門	2	大橋 由香子	1234	木 3	◇ ①	
	0A720			ジェンダーと人権	ジェンダーという視点から人権に関する問題を考える。	2	岩元 恵	1234	水 3		
	0A730			ジェンダーから学ぶ現代社会		2	山本 千晶	1234	火 5		
	0A740		GEN-2	男性学	男性学と「イクメン」文化研究	2	関口 洋平	1234	金 5		
	0A500			グローバル化とジェン ダー／ジェンダーを考えるⅠ		2	(休 講)	1234			
	0A600			ジェンダーを考えるⅡ		2	(休 講)	1234		◇	
	0A700			男女共同参画政策／ ジェンダーを考えるⅢ	男女共同参画社会の実現と課題	2	山本 千晶	1234	木 2	◇ ①	
	0A710		GEN-1	地域社会と女性リーダー		2	(休 講)	1234			
	0A750		GEN-2	プロジェクトで学ぶⅠ		1	(休 講)	34			
	0A760		GEN-1	プロジェクトで学ぶⅡ		1	(休 講)	34		要手続 ①	
	03480		FDU-1	子ども・教育・保育	世界的な視座から幼い子どもの教育・保育を考える	2	久保寺 節子	1234	火 1	◇120	

【備考欄】 ◇＝「履修者選択科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選択科目(定員__名)」 学＝「学科選択科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選択科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ②＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ③＝「家族と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。 ④＝「消費者と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。
 ⑤＝「ボランティア活動1～3」履修者は履修が望ましい ⑥＝活動時間45時間以上 ⑦＝活動時間90時間以上
 ⑧＝活動時間270時間以上 ⑨＝専任教員によるコラボレート授業 ⑩＝(教職優先クラス)
 ⑪＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑫＝学生提案科目 ⑬＝教職員提案科目
 ⑭＝2023年度以降入学者対象科目(学部1年次のみ対象。留学生含む。編入学生除く)。大学が履修登録を行います。 ⑮＝遠隔授業60単位上限算入科目
 □＝読書運動科目
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

CL A コア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
						前	後						
知の フロンティア	選択必修	04400	LIT-1	文学(日本文学)1		2		(休 講)	1234		◇	「キリスト教」科目を除くCL A コア科目から4単位修得	
		04410		文学(日本文学)2		2		(休 講)	1234				
		04420		文学(日本文学)3		2		(休 講)	1234				
		04430		文学(日本文学)4		2		(休 講)	1234				
		04440		文学(外国文学)1		2	(休 講)	1234					
		04450		文学(外国文学)2		2	(休 講)	1234					
		04460		文学(外国文学)3		2	(休 講)	1234					
		04470		文学(外国文学)4		2	(休 講)	1234					
		03760	MUS-1	音楽1 A / 音楽A		2		(休 講)	1234		◇200		
		04000		音楽2 A / 音楽A(2)		2	武井 涼子	1234	金4				
		03770		音楽1 B / 音楽B		2	(休 講)	1234					
		04010		音楽2 B / 音楽B(2)	作曲家の面白エピソード	2	落合 敦	1234	火4				
		04500		音楽実技(声楽アンサンブル入門)		1	(休 講)	1234					
		04510		音楽実技(ピアノ)	音楽実技ピアノ	1	北原 葉子	1234	金3 ◆6				
		04520		音楽実技(弦楽器)	バイオリン学習を レベルに応じて学習可能	1	戸田 弥生	1234	火2 ◆20				
		04530		音楽実技(管楽器)		1	(休 講)	1234					
		04540		音楽実技(声楽)	声楽：基礎声楽のグループレッスン	1	武井 涼子	1234	金5 ◆12				
		04511		音楽実技(ピアノ)	ピアノ及びそれに代わる鍵盤楽器	1	北原 葉子	1234	金4 ◆6				
		04550	ART-1	音楽実技(オルガン)	パイプオルガンを学ぶ初習実技	1	三浦 はつみ	1234	木5 ◆12	◇			
		04560		音楽社会学	人間と音楽の関わりを考える	2	谷口 昭弘	1234	木2				
		03780		美術芸術論	芸術とメディア：技術、社会、環境	2	長谷川 紫穂	1234	集中 ◇50 ②				
		03790	ART-2	舞台芸術入門	様々な舞台芸術に触れ、その多様性について考える	2	白井 春人	1234	金1	◇	◇ ② ⑤		
		07230		デザインと表現	デザインと表現	2	中西 宣人	1234	未定				
						2	由井 哲哉	1234	未定				
		07240	DES-2	色彩と表現		2	朝倉 三枝	1234	未定				
						2	(休 講)	1234					
		07250	DES-3	ことばとデザイン		2	(休 講)	1234		◇ ②			
		07260				メディア・デザイン		2	(休 講)				1234
		07270	CRE-2	ファッションデザイン論		2	(休 講)	1234					
		07280	GEN-2	コピーライティング演習		2	(休 講)	1234					
		05690	PER-1	生命科学と倫理A / 転換の時代を生きる(7)		2	(休 講)	1234					◇
		05700		生命科学と倫理B / 転換の時代を生きる(8)		2	(休 講)	1234					
		04060	SOC-1	マスコミュニケーションと意思/マスコミ論B(4)	マスコミを通してみる日本社会の現代文化	2	田北 康成	1234	金3				
		03540		社会科学入門 / 社会科学入門(2)		2	(休 講)	1234					
		03550	HST-1	近現代史入門		2	(休 講)	1234					
		03840	ECO-1	社会経済史	経済発展と社会変化をたどる	2	水野 里香	1234	木4				
		01640	SOC-1	社会学 / 社会学A(5)	文化社会学入門	2	辻 泉	1234	月2				
		04050		マスコミュニケーション論 / マスコミ論A(4)	マスコミュニケーションを通じた社会の理解と社会参加	2	田北 康成	1234	月3				
		03560	LAW-1	現代における法学入門	判例と裁判を土台として英語を主体に学ぶ「法的思考」	2	ナツプ 希代子	1234	集中	◇25			
		00450		日本国憲法	日本国憲法	2	柴田 竜太郎	1234	月5	◇			
		00451		家族と法A / 民法(家族法)A		2	(休 講)	1234		◇ (隔)			
		06450		家族と法B / 民法(家族法)B		2	(休 講)	1234		◇ (隔) ③			
		06470		消費者と法A / 消費者関連法A		2	(休 講)	1234		◇ (隔)			
		06480	ECO-1	消費者と法B / 消費者関連法B		2	(休 講)	1234		◇ (隔) ④			
		03580		商法・会社法	商法・会社法に関する一般的講義	2	林 充之	1234	水4	◇120			
		07220		経済学入門		2	(休 講)	1234		◇ (隔)			
		03660	ECO-1	マクロ経済学	国民経済を調整する財政・金融政策理論を理解しよう	2	伊藤 哲	1234	月5	◇			
		03670		ミクロ経済学	市場の需給メカニズムと消費者の効用行動の分析をしよう。	2	伊藤 哲	1234	月5	◇			
		03640		現代の経済問題		2	(休 講)	1234		◇ (隔)			
		03650	POL-1	社会保障論		2	(休 講)	1234		◇			
		03600		行政学A	行政と行政学の基礎知識(中央政府)を学ぶ。	2	佐賀 香織	1234	火4				
		03610		行政学B	行政、行政学の基礎知識(地方自治)を学ぶ。	2	佐賀 香織	1234	火4				
		04030	MNG-1	経営学入門A / 経営学入門A(3)	組織のマネジメントとガバナンス	2	原田 要之助	1234	水4	◇			
		03710		経営学入門B / 経営学入門B(2)	マーケティングと個人情報	2	原田 要之助	1234	水4				
		06030	ENV-1	企業と倫理 / 他者との共生：For Others(17)	企業と倫理	2	影山 摩子弥	1234	水3	◇200	◇		
		06070	SOC-1	転換の時代を生きる1 / (14)		2	(休 講)	1234		◇			
		06060		転換の時代を生きる2 / (13)		2	(休 講)	1234		◇120			
		06240	MNG-1	転換の時代を生きる3 / (20)		2	(休 講)	1234		◇			
		06110	HST-1	ジェンダー&セクシュアリティ入門 / 転換の時代を生きる4 / (17)		2	山本 千晶	1234	木2	◇ ①			
		03360	MTH-1	数学の基礎		2	(休 講)	1234		◇ (隔)			
		03810		統計の基礎		2	西山 直樹	1234	水5 (隔)初60				
		06540		数的思考の初歩	【キャリアに活かせる初歩の数学】	2	國頭 直子	1234	火4	◇120			
健康・ スポーツ	選択必修	03800	ENV-1	科学技術入門	不思議でロマンチックな科学技術	2	牟田 淳	1234	金1	◇			
		03820		環境学入門1 / 環境学入門(1)	環境問題の歴史と構造	2	岡田 美香	1234	水3				
		03821		環境学入門2 / 環境学入門(2)	農業・農村にみる環境問題	2	岡田 美香	1234	水3				
		03850	INF-1	情報科学：コンピュータと社会 / 情報科学2 / 情報科学(2)	コンピュータの仕組みとビジネスについて学ぶ	2	仲野 友樹	1234	金2	◇			
		03870		情報科学：ソフトウェアとビジネス / 情報科学4 / 情報科学(4)	ソフトウェアの仕組みとビジネスについて学ぶ	2	仲野 友樹	1234	金2				

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ②＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ③＝「家族と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。 ④＝「消費者と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。
 ⑤＝「ボランティア活動1～3」履修者は履修が望ましい ⑥＝活動時間45時間以上 ⑦＝活動時間90時間以上

CL A コア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法		
健康・ スポーツ	選択必修	08000	HSB-1	健康・スポーツ論	健康・スポーツと家族・社会	2	瀬戸 邦弘	1234	月 4	◇60 ⑮			
		08001			2	高橋 京子	1234	火 3	◇60				
		08020		スポーツ実習(2)	アーチェリー	1	村松 茂	1234	月 3	◆20			
		08021			1	村松 茂	1234	月 3					
		08050		スポーツ実習(5)	ゴルフ1	1	青木 清隆	1234	金 2	◆22			
		08060		スポーツ実習(6)	テニス1	1	齋藤 伸也	1234	木 2				
		08071		スポーツ実習(7)	テニス2	1	齋藤 伸也	1234	木 2				
		08080		スポーツ実習(8)		1	(休 講)	123	木 2			要手続20	
		08090		スポーツ実習(9)	レクリエーションスポーツ	1	竹内 敦	1234	水 4	◆24			
		08091			1	(休 講)	1234		◇24				
		08100		スポーツ実習(10)	ボールゲーム	1	竹内 敦	1234	水 3	◆24			
		08101			1	竹内 敦	1234	水 3					
		08131		スポーツ実習(13)	ゴルフ2	1	青木 清隆	1234	金 2	◆20			
		08140		スポーツ実習(14)	ベースボール&キックベースボール1	1	青木 清隆	1234	金 3				
		08150		スポーツ実習(15)	ベースボール&キックベースボール2	1	青木 清隆	1234	金 3				
		08180		スポーツ実習(18)		1	(休 講)	123				要手続20	
		08230		スポーツ実習(23)	世界の舞踊	1	高橋 京子	1234	火 2	◆20			
		08240		スポーツ実習(24)	カラリバヤット(インドの身体技法)	1	高橋 京子	1234	火 2				
		08260		スポーツ実習(26)	バレエ・ストレッチ	1	高橋 京子	1234	火 3	◆15			
		08261				1	(休 講)	1234		◇15			
		08270		スポーツ実習(27)		1	齋藤 伸也	1234	木 1	◆24			
		08271				1	齋藤 伸也	1234	木 1				
		08280		スポーツ実習(28)	バドミントン2	1	竹内 敦	1234	水 4	◇24			
		08281				1	(休 講)	1234					
		08290		スポーツ実習(29)	エアロビクス1	1	古木 宏子	1234	木 3	◆20			
		08300		スポーツ実習(30)	エアロビクス2	1	古木 宏子	1234	木 3				
		08600		スポーツ実習(33)	ピラティス・ヨガ1	1	古木 宏子	1234	木 4				
		08700		スポーツ実習(34)	ピラティス・ヨガ2	1	古木 宏子	1234	木 4				
		08701			1	谷野 悦代	1234	火 3					
		08800		スポーツ実習(35)	護身術・生涯スポーツ	1	村松 茂	1234	月 4				
		08801			1	村松 茂	1234	月 4					
		08810		スポーツ実習(36)	ボディワーク1	2	高橋 京子	1234	集中			要手続15	
		08820		スポーツ実習(37)		2	(未定)	1234	集中				
実践教養	選択必修	03500	LIT-1	読み書きのスキル(文学系)／(文学系)(2)		2	(休 講)	1234		◇20	「キリスト教」科目を除くCL A コア科目から4単位修得		
		03510	SOC-1	読み書きのスキル(社会系)		2	(休 講)	1234		◇			
		03520	OTH-2	聞く話すのスキル	参加型授業で向上を図る傾聴力と伝達力	2	ナツプ 希代子	1234	木 2	◇25			
		03521				2	ナツプ 希代子	1234	木 3				
		0B000	OTH-1	アカデミック・ライティング入門	レポート執筆の基礎を身につける	2	阿曾 歩	1	月 1	⑭			
		0B001				2	阿曾 歩	1	火 1				
		0B002				2	阿曾 歩	1	水 3				
		0B003				2	阿曾 歩	1	水 4				
		0B004				2	阿曾 歩	1	木 2				
		0B005				2	山本(福尾) リリコ	1	水 1				
		0B006				2	山本(福尾) リリコ	1	金 1				
		0B007				2	山本(福尾) リリコ	1	金 2				
		0B008				2	山本(福尾) リリコ	1	水 2				
		0B009				2	真辺 駿	1	水 1				
		0B00A				2	真辺 駿	1	水 3				
		0B00B				2	真辺 駿	1	水 4				
		0B00C				2	阿曾 歩	1	未定				
		0B00D				2	阿曾 歩	1	未定				
		0B00E				2	阿曾 歩	1	未定				
		0B00F				2	阿曾 歩	1	未定				
		0B00G				2	阿曾 歩	1	未定				
		0B00H				2	阿曾 歩	1	未定				
		0B00I				2	(未定)	1	未定				
		0B00J				2	(未定)	1	未定				
		0B00K				2	(未定)	1	未定				
		0B00L				2	(未定)	1	未定				
		0B00M				2	(未定)	1	未定				
		0B00N				2	(未定)	1	未定				
		04080	CRE-2	分析的・批判的思考1	整理して伝えるためのロジカルシンキング	2	西山 直樹	1234	水 5	◇			
		04090		分析的・批判的思考2		2	(休 講)	1234					
		04100		弁論と説得	法廷コミュニケーションを軸に学ぶ説得技法	2	ナツプ 希代子	1234	集中			◇25	
		04110		議論と意思決定	合意結成をめざす「論理的対話」	2	ナツプ 希代子	1234	木 3				
		03530	INF-1	情報とメディアのリテラシー1／(1)		2	(未定)	1234	未定	◇			
		03531		情報とメディアのリテラシー2／(2)	ソーシャルデザインを通した「情報とメディアのリテラシー」	2	ト部 直也	1234	水 5				
		03050	CUL-1	読書とメディア	SNS時代のメディアとマーケティングの関係とは？ 情報の裏側を知る	2	安田 英久	1234	金 5	◇ ②			
		04120	LIT-2	今年の一冊	岩波文庫『日本唱歌集』を歌う	2	島村 輝	1234	金 5	◇30 ③			
		02940	SOC-1	ボランティア論	いちばんはじめのボランティアーあなたと世界をつなぐ	2	渡邊 義昭	1234	水 5	◇ ⑤			
		02941				2	渡邊 義昭	1234	水 5				

⑧＝活動時間270時間以上
 ⑨＝専任教員によるコラボレート授業
 ⑩＝(教職優先クラス)
 ⑪＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑫＝学生提案科目
 ⑬＝教職員提案科目
 ⑭＝2023年度以降入学者対象科目(学部1年次のみ対象。留学生含む。編入学生除く)。大学が履修登録を行います。
 ⑮＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ⑯＝読書運動科目
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

C L A コア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
		分野ーレベル	前			後						
実践教養	選択必修	03390	SOC-2	ボランティア活動1	ボランティア実習	1	相澤 一	234	時外	⑥ 要手続	「キリスト教」科目を除くC L A コア科目から4単位修得	
		03391			1	相澤 一	1234	時外				
		03400		ボランティア活動2	ボランティア実習	2	知足 章宏	234	時外	⑦ 要手続		
		03401			2	知足 章宏	1234	時外				
		02060		ボランティア活動3	ボランティア実習	6	(休 講)	234		⑧ 要手続		
		02061			6	土屋 広次郎	234	時外				
		04130	市民活動の役割と意義		2	(休 講)	1234		◇ ⑨			
		09140	INF-1		2	内田 奈津子	1234	月3	◇40 ⑩ ⑪			
		09141			2	内田 奈津子	1234	木5				
		09142			2	内田 奈津子	1234	木2				
		09146			2	内田 奈津子	1234	金4				
		09143		情報リテラシー： コンピュータサイエンス入門		2	内田 奈津子	1234		月2		
		09144			2	内田 奈津子	1234	月3				
		09145			2	内田 奈津子	1234	火4				
		09147			2	内田 奈津子	1234	月5				
		09150			2	渡邊 弘己	1234	火4				
		09151		情報リテラシー： データサイエンス入門	リテラシーレベルのデータサイエンス	2	渡邊 弘己	1234		金2		◇60 ⑩ ⑪
		09152			2	渡邊 弘己	1234	木2				
		09153			2	渡邊 弘己	1234	木3				
		06920	MNG-1	キャリア形成の理解1/ キャリア形成の理解(1)	キャリアデザインの基礎知識と実践演習	2	鈴木 美伸	1234	火4	◇70 ①		
		06930		キャリア形成の理解2/ キャリア形成の理解(2)	グループワークから“働くこと楽しさ”& “自分の強み”を知る	2	鈴木 寿彦	1234	木5	◇30 ①		
		06940	MNG-2	キャリア系の知識を深める1/(1)	消費経済を学ぶ	2	高木 聖	1234	金4	◇ ①		
		06950		キャリア系の知識を深める2/(2)	日韓企業の経営分析	2	高沢 修一	1234	木4			
		06960		キャリア系の知識を深める3/(3)	大変化時代のキャリア・デザイン	2	齊藤 義明	1234	集中	◇30 ①		
		06970		社会人基礎力の修得と実践1/(1)	プロジェクトマネジメント入門・働き方を管理する	2	森川 勇治	1234	水5	初24 ①		
		06980		女性とキャリア/社会人基礎 力の修得と実践2/(2)	女性のキャリアについて多面的に考える。	2	治部 れんげ	1234	集中	◇ ① ⑮		
		07290	MNG-1	実践マーケティング		2	武井 涼子	1234	金5	◇		
		07300		キャリアデザインとウェルビーイング	キャリアデザインとウェルビーイング	2	武井 涼子	1234	金4	◇		
		03290	MNG-2	キャリア実習 (短期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	1	高嶋 成豪	1234	時外	要手続		
		03291			1	高嶋 成豪	1234	時外				
		03300		キャリア実習 (長期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	2	高嶋 成豪	1234	時外			
		03301			2	高嶋 成豪	1234	時外				
		06130	ENV-2	未来の環境を展望する1/ 環境と人間(1)	環境経営論	2	佐藤 輝	1234	木5	◇ (隔)		
		06140		未来の環境を展望する2/ 環境と人間(2)		2	(休 講)	1234		⑨		
		06150		未来の環境を展望する3/ 環境と人間(3)		2	(休 講)	1234		◇ ⑨		
		06160		未来の環境を展望する4/ 環境と人間(4)		2	(休 講)	1234		◇		
		06250		未来の環境を展望する5/ 環境と人間(5)		2	(未定)	1234	未定			
		05890		未来の環境を展望する6/ 生き物との共生	動物とのつながりで生きる私たち	2	水野 壮	1234	火2	◇20		
		フェリス教養講義 For Others	選択必修	04140	MUS-2	世界とつながる音楽の力	世界の音楽と言語の連関について	2	蔵田 雅之	1234		金5
04150	EDU-2			フェリス女学院で学ぶということ		2	(休 講)	1234		◇ ⑨		
04160	MNG-2			女性のキャリア		2	(休 講)	1234		⑨ 初30		
04170	ENV-2			地域と環境から見た未来	地域の環境の歴史から現在と未来を考える	2	高雄 綾子	1234	金5	◇		
04180	PCS-2			ボランティア活動が変える世界	ボランティアの実践とその意義・課題	2	知足 章宏	1234	火2	◇120		
04190	HSB-2			21世紀のオリンピックとパ ラリンピック		2	(休 講)	1234		◇ ⑨		
06520	POL-2			グローバル時代の対話と協調 ／転換の時代を生きる(21)	現代日本外交入門	2	古内 洋平	1234	木2	◇		
07150				21世紀の戦争と平和/ 転換の時代を生きる(22)		2	(休 講)	1234				
04220	OTH-2			文化の創造と継承	演劇の創造と発展	2	由井 哲哉	1234	月5			
04200				私たちが学びたいこと	災害から命を守るために： AI・データサイエンスから学ぶ	2	内田 奈津子	1234	月5	◇ ⑫		
04210	CUL-2	学びの世界を広げる		2	(休 講)	1234		◇ (隔) ⑨ ⑬				
プロジェクト演習	選択	04300	OTH-2	プロジェクト演習	地域の社会問題を考える・地方創生を探る	1	上原 良子	2	金5	要手続		
		04310				1	(休 講)	2				
		04320			令和における女子大の意義を問い直す	1	関口 洋平	2	金5			
		04330			舞台上演作品の未来を探求する	1	蔵田 雅之	2	金5			
		04340				1	(休 講)	2				
		04350			「フェリス女学院大学の広報戦略を考える」	1	荒井 真	2	金5			
		04360				1	(休 講)	2				

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ②＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ③＝「家族と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。 ④＝「消費者と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。
 ⑤＝「ボランティア活動1～3」履修者は履修が望ましい ⑥＝活動時間45時間以上 ⑦＝活動時間90時間以上
 ⑧＝活動時間270時間以上 ⑨＝専任教員によるコラボレート授業 ⑩＝(教職優先クラス)
 ⑪＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑫＝学生提案科目 ⑬＝教職員提案科目
 ⑭＝2023年度以降入学者対象科目(学部1年次のみ対象。留学生含む。編入学生除く)。大学が履修登録を行います。 ⑮＝遠隔授業60単位上限算入科目
 □＝読書運動科目
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

語学科目

英語

フランス語

ドイツ語

スペイン語

中国語

朝鮮語

教養外国語

英語

英語スタンダード科目（1年次前期）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考
選択必修	112200	ENG-1-JE	英語 I s (読む・書く)	1	バトリック スコット ヘラー	1	月 2	全学科 1年次生クラス	
	112201			1	竹島 達也	1	月 1		
	112202			1	マイケル ヘザートン	1	水 2		
	112203			1	由井 哲哉	1	月 2		
	112204			1	ガマル モハメッド	1	月 2		
	112205			1	ジョエル ルーク サージェント	1	水 1		
	112206			1	セオドア アレクサンダー ブラットン	1	水 2		
	112207			1	富樫 剛	1	金 1		
	112208			1	竹島 達也	1	月 2		
	112209			1	橋本 真吾	1	金 1		
	112210			1	ソニア ヒグチ	1	月 1		
	112211			1	ジェスロ ケニー	1	水 1		
	112212			1	三ツ谷 直子	1	水 2		
	112213			1	大重 範子	1	月 2		
	112214			1	コナー リル ワイルドウッド	1	月 1		
	112215			1	小林 さやか	1	月 1		
	112216			1	饒平名 尚子	1	水 1		
	112217			1	関口 洋平	1	水 1		
	112218			1	エマニュエル ベベニョン	1	水 2		
	112219			1	スコット ウィリアム スミス	1	水 1		
	112220			1	大重 範子	1	水 2		
	112221			1	向井 秀忠	1	月 2		
	112222			1	三ツ谷 直子	1	水 1		
	112223			1	梅崎 透	1	金 1		
	112224			1	エマニュエル ベベニョン	1	月 1		
	101200		英語 I s (聞く・話す)	1	ジョナ グリック	1	水 1		
	101201			1	ジェスロ ケニー	1	水 2		
	101202			1	ダーリーン R. ノムラ	1	月 1		
	101203			1	ジョエル ルーク サージェント	1	水 2		
	101204			1	エマニュエル ベベニョン	1	水 1		
	101205			1	ジョン トーマス レシー	1	月 2		
	101206			1	越智 綾子	1	金 1		
	101207			1	シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1	月 2		
	101208			1	グレン C. スウィニー	1	水 2		
	101209			1	ケイ ハスキー	1	月 2		
	101210			1	スコット ウィリアム スミス	1	水 2		
	101211			1	ダーリーン R. ノムラ	1	月 2		
	101212			1	大重 範子	1	月 1		
	101213			1	グレン C. スウィニー	1	水 1		
	101214			1	マイケル ヘザートン	1	水 1		
	101215			1	ジョナ グリック	1	水 2		
	101216			1	エリザベス オノデラ	1	月 1		
	101217			1	ジョン トーマス レシー	1	月 1		
	101218			1	ケイ ハスキー	1	月 1		
	101219			1	ジョエル ルーク サージェント	1	月 1		
	101220			1	川畑 智子	1	金 1		
	101221			1	ジョナサン ハモンド	1	水 2		
	101222			1	ガマル モハメッド	1	月 1		
	101223			1	ジョエル ルーク サージェント	1	月 2		
	101224			1	ジョナサン ハモンド	1	水 1		

英語

英語インテンシブ科目

英語インテンシブ科目は、英語インテンシブ・コース専用科目です。英語インテンシブ・コース履修者以外の履修は認めません。
インテンシブ・コースのクラス別指定授業は次のとおりです。各授業は、必ず履修しなければなりません。

英語インテンシブ科目（1年次後期）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベルー言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11860	ENG-1-E	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	長谷川 寿美	1	火 1	A クラス 指定	(週 2 回授業)	後期に すべて修得
							1	金 2			
	11870		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	大重 範子	1	火 2			
							1	金 1			
	11880		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	大重 範子	1	金 3	(AB 合同)		
	11861		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	長谷川 寿美	1	火 2	B クラス 指定	(週 2 回授業)	
							1	金 1			
	11871		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	大重 範子	1	火 1			
							1	金 2			
	11880		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	大重 範子	1	金 3			
	11862		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	セオドア アレクサンダー ブラットン	1	月 2	C クラス 指定	(週 2 回授業)	
							1	木 1			
	11872		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	佐藤 早苗	1	月 1			
							1	木 2			
	11881		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	セオドア アレクサンダー ブラットン	1	木 3			
	11863		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	セオドア アレクサンダー ブラットン	1	月 1	D クラス 指定	(週 2 回授業)	
							1	木 2			
	11873		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	佐藤 早苗	1	月 2			
							1	木 1			
	11881		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	セオドア アレクサンダー ブラットン	1	木 3			
	11864		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	橋本 真吾	1	月 1	E クラス 指定	(週 2 回授業)	
							1	水 2			
	11874		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	エリザベス オノデラ	1	月 2			
							1	水 1			
	11882		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	橋本 真吾	1	月 3			
	11865		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	橋本 真吾	1	月 2	F クラス 指定	(週 2 回授業)	
							1	水 1			
	11875		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	ジョエル ルーク サージェント	1	月 1			
					1	水 2					
11882	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	橋本 真吾	1	月 3					
11866	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	越智 綾子	1	火 2	G クラス 指定	(週 2 回授業)			
					1	金 1					
11876	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	(未定)	1	火 1			(GH 合同)		
					1	金 2					
11883	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	(未定)	1	金 3					
11867	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	越智 綾子	1	火 1	H クラス 指定	(週 2 回授業)			
					1	金 2					
11877	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	(未定)	1	火 2			(GH 合同)		
					1	金 1					
11883	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	(未定)	1	金 3					

英語

英語インテンシブ科目（2年次前期・後期）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11890	ENG-2-E	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	月 2	A クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得
					2	木 1					
	11900		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	月 1			
					2	木 2	(AB 合同)				
	11910		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン		2		木 3	
					2	火 1		(週 2 回授業)		後期に すべて修得	
	11920		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		橋本 真吾	2		木 2		
					2	火 2					
	11930		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	木 1	(AB 合同)		
					2	木 3					
	11940		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾	2	木 3			
					2	月 1	B クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得		
	11891		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン				2	木 2
					2	月 2					
	11901		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗		2	木 1		
					2	木 3		(AB 合同)			
	11910		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン			2	火 2	
					2	木 1	(週 2 回授業)		後期に すべて修得		
	11921	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		橋本 真吾	2		火 1			
				2	木 2						
	11931	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	木 2	(AB 合同)			
				1	橋本 真吾	2	木 3				
	11940	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾	2	木 3				
				2	月 1	C クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得			
	11892	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		橋本 真吾				2	水 2	
				2	月 2						
	11902	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		エリザベス オノデラ		2	水 1			
				1	橋本 真吾		2	月 3	(CD 合同)		
	11911	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾		2	月 2			
				2	ジョエル ルーク サージェント	2	水 1	(週 2 回授業)		後期に すべて修得	
	11922	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ジョエル ルーク サージェント	2	月 1				
				2	(未定)	2	水 2				
	11932	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		(未定)	2	月 1	(CD 合同)			
				1	(未定)	2	月 3				
	11941	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		(未定)	2	月 3				
				2	月 2	D クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得			
	11893	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		橋本 真吾				2	水 1	
				2	月 1						
	11903	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗		2	水 2			
				1	橋本 真吾		2	月 3	(CD 合同)		
	11911	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾		2	月 3			
				2	エリザベス オノデラ	2	水 2	(週 2 回授業)		後期に すべて修得	
11923	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		エリザベス オノデラ	2	水 2					
			2	(未定)	2	月 2					
11933	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		(未定)	2	水 1	(CD 合同)				
			1	(未定)	2	月 3					
11941	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		(未定)	2	月 3					
			2	(休 講)	E クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得				
11894	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		(休 講)				2			
			2	(休 講)				2			
11904	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		(休 講)		2					
			1	(休 講)		2		(EF 合同)			
11912	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		(休 講)		2					
			2	ダーリーン R. ノムラ	2	月 1	(週 2 回授業)		後期に すべて修得		
11924	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ダーリーン R. ノムラ	2	水 2					
			2	大重 範子	2	月 2					
11934	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	水 1	(EF 合同)				
			1	大重 範子	2	火 3					
11942	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		大重 範子	2	火 3					
			2	(休 講)	F クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得				
11895	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		(休 講)				2			
			2	(休 講)				2			
11905	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		(休 講)		2					
			1	(休 講)		2		(EF 合同)			
11912	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		(休 講)		2					
			2	ダーリーン R. ノムラ	2	月 2	(週 2 回授業)		後期に すべて修得		
11925	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ダーリーン R. ノムラ	2	水 1					
			2	大重 範子	2	月 1					
11935	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	水 2	(EF 合同)				
			1	大重 範子	2	火 3					
11942	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		大重 範子	2	火 3					

英語

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11896	ENG-2-E	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		越智 綾子	2	火 1	G クラス 指定	(週 2 回授業)	前期に すべて修得
					2	金 2					
	11906		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	火 2			
					2	金 1					
	11913		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		大重 範子	2	金 3		(GH合同)	
					2	水 2					
	11926		英語Ⅳ i (分析・理解)		2	セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金 1	G クラス 指定	(週 2 回授業)	後期に すべて修得
					2	水 1					
	11936		英語Ⅳ i (発信・表現)		2	スコット ウィリアム スミス	2	金 2			
					2	金 2					
	11943		英語Ⅳ i (プロジェクト)		1	セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金 3		(GH合同)	
							2	火 2		H クラス 指定	
	11897		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		長谷川 寿美	2	金 1			
							2	火 1			
11907	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	金 2					
					2	金 2					
11913	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		大重 範子	2	金 3	(GH合同)				
					2	水 1	H クラス 指定	(週 2 回授業)	後期に すべて修得		
11927	英語Ⅳ i (分析・理解)		2	セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金 2					
					2	水 2					
11937	英語Ⅳ i (発信・表現)		2	スコット ウィリアム スミス	2	金 1					
					2	金 1					
11943	英語Ⅳ i (プロジェクト)		1	セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金 3		(GH合同)			

英語インテンシブ科目 (3年次前期)

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11950	ENG-3-E	英語Ⅴ i (プロジェクト)	1		スコット ウィリアム スミス	3	金 2	Aクラス指定		前期に すべて修得
	11951			1		大重 範子	3	水 1	Bクラス指定		
	11952			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	3	金 2	Cクラス指定		
	11953			1		橋本 真吾	3	火 2	Dクラス指定		

英語

英語スタンダード科目（1年次後期、2年次前期・後期）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考
				前	後					
選択必修	11250	ENG-1-JE	英語Ⅱ s（読む・書く）	1		ジョナ グリック	1	水1	全学科 1年次生クラス	
	11251			1		ジェスロ ケニー	1	水2		
	11252			1		ブルース デビッド パーディー	1	水1		
	11253			1		ブルース デビッド パーディー	1	水2		
	11254			1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1	月2		
	11255			1		齋藤 有希子	1	金1		
	11256			1		ジョン トーマス レーシー	1	月1		
	11257			1		竹島 達也	1	月2		
	11258			1		エマニュエル ベベニョン	1	月1		
	11259			1		竹島 達也	1	月1		
	1125A			1		ケイ ハスキー	1	月1		
	1125B			1		ケイ ハスキー	1	月2		
	10250		英語Ⅱ s（聞く・話す）	1		ガマル モハメッド	1	月2		
	10251			1		ガマル モハメッド	1	月1		
	10252			1		(未定)	1	月2		
	10253			1		(未定)	1	月1		
	10254			1		ジョナサン ハモンド	1	水1		
	10257			1		ジョナ グリック	1	水2		
	10258			1		マイケル ヘザートン	1	水1		
	10259			1		エマニュエル ベベニョン	1	水1		
	10255			1		エマニュエル ベベニョン	1	水2		
	10256			1		ジェスロ ケニー	1	水1		
	1025A			1		グレン C. スウィニー	1	水1		
	1025B			1		グレン C. スウィニー	1	水2		
	11550	ENG-2-JE	英語Ⅲ s（読む・書く）	1		コナー リル ワイルドウッド	2	水1	全学科 2年次生クラス	
	11551			1		(休 講)	2			
	11552			1		(休 講)	2			
	11553			1		コナー リル ワイルドウッド	2	水2		
	11554			1		齋藤 有希子	2	金2		
	11555			1		堀越 庸一郎	2	金2		
	11556			1		ソニア ヒグチ	2	月2		
	11557			1		(休 講)	2			
	11558			1		大森 尚子	2	月1		
	11559			1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	2	月1		
	1155A			1		ジョージ メルボーン	2	水1		
	1155B			1		マイケル ヘザートン	2	金1		
	10340		英語Ⅲ s（聞く・話す）	1		ジョナサン キャンベル	2	金2		
	10341			1		川畑 智子	2	金2		
	10342			1		エマニュエル ベベニョン	2	月2		
	10343			1		大森 尚子	2	月2		
	10344			1		コナー リル ワイルドウッド	2	月2		
	10345			1		(休 講)	2			
	10346			1		ダーリーン R. ノムラ	2	水1		
	10347			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	水1		
	10348			1		ダーリーン R. ノムラ	2	水2		
	10349			1		エリザベス オノデラ	2	水2		
	1034A			1		ジョージ メルボーン	2	水2		
	1034B			1		マイケル ヘザートン	2	金2		
	11570		英語Ⅳ s（読む・書く）	1		コナー リル ワイルドウッド	2	水1		
	11571			1		(未定)	2	水1		
	11572			1		(未定)	2	水2		
	11573			1		コナー リル ワイルドウッド	2	水2		
	11574			1		齋藤 有希子	2	金2		
	11575			1		川畑 智子	2	金2		
	11576			1		ソニア ヒグチ	2	月2		
	11577			1		大森 尚子	2	月2		
	11578			1		大森 尚子	2	月1		
	11579			1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	2	月1		
	1157A			1		マイケル ヘザートン	2	金1		
	1157B			1		川畑 智子	2	金1		

英語

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考
				前	後					
選択必修	10430	ENG-2-JE	英語Ⅳ s (聞く・話す)		1	ジョナサン キャンベル	2	金2	全学科 2年次生クラス	
	10431				1	小泉 泉	2	金2		
	10432				1	エマニュエル ベベニョン	2	月2		
	10433				1	コナー リル ワイルドウッド	2	月2		
	10434				1	ソニア ヒグチ	2	月1		
	10435				1	コナー リル ワイルドウッド	2	月1		
	10436				1	ジョージ メルボーン	2	水1		
	10437				1	三ツ谷 直子	2	水1		
	10438				1	ジョナサン ハモンド	2	水2		
	10439				1	三ツ谷 直子	2	水2		
	1043A				1	マイケル ヘザートン	2	水2		
	1043B				1	マイケル ヘザートン	2	金2		

英語

英語選択科目（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野・レベル・言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考
選択必修	11600	ENG-2-JE	英語e (Academic Listening)	英語e (Academic Listening)	1	橋本 真吾	1234	金 3	◆30
	11601			英語による講義のリスニング・ノートテイキング	1	大畑 甲太	1234	金 2	
	11260		英語e (Academic Reading)	“TED: Ideas Worth Spreading” のスピーチを聴く／読む	1	向井 秀忠	1234	月 2	
	11261				1	ジョン パック	1234	火 2	
	11490	ENG-3-E	英語e (Academic Reading: Advanced)		1	堀越 庸一郎	1234	金 3	◆25
	11700	ENG-2-JE	英語e (Business Communication)	Business Communication	1	ジョン パック	1234	火 1	◆30
	11701				1	シャオ ウェン(ポーラ)シェン	1234	月 3	
	11560	ENG-1-JE	英語e (Conversation Skills: Basic)	English coversation skills	1	シャオ ウェン(ポーラ)シェン	1234	月 3	◆35
	11561				1	ジョージ メルボーン	1234	水 2	
	11300	ENG-2-JE	英語e (Conversation Skills)		1	ジョン パック	1234	火 2	◆30
	11301			English Communication	1	小林 さやか	1234	月 3	
	11630	ENG-3-E	英語e (Conversation Skills: Advanced)	Conversation Skills: Advanced	1	セオドア アレクサンダー ブラットン	1234	月 3	◆25
	11590		英語e (Creative Writing)	Creative Writing	1	パトリック スコット ヘラー	1234	月 3	◆30
	11591				1	ジェスロ ケニー	1234	水 4	
	11320		英語e (Discussion and Debate)	Discussion & Debate	1	ガマル モハメッド	1234	火 1	◆25
	11990	ENG-2-JE	英語 e (EIKEN Grade 2 Preparation)		1	長谷川 寿美	1234	火 1	
	11991				1	堀越 庸一郎	1234	金 1	
	11A00	ENG-3-JE	英語e (EIKEN Grade Pre-1 Preparation)	Preparation for Eiken Grade Pre-1 test	1	齋藤 有希子	1234	金 1	初25
	11A01				1	堀越 庸一郎	1234	金 4	
	11340	ENG-2-JE	英語e (English through Movies)	Modern Familyから学ぶ英語表現	1	関口 洋平	1234	水 2	◆30
	11640		英語e (English through Music: Basic)	1960年代～90年代の英語ポップス を通じて英語に親しもう	1	中川 正紀	1234	木 3	◆35
	11840	ENG-1-JE	英語e (Extensive Reading)	多読、コメントライティング及び グループリーディング	1	大重 範子	1234	火 3	◆30
	11841			Extensive Reading	1	饒平名 尚子	1234	水 1	
	11650		英語e (Grammar: Basic)	TOEIC試験の各パート及び文法演習	1	ガマル モハメッド	1234	火 2	◆35
	11651				1	大山 悦子	1234	月 3	
	11652	ENG-2-JE	英語e (IELTS Preparation I)		1	大山 悦子	1234	月 2	◆30
	11960				1	安山 秀盛	1234	火 2	
	11970		英語e (IELTS Preparation II)		1	安山 秀盛	1234	火 2	◆30
	11580		英語e (News and Views)	News and Views	1	川畑 智子	1234	火 2	
	11780	ENG-3-E	英語e (News and Views: Advanced)		1	冠木 友紀子	1234	金 4	◆25
	11770	ENG-1-JE	英語e (Pronunciation: Basic)	Basic English Pronunciation	1	スコット ウィリアム スミス	1234	金 3	
	11370	ENG-2-JE	英語e (Pronunciation)		1	ジョナサン キャンベル	1234	金 3	
	11980	ENG-3-JE	英語e (Songs & Poems)	歌ってみた(英語の歌を)	1	富樫 剛	1234	金 2	◆30
	11850	ENG-2-JE	英語e (Special Topic)	English Conversation	1	小林 さやか	1234	月 2	
	11851			Interactive Skills	1	ブルース デビッド パーディー	1234	水 1	
	11852			English Pronunciation, Speaking, and Listening	1	小林 さやか	1234	月 2	
	11853				1	ジョナサン キャンベル	1234	金 1	
	11854				1	ジョージ メルボーン	1234	火 1	
	11855			Special Topic	1	川畑 智子	1234	火 1	
	11856			Japanese culture in English	1	小泉 泉	1234	金 2	
	11857			Job Hunting Skills in English	1	セオドア アレクサンダー ブラットン	1234	金 1	
	11858				1	越智 綾子	1234	火 2	
	11859				1	(未定)	1234	未定	
	1185A				1	(未定)	1234	未定	
	11710	ENG-1-JE	英語e (Speech and Debate)		1	ジョン パック	1234	火 1	◆35
	11410			TOEFL-iBT Preparation I	1	橋本 真吾	1234	火 3	
	11411			英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	1	長谷川 寿美	1234	金 2	
	11412			英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	1	堀越 庸一郎	1234	金 2	
	11820	ENG-2-JE	英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Reading/Writing)		1	ジェスロ ケニー	1234	水 3	初30
	11830		英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Listening/Speaking)		1	堀越 庸一郎	1234	金 3	
	11430	ENG-3-E	英語e (TOEFL-iBT Preparation III)		1	(休 講)	1234		初25
	11440	ENG-1-JE	英語e (TOEIC Preparation I)	Preparation for Taking your First TOEIC Test	1	中川 正紀	1234	集中	◆35
	11441				1	ジョナサン キャンベル	1234	金 1	
	11442				1	ガマル モハメッド	1234	火 1	
	11443				1	大山 悦子	1234	月 2	
	11740	ENG-2-JE	英語e (TOEIC Preparation II: Listening)	Toeic Preparation II: Listening skills	1	ジョージ メルボーン	1234	火 2	初30
	11750	ENG-3-E	英語e (TOEIC Preparation II: Reading)		1	ガマル モハメッド	1234	火 2	
	11460		英語e (TOEIC Preparation III)	TOEIC Preparation III	1	橋本 真吾	1234	金 2	初25
	11660	ENG-1-JE	英語e (Vocabulary: Basic)	Learning and Retaining Vocabulary	1	ジョナサン キャンベル	1234	金 3	◆35
	11810	ENG-2-JE	英語e (Vocabulary)	Improving your ability to express yourself	1	ブルース デビッド パーディー	1234	水 2	◆30
	11790		英語e (Writing Skills)	英語e (Writing Skills)	1	ジョン トーマス レーシー	1234	月 2	
	11791				1	ジョナサン ハモンド	1234	水 3	

【備考欄】 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」

フランス語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
選択必修	14010	FRE-1-JF	フランス語Ⅰ（入門）		1	下田 隆之	1	火 1		要手続	
	14011				1	梶谷 彩子	1	金 1			
	14012				1	（休 講）	1				
	14013				1	村山 いくみ	1	木 1			
	14014				1	空 由佳子	1	火 2			
	14015				1	（休 講）	1				
	14016				1	朝倉 三枝	1	月 2			
	14017				1	村山 いくみ	1	木 2			
	14018				1	（休 講）	1				

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	14020	FRE-1-JF	フランス語Ⅱ i (文法)		3	朝倉 三枝	1	月 2	(週3)★	Ⅱ i をすべて修得
						アレクサンダ ジャン ルイス クレメル オガ		木 2		
								金 2		
	14030		フランス語Ⅱ i (読む1)		1	梶谷 彩子	1	金 1		
	14040		フランス語Ⅱ i (読む2)		1	下田 隆之	1	火 2		
	14050	FRE-1-F	フランス語Ⅱ i (L L)		1	齊藤 裕美	1	水 1		
14051				1 (休 講)	1					

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	14080	FRE-2-JF	フランス語Ⅲ i（文法）		2	朝倉 三枝	2	月 1	(週2)★	Ⅲ i をすべて修得	
						木 2					
	14090		フランス語Ⅲ i（読む）		1	梶谷 彩子	2	金 2			
	14100	FRE-2-F	フランス語Ⅲ i（話す）		1	（休 講）	2				
	14101				1	斉藤 裕美	2	水 1			
	14110				1	下田 隆之	2	火 2			
	14120	FRE-2-F	フランス語Ⅲ i（L L）		1	アレクサンダ ジャン ルイス クレメル オガ	2	金 1		★	Ⅳ i から4単位以上修得
	14180	FRE-2-JF	フランス語Ⅳ i（読む1）		1	村山 いくみ	2	木 1			
	14190		フランス語Ⅳ i（読む2）		1	空 由佳子	2	火 2			
	14200	FRE-2-F	フランス語Ⅳ i（話す）		1	アレクサンダ ジャン ルイス クレメル オガ	2	金 1			
	14201				1	（休 講）	2				
	14210				1	村山 いくみ	2	木 2			
14220	FRE-2-F	フランス語Ⅳ i（L L）		1	斉藤 裕美	2	水 2				

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	14370	FRE-3-JF	フランス語Ⅴ i（読む）		1	空 由佳子	34	木 2		★	Ⅴ i から1単位以上修得
	14270	FRE-3-F	フランス語Ⅴ i（話す）		1	齊藤 裕美	34	水 2			
	14280	FRE-3-JF	フランス語Ⅴ i（書く）		1	（休 講）	34				
	14290	FRE-3-F	フランス語Ⅴ i（L L）		1	アレクサンダ ジャン ルイス クレメル オガ	34	金 2			
	14390	FRE-3-JF	フランス語Ⅴ i（総合）	フランスを多角的に知る・考える・表現する	1	上原 良子	34	火 3			
	14380		フランス語Ⅵ i（読む）		1	倉館 健一	34	月 3			
	14310	FRE-3-F	フランス語Ⅵ i（話す）		1	アレクサンダ ジャン ルイス クレメル オガ	34	金 3			Ⅵ i から1単位以上修得
	14320	FRE-3-JF	フランス語Ⅵ i（書く）		1	下田 隆之	34	火 3			
	14330	FRE-3-F	フランス語Ⅵ i（L L）		1	（休 講）	34				
	14400	FRE-3-JF	フランス語Ⅵ i（総合）	世界遺産を通して学ぶフランス語	1	空 由佳子	34	木 2			

【備考欄】 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 ★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

フランス語

スタンダード科目（１・２年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
選択必修	14060	FRE-1-JF	フランス語Ⅱs(文法)		1	黒川 学	1	木1	学科・コースによるクラス指定あり		
	14061				1	黒川 学	1	木2			
	14062				1	上杉 恭子	1	火2			
	14070		フランス語Ⅱs(読む)		1	上杉 恭子	1	火1			
	14071				1	(休 講)	1				
	14072				1	梶谷 彩子	1	金2			
	14360	FRE-1-F	フランス語Ⅱs(L.L.)		1	倉館 健一	1	月1			
	14130	FRE-2-JF	フランス語Ⅲs(文法)		1	黒川 学	2	木1			
	14131				1	黒川 学	2	木2			
	14150		フランス語Ⅲs(読む)		1	上杉 恭子	2	火1			
	14151				1	(休 講)	2				
	14160	FRE-2-F	フランス語Ⅲs(話す)		1	アレクサンドラ ジャン ルイズ クレメール オグラ	2	金3			
	14170		フランス語Ⅲs(L.L.)		1	倉館 健一	2	月2			
	14240	FRE-2-JF	フランス語Ⅳs(読む)		1	下田 隆之	2	火1			
	14241				1	(休 講)	2				
	14242				1	村山 いくみ	2	木3			
	14243				1	(休 講)	2				
	14340	FRE-2-F	フランス語Ⅳs(話す)		1	倉館 健一	2	月2			
	14250		フランス語Ⅳs(L.L.)		1	アレクサンドラ ジャン ルイズ クレメール オグラ	2	金4			

選択科目

選択	14350	FRE-3-F	海外語学実習(フランス語)		2	朝倉 三枝	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	---------------	--	---	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

ドイツ語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
選択必修	15030	GER-1-JF	ドイツ語Ⅰ（入門）		1	高雄 綾子	1	金 2		要手続	
	15031				1	亀ヶ谷 昌秀	1	火 1			
	15032				1	矢野 久美子	1	木 2			
	15033				1	西野 路代	1	火 2			
	15034				1	小倉 直子	1	金 1			
	15035				1	村田 えりな	1	木 1			

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	15040	GER-1-JF	ドイツ語Ⅱ i (文法)		3	西野 路代 ナディーン カツマレク 小倉 直子	1	火 2 水 1 金 1	(週3)★ ★	Ⅱ i をすべて修得
	15050		ドイツ語Ⅱ i (読む1)		1	ナディーン カツマレク	1	金 2		
	15060		ドイツ語Ⅱ i (読む2)		1	矢野 久美子	1	木 2		
	15070	GER-1-F	ドイツ語Ⅱ i (L L)		1	池谷 尚美	1	木 1		

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	15100	GER-2-JF	ドイツ語Ⅲ i (文法)		2	小倉 直子	2	水2	(週2)★	Ⅲ i をすべて修得	
							金2				
	15110		ドイツ語Ⅲ i (読む)		1	村田 えりな	2	木2			
	15120	GER-2-F	ドイツ語Ⅲ i (話す)		1	ナディーン カツマレク	2	金1			
	15130	GER-2-JF	ドイツ語Ⅲ i (書く)		1	ナディーン カツマレク	2	水1			
	15140	GER-2-F	ドイツ語Ⅲ i (LL)		1	石井 寿子	2	火1			
	15200	GER-2-JF	ドイツ語Ⅳ i (読む1)		1	小倉 直子	2	金2	★	Ⅳ i から4単位以上修得	
	15210		ドイツ語Ⅳ i (読む2)		1	高雄 綾子	2	火2			
	15220	GER-2-F	ドイツ語Ⅳ i (話す)		1	ナディーン カツマレク	2	金1			
	15230	GER-2-JF	ドイツ語Ⅳ i (書く)		1	池谷 尚美	2	木2			
15240	GER-2-F	ドイツ語Ⅳ i (LL)		1	石井 寿子	2	火1				

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	15380	GER-3-JF	ドイツ語Ⅴ i（読む）		1	（休 講）	34			★	Ⅴ i から1単位以上修得
	15290	GER-3-F	ドイツ語Ⅴ i（話す）		1	ナディーン カツマレク	34	金 2			
	15300	GER-3-JF	ドイツ語Ⅴ i（書く）		1	ナディーン カツマレク	34	金 3			
	15310	GER-3-F	ドイツ語Ⅴ i（LL）	独検対策	1	石井 寿子	34	火 2			
	15410	GER-3-JF	ドイツ語Ⅴ i（総合）	ドイツ語圏の文化と政治	1	矢野 久美子	34	木 3			
	15390		ドイツ語Ⅴ i（読む）		1	（休 講）	34	木 3			
	15330	GER-3-F	ドイツ語Ⅴ i（話す）		1	ナディーン カツマレク	34	水 2		★	Ⅵ i から1単位以上修得
	15340	GER-3-JF	ドイツ語Ⅵ i（書く）		1	（休 講）	34				
	15350	GER-3-F	ドイツ語Ⅵ i（LL）	独検対策	1	石井 寿子	34	火 2			
	15420	GER-3-JF	ドイツ語Ⅵ i（総合）	神奈川・横浜にあるドイツ文化	1	高雄 綾子	34	金 2			

【備考欄】 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 ★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

ドイツ語

スタンダード科目（１・２年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	15080	GER-1-JF	ドイツ語Ⅱs(文法)			1	亀ヶ谷 昌秀	1	火2	学科・コースによるクラス指定あり		
	15081					1	村田 えりな	1	木1			
	15090		ドイツ語Ⅱs(読む)			1	豊田 洋美	1	木2			
	15091					1	鈴木 賢子	1	金1			
	15370	GER-1-F	ドイツ語Ⅱs(LL)			1	西野 路代	1	火1			
	15150	GER-2-JF	ドイツ語Ⅲs(文法)		1		西野 路代	2	火1			
	15151				1		豊田 洋美	2	木2			
	15170		ドイツ語Ⅲs(読む)			1	豊田 洋美	2	木1			
	15180	GER-2-F	ドイツ語Ⅲs(話す)			1	ナディーヌ カツマ レク	2	水2			
	15190		ドイツ語Ⅲs(LL)			1	亀ヶ谷 昌秀	2	火2			
	15260	GER-2-JF	ドイツ語Ⅳs(読む)			1	鈴木 賢子	2	金2			
	15261					1	豊田 洋美	2	木1			
	15400	GER-2-F	ドイツ語Ⅳs(話す)			1	亀ヶ谷 昌秀	2	火1			
	15270		ドイツ語Ⅳs(LL)			1	村田 えりな	2	木2			

選択科目

選択	15360	GER-3-F	海外語学実習(ドイツ語)		2	高雄 綾子	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	--------------	--	---	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

スペイン語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
選択必修	16010	SPA-1-JF	スペイン語Ⅰ（入門）		1	大貫 良史	1	木 2		要手続	
	16011				1	安藤 弥生	1	火 2			
	16012				1	渡辺 裕木	1	木 2			
	16013				1	岡本 年正	1	木 1			
	16014				1	杉下 由紀子	1	金 2			
	16015				1	遠藤 健太	1	火 1			
	16016				1	ヒガ, マルセーロ	1	木 1			
	16017				1	（休 講）	1				

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	16020	SPA-1-JF	スペイン語Ⅱ i (文法)		3	ヒガ, マルセーロ	1	月 2		(週3)★	Ⅱ i をすべて 修得
						遠藤 健太		火 1			
								金 2			
	16030	SPA-1-F	スペイン語Ⅱ i (読む1)		1	渡辺 裕木	1	木 2		★	
	16040		スペイン語Ⅱ i (読む2)		1	杉下 由紀子	1	金 1			
	16050	SPA-1-F	スペイン語Ⅱ i (LL)		1	エクトル シエラ	1	水 2			

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	16080	SPA-2-JF	スペイン語Ⅲ i (文法)		2	遠藤 健太	2	火 2	(週 2)★	Ⅲ i をすべて修得
							金 2			
	16090		スペイン語Ⅲ i (読む)		1	杉下 由紀子	2	金 1	★	
	16100	SPA-2-F	スペイン語Ⅲ i (話す)		1	フアン マヌエル ディアス パジャン	2	水 1		
	16110	SPA-2-JF	スペイン語Ⅲ i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	2	月 1		
	16120	SPA-2-F	スペイン語Ⅲ i (L L)		1	渡辺 裕木	2	木 1		
	16180	SPA-2-JF	スペイン語Ⅳ i (読む 1)		1	遠藤 健太	2	火 2	Ⅳ i から4単位以上修得	
	16190		スペイン語Ⅳ i (読む 2)		1	杉下 由紀子	2	金 2		
	16200	SPA-2-F	スペイン語Ⅳ i (話す)		1	フアン マヌエル ディアス パジャン	2	水 1		
16210	SPA-2-JF	スペイン語Ⅳ i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	2	月 1			
16220	SPA-2-F	スペイン語Ⅳ i (L L)		1	渡辺 裕木	2	木 1			

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	16370	SPA-3-JF	スペイン語Ⅴ i（読む）		1	（休 講）	34			★	Ⅴ i から1単位以上修得
	16280	SPA-3-F	スペイン語Ⅴ i（話す）		1	フアン マヌエル ディアス パジャン	34	水 2			
	16290	SPA-3-JF	スペイン語Ⅴ i（書く）		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	34	月 2			
	16300	SPA-3-F	スペイン語Ⅴ i（LL）	スペイン語表現 2	1	澤村 るり子	34	火 2			
	16390	SPA-3-JF	スペイン語Ⅴ i（総合）		1	ヒガ, マルセーロ	34	木 2			
							34				
	16380	SPA-3-JF	スペイン語Ⅵ i（読む）		1	（休 講）	34				Ⅵ i から1単位以上修得
							34				
	16320	SPA-3-F	スペイン語Ⅵ i（話す）		1	フアン マヌエル ディアス パジャン	34	水 2			
	16330	SPA-3-JF	スペイン語Ⅵ i（書く）		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	34	月 2			
	16340	SPA-3-F	スペイン語Ⅵ i（LL）		1	（休 講）	34				
	16400	SPA-3-JF	スペイン語Ⅵ i（総合）		1	ヒガ, マルセーロ	34	木 2			

【備考欄】 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 ★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

スペイン語

スタンダード科目（１・２年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	16060	SPA-1-JF	スペイン語Ⅱs(文法)		1		安藤 弥生	1	火1	学科コースによるクラス指定あり		
	16061				1		澤村 るり子	1	火2			
	16070		スペイン語Ⅱs(読む)		1		岡本 年正	1	木1			
	16071				1		大貫 良史	1	木2			
	16360	SPA-1-F	スペイン語Ⅱs(LL)		1		(休 講)	1				
	16130	SPA-2-JF	スペイン語Ⅲs(文法)		1		澤村 るり子	2	火1			
	16131				1		安藤 弥生	2	火1			
	16150		スペイン語Ⅲs(読む)		1		岡本 年正	2	木2			
	16151				1		大貫 良史	2	木1			
	16160	SPA-2-F	スペイン語Ⅲs(話す)		1		エクトル シエラ	2	水3			
	16170		スペイン語Ⅲs(LL)		1		(休 講)	2				
	16240	SPA-2-JF	スペイン語Ⅳs(読む)		1		澤村 るり子	2	火1			
	16241				1		安藤 弥生	2	火2			
	16250	SPA-2-F	スペイン語Ⅳs(話す)		1		大貫 良史	2	木1			
	16251				1		岡本 年正	2	木2			
	16260		スペイン語Ⅳs(LL)		1		エクトル シエラ	2	水3			

選択科目

選択	16350	SPA-3-F	海外語学実習(スペイン語)		2		遠藤 健太	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	---------------	--	---	--	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

中国語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
選択必修	17010	CHI-1-JF	中国語Ⅰ（入門）		1	嚴 毅	1	火 1		要手続	
	17011				1	石原 正代	1	木 2			
	17012				1	張 宇博	1	月 1			
	17013				1	河野 正	1	水 1			
	17014				1	費 燕	1	火 2			
	17015				1	石原 正代	1	金 2			
	17016				1	飯田 敦子	1	金 2			
	17017				1	楊 川力	1	木 2			
	17019				1	上原 かおり	1	木 1			
	1701A				1	嚴 毅	1	火 2			

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	17020	CHI-1-JF	中国語Ⅱ i (文法)		3	上原 かおり	1	月 2	(週 3)★	Ⅱ i をすべて修得	
					泉谷 陽子	火 2					
						木 2					
	17030		中国語Ⅱ i (読む1)		1	余 蕾	1	金 1			★
	17040		中国語Ⅱ i (読む2)		1	余 蕾	1	火 1			
	17050	CHI-1-F	中国語Ⅱ i (L L)		1	楊 川力	1	木 1			
17051				1	(休 講)	1					

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	17080	CHI-2-JF	中国語Ⅲ i (文法)		2	上原 かおり	2	月 2	★	(週 2)★	Ⅲ i をすべて修得
							2	木 2			
	17090		中国語Ⅲ i (読む)		1	泉谷 陽子	2	火 2			
	17100	CHI-2-F	中国語Ⅲ i (話す)		1	楊 川力	2	木 1			
	17101				1	(休 講)	2				
	17110	CHI-2-JF	中国語Ⅲ i (書く)		1	費 燕	2	火 1			
	17120	CHI-2-F	中国語Ⅲ i (L L)		1	飯田 敦子	2	金 1			
	17121				1	(休 講)	2				
	17180	CHI-2-JF	中国語Ⅳ i (読む 1)		1	河野 正	2	水 1			
	17190		中国語Ⅳ i (読む 2)		1	伊藤 祥雄	2	火 1			
	17200	CHI-2-F	中国語Ⅳ i (話す)		1	余 蕾	2	金 2			
	17201				1	(休 講)	2				
	17210	CHI-2-JF	中国語Ⅳ i (書く)		1	費 燕	2	火 3			
	17220	CHI-2-F	中国語Ⅳ i (L L)		1	嚴 毅	2	火 2			
										Ⅳ i から4単位以上修得	

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	17370	CHI-3-JF	中国語Ⅴ i（読む）		1	飯田 敦子	34	金 3		★	Ⅴ i から1単位以上修得
	17280	CHI-3-F	中国語Ⅴ i（話す）	日中異文化コミュニケーションについての理解を深めよう。	1	張 宇博	34	月 2			
	17290	CHI-3-JF	中国語Ⅴ i（書く）		1	費 燕	34	火 3			
	17300	CHI-3-F	中国語Ⅴ i（LL）		1	（休 講）	34				
	17390	CHI-3-JF	中国語Ⅴ i（総合）	日本のなかの中国を探る	1	泉谷 陽子	34	木 2			
	17380	CHI-3-JF	中国語Ⅵ i（読む）		1	（休 講）	34				Ⅵ i から1単位以上修得
					1	余 蕾	34	火 2			
	17320	CHI-3-F	中国語Ⅵ i（話す）		1	費 燕	34	火 1			
	17330	CHI-3-JF	中国語Ⅵ i（書く）		1	費 燕	34	火 1			
	17340	CHI-3-F	中国語Ⅵ i（LL）	中国語の表現能力とコミュニケーション能力を向上させよう。	1	張 宇博	34	月 2			
	17400	CHI-3-JF	中国語Ⅵ i（総合）	日本のなかの中国を探ろう：新華僑・新中華街	1	上原 かおり	34	木 2			

【備考欄】 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」

★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

中国語

スタンダード科目（１・２年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	17060	CHI-1-JF	中国語Ⅱ s (文法)		1		河野 正	1	水 2	学科・コースによるクラス指定あり		
	17061				1		巖 舘	1	火 1			
	17062				1		石原 正代	1	金 1			
	17070		中国語Ⅱ s (読む)		1		楊 川力	1	木 3			
	17071				1		費 燕	1	火 2			
	17360	CHI-1-F	中国語Ⅱ s (L L)		1		飯田 敦子	1	金 2			
	17361				1		(休 講)	1				
	17130	CHI-2-JF	中国語Ⅲ s (文法)		1		巖 舘	2	火 3			
	17131				1		石原 正代	2	金 1			
	17132				1		(休 講)	2				
	17150		中国語Ⅲ s (読む)		1		河野 正	2	水 2			
	17151				1		石原 正代	2	木 1			
	17160	CHI-2-F	中国語Ⅲ s (話す)		1		楊 川力	2	木 3			
	17170		中国語Ⅲ s (L L)		1		(休 講)	2				
	17241	CHI-2-JF	中国語Ⅳ s (読む)		1		石原 正代	2	金 2			
	17242				1		巖 舘	2	火 3			
	17250	CHI-2-F	中国語Ⅳ s (話す)		1		楊 川力	2	木 2			
	17251				1		張 宇博	2	月 1			
	17260		中国語Ⅳ s (L L)		1		飯田 敦子	2	金 1			
	17261				1		(休 講)	2				

選択科目

選択	17350	CHI-3-F	海外語学実習(中国語)		2		上原 かおり	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	-------------	--	---	--	--------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

朝鮮語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
選択必修	18010	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅰ（入門）		1	荻野 優子	1	金 2		要手続	
	18011				1	趙 美景	1	火 1			
	18012				1	金 香男	1	月 2			
	18013				1	北村 唯司	1	木 2			
	18014				1	杉山 明枝	1	水 3			
	18015				1	李 聆京	1	木 1			
	18016				1	金 順玉	1	木 2			
	18017				1	金 順玉	1	木 1			

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	18020	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅱ i (文法)		3	趙 美景	1	火 1	(週3)★	Ⅱ i をすべて修得
					金 香男	火 2				
						金 2				
	18030		朝鮮語Ⅱ i (読む1)		1	北村 唯司	1	木 1		
	18040		朝鮮語Ⅱ i (読む2)		1	李 聆京	1	木 2		
	18050	KOR-1-F	朝鮮語Ⅱ i (LL)		1	荻野 優子	1	金 1	★	

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	18080	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲ i (文法)		2	金 香男	2	月 1		(週2)★	Ⅲ i をすべて修得
							2	木 2			
	18090		朝鮮語Ⅲ i (読む)		1	北村 唯司	2	木 1	★	Ⅳ i から4単位以上修得	
	18100	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲ i (話す)		1	趙 美景	2	火 2			
	18110	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲ i (書く)		1	金 順玉	2	火 1			
	18120	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲ i (LL)		1	荻野 優子	2	金 1			
	18180	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳ i (読む1)		1	北村 唯司	2	木 2			
			朝鮮語Ⅳ i (読む2)		1	荻野 優子	2	金 3			
	18200	KOR-2-F	朝鮮語Ⅳ i (話す)		1	趙 美景	2	火 2			
	18210	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳ i (書く)		1	李 聆京	2	木 1			
18220	KOR-2-F	朝鮮語Ⅳ i (LL)		1	荻野 優子	2	金 2				

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	18370	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅴ i（読む）		1	（休 講）	34		★	Ⅴ i から1単位以上修得
	18280	KOR-3-F	朝鮮語Ⅴ i（話す）		1	趙 美景	34	火 3		
	18290	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅴ i（書く）	韓国語で書く日本と韓国社会の比較	1	李 聆京	34	木 3		
	18300	KOR-3-F	朝鮮語Ⅴ i（LL）	検定試験対策	1	杉山 明枝	34	水 2		
	18410	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅴ i（総合）	朝鮮語を通じて文化・歴史を学ぶ	1	新城 道彦	34	金 3		
	18380	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅵ i（読む）		1	（休 講）	34			Ⅵ i から1単位以上修得
	18320	KOR-3-F	朝鮮語Ⅵ i（話す）		1	趙 美景	34	火 3		
	18330	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅵ i（書く）	韓国語で書いてみる日本と韓国社会の比較	1	李 聆京	34	木 3		
	18340	KOR-3-F	朝鮮語Ⅵ i（LL）	検定試験対策	1	杉山 明枝	34	水 2		
	18420	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅵ i（総合）	朝鮮語を通じて歴史・文化を学ぶ	1	新城 道彦	34	金 3		

【備考欄】 （週2）＝「週2回授業」（週3）＝「週3回授業」
 ★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

朝鮮語

スタンダード科目（１・２年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野・レベル・言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	18060	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅱs(文法)		1	丁 元泰	1	金 1	学科コースによるクラス指定あり			
	18061				1	丁 元泰	1	金 2				
	18062				1	(休 講)	1					
	18070		朝鮮語Ⅱs(読む)		1	杉山 明枝	1	水 3				
	18071				1	朴 玉珠	1	木 1				
	18360	KOR-1-F	朝鮮語Ⅱs(L L)		1	金 順玉	1	木 2				
	18130	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲs(文法)		1	朴 玉珠	2	木 1				
	18131				1	朴 玉珠	2	木 2				
	18150		朝鮮語Ⅲs(読む)		1	金 順玉	2	火 2				
	18151				1	李 鈴京	2	木 2				
	18160	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲs(話す)		1	(休 講)	2					
	18170		朝鮮語Ⅲs(L L)		1	杉山 明枝	2	水 4				
	18240	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳs(読む)		1	朴 玉珠	2	木 2				
	18241				1	杉山 明枝	2	水 4				
	18242				1	(休 講)	2					
	18243				1	(休 講)	2					
	18390	KOR-2-F	朝鮮語Ⅳs(話す)		1	金 順玉	2	火 1				
	18391				1	金 順玉	2	火 2				
	18260		朝鮮語Ⅳs(L L)		1	(休 講)	2					

選択科目

選択	18350	KOR-3-F	海外語学実習(朝鮮語)		2	金 香男	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	-------------	--	---	------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

教養外国語

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考
					前	後				
選択必修	19010	GRE-1-JF	古典ギリシア語Ⅰ(文法)	ギリシア語の文法の基礎を学ぶ(1)	1		杉山 晃太郎	1234	金 3	◇(隔)
	19020		古典ギリシア語Ⅱ(文法)	ギリシア語の文法の基礎を学ぶ(2)		1	杉山 晃太郎	1234	金 3	
	19030	GRE-2-JF	古典ギリシア語Ⅲ(読む)		1		(休 講)	234		
	19040		古典ギリシア語Ⅳ(読む)			1	(休 講)	234		
	19050	LAT-1-JF	ラテン語Ⅰ(文法)	ラテン語の文法の基礎を学ぶ(1)	1		杉山 晃太郎	1234	金 2	◇
	19060		ラテン語Ⅱ(文法)	ラテン語の文法の基礎を学ぶ(2)		1	杉山 晃太郎	1234	金 2	
	19070	LAT-2-JF	ラテン語Ⅲ(読む)	ラテン語の知識を広げて作家の文章を読む(1)	1		杉山 晃太郎	234	金 1	◇(隔)
	19080		ラテン語Ⅳ(読む)	ラテン語の知識を広げて作家の文章を読む(2)		1	杉山 晃太郎	234	金 1	
	19150	ITA-1-JF	イタリア語Ⅰ(基礎)		1		江花 妃奈子	1234	木 2	◇
	19151			はじめてのイタリア語		1	久保寺 紀江	1234	月 3	
	19111		イタリア語Ⅱ(文法)	はじめてのイタリア語		1	久保寺 紀江	1234	月 3	
	19120		イタリア語Ⅱ(読む)			1	江花 妃奈子	1234	木 2	
	19160	ITA-2-JF	イタリア語Ⅲ(文法)		1		江花 妃奈子	234	木 3	
	19170		イタリア語Ⅲ(読む)	初めてのイタリア語会話		1	アントニオ カニーリア	234	月 4	
	19180		イタリア語Ⅳ(話す)			1	江花 妃奈子	234	木 3	
	19190		イタリア語Ⅳ(読む)	初めてのイタリア語会話		1	アントニオ カニーリア	234	月 4	
	19130	JPN-1-JF	日本語Ⅰ	日本語のしくみを考える(入門編)	1		石井 晴奈	1234	水 3	
	19140	JPN-1	日本語Ⅱ	日本語のしくみを考える(応用編)		1	石井 晴奈	1234	水 3	

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 (隔)＝「隔年開講科目」
 【科目欄】 網掛け  は重複履修可能

文学部

英語英米文学科専門科目

日本語日本文学科専門科目

コミュニケーション学科専門科目

英語英米文学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅰ		2A010	OTH-1	R & R(入門ゼミ)	R&R (Research & Report)	1	梅崎 透	1	月 4	学	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得
		2A012				1	大畑 甲太	1	火 3		
		2A013				1	小泉 泉	1	金 3		
		2A014				1	富樫 剛	1	月 5		
		2A015				1	向井 秀忠	1	月 5		
		2A016			(休 講)	1					
		2A020			梅崎 透	1	金 3				
		2A022		ブラック・ライブズ・マター時代のアメリカ映画	1	関口 洋平	1	金 4			
		2A023		食から見た米国の人種・民族・移民集団の多様性―歴史と現在	1	中川 正紀	1	木 5			
		2A024		イギリスのファンタジーの物語分析と映画化	1	向井 秀忠	1	金 5			
		2A025		言語学というツールを使って英語という言語を理解する	1	饒平名 尚子	1	金 3			
選択必修Ⅱ-A	▲	2B440	LIT-1	イギリス研究入門1	「小説」で読み解くイギリスの社会と文化	2	向井 秀忠	12	金 5	初180 ② ③	Ⅱ-A群から12単位以上を修得
	▲	2B450		イギリス研究入門2	イギリス詩をはじめて読む	2	富樫 剛	12	月 5	◇ ①	
	▲	2B460		イギリス研究入門3	エリザベス朝演劇研究入門	2	由井 哲哉	12	月 4	初180 ③	
	▲	2B470		イギリス研究入門4		2	(休 講)	12		初180	
	▲	2B480		イギリス研究入門5		2	(休 講)	12			
	▲	2B490	アメリカ研究入門1	アメリカ文学入門：アメリカ文学の成り立ち	2	小泉 泉	12	火 3	初180 ③		
	▲	2B500	ARE-1	アメリカ研究入門2	「プロテスト・ソング」から読み解く「1960年代の米国」	2	中川 正紀	12	月 3	初180 ①	
	▲	2B510	ART-1	アメリカ研究入門3	周縁から理解するアメリカ文化	2	関口 洋平	12	月 3	初180 ② ③	
	▲	2B520	ARE-1	アメリカ研究入門4		2	(休 講)	12		初180 ①	
	▲	2C520	LIN-1	英語学研究入門	言語研究と英語学習	2	大畑 甲太	12	金 4	初180 ③ ④ ⑤ ⑧	
	▲	2B540		英語学研究入門2	言わないことの言語学	2	饒平名 尚子	12	金 4	初140 ①	
選択必修Ⅱ-B		2B550	ART-3	英米文化専門講読1		2	(休 講)	34		Ⅱ-B群から6単位以上を修得	
		2B560	LIT-3	英米文化専門講読2	(英米の違いを考えながら英語の歌を)歌ってみた	2	富樫 剛	34	金 5		
		2B570		英米文化専門講読3		2	(休 講)	34			
		2B580		英米文化専門講読4	ファンタジー文学をめぐる英文エッセイを読む	2	向井 秀忠	34	月 4		
		2B590		英米文化専門講読5	映画で読み解くエリザベス朝演劇の世界	2	由井 哲哉	34	月 3		
		2B600		ARE-3	英米文化専門講読6		2	(休 講)	34		
		2B610	英米文化専門講読7	1960年代のアメリカ合衆国について英語で読む	2	中川 正紀	34	月 3			
		2B620	LIT-3	英米文化専門講読8	英語で学ぶ映画研究の基礎	2	関口 洋平	34	金 4		
		2B630		英米文化専門講読9	トルーマン・カポーティの世界	2	小泉 泉	34	金 3		
		2B640	LIN-3	英米文化専門講読10	英語学の英語文献を読む	2	饒平名 尚子	34	火 3		
		2B650		英米文化専門講読11	応用言語学文献講読	2	大畑 甲太	34	金 2		
	▲	2C530	ENG-2-E	Academic Writing	English Academic Writing	2	ジェスロ ケニー	234	水 3		初30 ⑥ ⑦ ⑨ ⑩
	▲	2C110	ENG-3-E	Global Issues 1		2	スコット ウィリアム スミス	34	火 3		⑥ ⑦ 初30
	▲	2C120		Global Issues 2		2	(休 講)	34			⑥ 初30
	▲	2C540	ENG-2-E	Business Communication		2	(休 講)	234			初30 ⑥ ⑦ ⑨ ⑩
	▲	2A990	ENG-3-E	Literature and Culture 1	Life Lessons from Contemporary America.	2	バトリック スコット ヘラー	34	木 4		⑥ ⑦ 初30
	▲	2B010		Literature and Culture 2		2	(休 講)	34			
	▲	2A850		English for Children 1	小学生に英語を教える ～何をどのように～	1	松原 木乃実	34	木 4		
	▲	2A860		English for Children 2	小学生に英語を教える ～何をどのように～	2	松原 木乃実	34	木 4		

【備考欄】

◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
③＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ⑤＝旧「英語コミュニケーション概説」(コミュニケーション学科)と同一
⑥＝他学科所属学生は英語教員課程登録者に対してのみ開放 ⑦＝英語英米文学科優先
⑧＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑨＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑩＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑪＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑫＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑬＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
⑭＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。 ⑮＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
⑯＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ⑰＝2022年度以前に「アメリカ文学史」を修得済みの学生も履修できます。
⑱＝英語による授業 ⑲＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
⑳＝英語英米文学科・英語教職履修者優先
㉑＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
㉒＝2022年度以前「Academic Writing 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉓＝2022年度以前「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
㉔＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
㉕＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。
㉖＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
㉗＝2022年度以前「アメリカ演劇1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉘＝2022年度以前「英語の歴史1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉙＝2022年度以前「英語学1」を修得済みの学生は履修できません。
㉚＝2022年度以前「英語と社会・文化1」を修得済みの学生は履修できません。
㉛＝2022年度以前「翻訳技法 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉜＝2022年度以前「Focus on Listening and Reading 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉝＝2022年度以前「Academic Skills 4」を修得済みの学生は履修できません。
㉞＝2022年度以前「Writing Workshop 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉟＝2022年度以前「アメリカ小説2」を修得済みの学生は履修できません。
【開放欄】
▲＝「他学部・他学科」の開放科目
網掛け＝重複履修可能

英語英米文学科専門科目

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野・レベル・言語	科目名	講義題目	単位	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
					前後						
選択必修Ⅲ		2B660	OTH-2	英米文化発展ゼミ(1)	シェイクスピア別人説から見るエリザベス朝の劇壇事情	2	由井 哲哉	2 月 3	学	Ⅲ群から20単位以上を修得	
		2B670		英米文化発展ゼミ(2)	スポーツ国家としてのアメリカ合衆国を考える	2	中川 正紀	2 木 3			
		2B680		英米文化発展ゼミ(3)	英語圏のファンタジーの物語分析と映画化	2	向井 秀忠	2 金 4			
		2B690		英米文化発展ゼミ(4)	英語はどんな言語なのか、言語学から学ぼう	2	饒平名 尚子	2 金 3			
		2B700		英米文化発展ゼミ(5)		2	(休 講)	2			
		2B710		英米文化発展ゼミ(6)		2	(休 講)	2			
選択必修Ⅲ	▲	2A300	HST-2	イギリス史1	イギリス史概説—中世から18世紀まで	2	山根 明大	1234 水 4	◇ ⑧	Ⅲ群から20単位以上を修得	
	▲	2A310		イギリス史2	イギリス近現代史	2	田村 俊行	1234 火 3			
	▲	2C730		イギリス史	売買春とイギリス近現代	2	田村 俊行	234 火 4	◇ ② ⑧ ⑨		
	▲	53370	POL-2	イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234 水 3	◇ ⑧ ⑨		
	▲	53380		イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234 水 3	◇120 ⑧ ⑩		
	▲	2B730	HST-2	イギリスの思想と宗教	あなたの知らないキリスト教の黒い歴史：宗教改革から18世紀まで	2	富樫 剛	1234 金 5	◇ ⑧		
	▲	2A280	SOC-2	イギリスの文化	「ファンタジー」で読み解くイギリスの文化	2	向井 秀忠	1234 月 4	◇80 ⑧		
	▲	2B740	HST-2	現代イギリス論		2	大和久 悌一郎	234 水 4	◇ ⑧		
	▲	2C710		アメリカ史	近現代のアメリカ	2	梅崎 透	1234 金 4	◇ ⑧ ⑪ ⑫		
	▲	2C720		アメリカ社会史	もう一つのアメリカ史	2	梅崎 透	1234 月 3	◇ ② ⑧ ⑪ ⑬		
	▲	54170	POL-3	アメリカの政治	アメリカの政治と社会(国内問題に注目して)	2	西住 祐亮	234 水 4	◇ ⑧ ⑫ ⑭		
	▲	54180		アメリカの外交	アメリカの政治と社会(外交問題に注目して)	2	西住 祐亮	234 水 4	◇ ⑧ ⑬ ⑮		
	▲	2A170	PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2	梅崎 透	234 金 4	◇ ② ⑧		
	▲	2C290	CUL-2	アメリカの文化1	アメリカのフェミニズム運動史	2	栗原 涼子	234 水 4	◇ ② ⑧		
	▲	2C300		アメリカの文化2		2	(未定)	234 未定			◇ ⑧ ⑭
	▲	53410	ARE-2	現代アメリカ論1	1980年代～1990年代のアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234 木 4	◇ ⑧ ⑮		
	▲	53420		現代アメリカ論2	1990年代～現在のアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234 木 4	◇ ⑧ ⑮		
	▲	53560	POL-2	カナダの社会		2	(休 講)	234	◇ ⑧		
	▲	2C310	ARE-2	オーストラリアの社会と文化1		2	(休 講)	1234	◇ ⑧ ⑰		
	▲	2C320		オーストラリアの社会と文化2		2	(休 講)	1234			
	▲	2C680	LIT-1	イギリス文学史	イギリス文学史	2	由井 哲哉	1234 月 4	◇ ⑮		
	▲	2B810		イギリス詩1	カルペ・ディエム詩の系譜	2	富樫 剛	1234 月 4	◇		
	▲	2B820		イギリス詩2	19-20世紀の詩	2	富樫 剛	1234 月 4	◇		
	▲	2B830	LIT-2	イギリス詩3		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	2B840	LIT-1	イギリス演劇1	シェイクスピアの歴史劇	2	由井 哲哉	1234 火 3	◇		
	▲	2B850		イギリス演劇2	シェイクスピアロマンティック・コメディの世界	2	由井 哲哉	1234 火 2			◇
	▲	2B860	LIT-2	イギリス演劇3		2	(休 講)	234	◇		
	▲	2B870	LIT-1	イギリス小説1		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	2B880		イギリス小説2	トマス・ハーディの『テス』を読む	2	向井 秀忠	1234 金 4			◇ ②
	▲	2B890	LIT-2	イギリス小説3		2	(休 講)	234	◇		
	▲	2B290	LIT-1	イギリス伝承文学1		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	2B300		イギリス伝承文学2		2	(休 講)	1234			◇
	▲	2B990	LIT-2	イギリス伝承文学3		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	2C010		イギリス伝承文学4		2	(休 講)	1234			◇
	▲	2B360	HST-2	イギリス文化史		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	2C630	ART-1	イギリスの芸術	19世紀—20世紀初頭のイギリスの文化と芸術	2	迫田 真帆	1234 金 2	◇		
	▲	2B240	LIT-1	アメリカ文学史	アメリカ文学史概観	2	小泉 泉	12 火 3	◇		
	▲	2C610		アメリカ詩	American Poetry	2	パトリック スコット ヘラー	1234 木 4			◇ ⑮
	▲	2C620	ART-2	アメリカ演劇	アメリカ演劇の魅力や本質に迫る。	2	竹島 達也	234 月 3	◇ ⑰		
	▲	2B900	LIT-1	アメリカ小説1	「失われた世代」の作家たち	2	(休 講)	1234	◇		
	▲	2B910		アメリカ小説2	アメリカ南部文学を読む	2	小泉 泉	234 金 4			◇40
	▲	2C490		アメリカ小説3	アメリカ短編小説を読む	2	丹治 陽子	1234 金 3			◇40 ⑮
	▲	2A360	CHR-2	キリスト教と英米文学1	英米文学にみるキリスト教	2	北原 待子	234 金 3	◇		
	▲	2A370		キリスト教と英米文学2		2	(休 講)	234			◇
	▲	2B320	LIT-2	英米文化特論1		2	(休 講)	234	◇		
	▲	2B920		英米文化特論2		2	(休 講)	234			◇
	▲	2B930		英米文化特論3		2	(休 講)	234			◇
	▲	2B940	ARE-2	英米文化特論4		2	(休 講)	234	◇		
	▲	2B950		英米文化特論5		2	(休 講)	234			◇
	▲	2B960		英米文化特論6		2	(休 講)	234			◇

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ③＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ⑤＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝他学科所属学生は英語教員課程登録者に対してのみ開放 ⑦＝英語英米文学科優先
 ⑧＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑨＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑩＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑪＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑫＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑬＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑭＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。 ⑮＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑯＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一 ⑰＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「アメリカ文学史」を修得済みの学生も履修できます。 ⑲＝2022年度以前に「アメリカ文学史」を修得済みの学生も履修できます。
 ⑳＝英語による授業 ㉑＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㉒＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一 ㉓＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一 ㉔＝英語英米文学科・英語教職履修者優先

英語英米文学科専門科目

種別	開 放 コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ	▲ 2B330	ART-2	英米芸術史	英米の芸術、社会、文化（18世紀から現代）	2	迫田 真帆	1234	木 5	◇	Ⅲ群から20単位以上を修得
	▲ 2C700		英語圏の映画と映像	映画ジャンルとアメリカ文化(1)	2	関口 洋平	1234	月 2	◇120 ② ③	
	▲ 2A560		英語圏の映画と映像 2		2	(休 講)	1234		◇	
	▲ 2B970		英語圏の映画と映像 3		2	(休 講)	234			
	▲ 2B980		英語圏の映画と映像 4		2	(休 講)	234		初120	
	▲ 2C640	LIN-1	英語の歴史	英語の歴史を理解し、英語に関する疑問点を歴史的に解決する。	2	小河 舜	1234	火 4	◇ ③	
	▲ 2C641				2	小河 舜	1234	火 4		
	▲ 2C650	LIN-2-E	英語学	英語の音声・語・文法の成り立ちについて	2	山根 麻紀	234	月 2	◇ ④	
	▲ 2C651				2	山根 麻紀	234	月 2		
	▲ 2C660	LIN-1	第二言語習得論から見る英語学習	第二言語習得論から見る英語学習	2	大畑 甲太	1234	金 5	◇ ④	
	▲ 2C670		英語のナラティブ分析	英語の narrative(語り)分析	2	饒平名 尚子	1234	火 2	◇ ④	
	▲ 2C690	LIN-2-E	英語と社会・文化		2	(休 講)	234		◇ ② ④ ② ② ④	
	▲ 2C360	LIN-2-E	英語と社会・文化 2		2	(休 講)	234		◇ ④ ② ②	
	▲ 2A650	LIN-1	日英語の発想と表現		2	(休 講)	1234		◇	
	▲ 2C070	LIN-2	Thought and Expression in English	Thought and Expression in English	2	大畑 甲太	234	金 4	◇ ④ ②	
	▲ 2C330		英語学特論 1		2	(休 講)	234		◇ ④ ②	
	▲ 2C080		英語学特論 2	認知言語学と日英語対照研究	2	多々良 直弘	1234	木 1	◇	
	▲ 2C480		英語学特論 3	実例で学ぶ英語言語学	2	多々良 直弘	1234	木 1	◇	
	▲ 2C580				2	松浪 晋也	1234	水 4		
	▲ 2C581	ENG-1	Pronunciation Clinic	英語の音声	2	松浪 晋也	1234	水 5	◇ 48	
	▲ 2C582				2	松浪 晋也	1234	水 4	② ④	
	▲ 2C583				2	松浪 晋也	1234	水 5		
	▲ 2C590	ENG-2	翻訳技法	日本の子どもたちが喜ぶ翻訳を	2	冠木友紀子	234	木 4	初40 ⑦ ④	
	▲ 2C600		通訳技法	通訳技法	2	冠木友紀子	234	金 5	初30	
	▲ 2C601				2	冠木友紀子	234	木 5	⑦ ④	
	▲ 2A740		同時通訳技法 1	通訳 A	2	村瀬 弘美	234	木 3	⑦ ◇ 26	
	▲ 2A750		同時通訳技法 2	通訳 B	2	村瀬 弘美	234	木 3		
	▲ 2C560	ENG-1-E	Focus on Listening and Reading		2	(休 講)	1234		◇ 40 ② ② ④ ⑦	
	▲ 2C550	ENG-2-E	Writing Workshop	Writing Workshop.	2	スコット ウィリアム スミス	234	火 3	◇ 40 ② ② ④ ④	
	▲ 2C570	ENG-1-E	Academic Skills	Academic Skills in English	2	大畑 甲太	1234	火 3	◇ 40 ② ② ④ ④	
	▲ 2C200	ENG-1-E	Academic Skills 2		2	(休 講)	1234		② ② ◇ 30	
	2C430		Academic Skills 3	Academic Skills 3	2	ジョナサン キャンベル	1	金 4		
	2C440		Academic Skills 4		2	(休 講)	1			
	2C450		Academic Skills 5	Presentation and Discussion	2	ブルース デビッド バーディー	1234	水 3	② ② ◇ 40	
	2C460		Academic Skills 6		2	(未定)	1234	未定		
	2C470		Academic Skills 7		2	(休 講)	1234			
	▲ 2C210	ENG-1	英語集中セミナー 1	TOEFL Intensive English Class	1	デビット トラクサル	123	集中		
	▲ 2C220		英語集中セミナー 2		1	(休 講)	123			
選択必修Ⅳ	2B055	OTH-3	英米文化専門ゼミ A	アメリカ合衆国の歴史と文化	1	梅崎 透	3	金 2	学	専門ゼミ A・B、 卒論ゼミ A・B を各1単位、計 4単位を修得
	2B051			応用言語学：第二言語の学習・習得研究(1)	1	大畑 甲太	3	火 2		
	2B052			イギリス芸術文化研究(1)	1	近藤 存志	3	木 3		
	2B053			イギリス詩：16-18世紀	1	富樫 剛	3	金 4		
	2B054			現代アメリカ合衆国における「多様性社会」の可能性と課題 A	1	中川 正紀	3	月 4		
	2B056			アメリカ演劇(Tennessee Williams)を味わう	1	小泉 泉	3	火 4		
	2B057			#MeToo時代のアメリカ映画	1	関口 洋平	3	金 2		
	2B059			イギリス小説から読み解く社会、その1	1	向井 秀忠	3	月 3		
	2B150			イギリス・エリザベス朝演劇研究 A	1	由井 哲哉	3	火 4		
	2B050			日英語比較分析ゼミ A	1	饒平名 尚子	3	火 4		
	2B058			Understanding Modern Britain.	1	スコット ウィリアム スミス	3	金 4		
	2B065	OTH-3	英米文化専門ゼミ B	現代アメリカの社会と文化	1	梅崎 透	3	金 2		
	2B061			応用言語学：第二言語の学習・習得研究(2)	1	大畑 甲太	3	火 2		
	2B062			イギリス芸術文化研究(2)	1	近藤 存志	3	木 3		

②⑤＝英語英米文学科のみ ②⑥＝(詳細は【海外研修】を参照)
 ②⑦＝2022年度以前「英語学入門1」を修得済みの学生は履修できません。
 ③①＝2022年度以前「Business Communication 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
 ③②＝2022年度以前「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。
 ③③＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ③④＝2022年度以前「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑤＝2022年度以前「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑥＝2022年度以前「イギリス文学史2(副)」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑦＝2022年度以前「英語圏の映画と映像1」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑧＝2022年度以前「English Linguistics 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑨＝2022年度以前「英語学2」を修得済みの学生は履修できません。
 ④①＝2022年度以前「英語の発音 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
 ④②＝2022年度以前「英語の発音 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
 ④③＝2022年度以前「Thought and Expression in English」を修得済みの学生は履修できません。
 ④④＝2022年度以前「英語学特論 1」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑤＝2022年度以前「英語学特論 2」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑥＝2022年度以前「英語学特論 3」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑦＝2022年度以前「Writing Workshop 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑧＝2022年度以前「Focus on Listening and Reading 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑨＝2022年度以前「Academic Skills 4」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑩＝2022年度以前「Academic Skills 5」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑪＝2022年度以前「Academic Skills 6」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑫＝2022年度以前「Academic Skills 7」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑬＝2022年度以前「Academic Skills 8」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑭＝2022年度以前「Academic Skills 9」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑮＝2022年度以前「Academic Skills 10」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑯＝2022年度以前「Academic Skills 11」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑰＝2022年度以前「Academic Skills 12」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑱＝2022年度以前「Academic Skills 13」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑲＝2022年度以前「Academic Skills 14」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑳＝2022年度以前「Academic Skills 15」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉑＝2022年度以前「Academic Skills 16」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉒＝2022年度以前「Academic Skills 17」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉓＝2022年度以前「Academic Skills 18」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉔＝2022年度以前「Academic Skills 19」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉕＝2022年度以前「Academic Skills 20」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉖＝2022年度以前「Academic Skills 21」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉗＝2022年度以前「Academic Skills 22」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉘＝2022年度以前「Academic Skills 23」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉙＝2022年度以前「Academic Skills 24」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉚＝2022年度以前「Academic Skills 25」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉛＝2022年度以前「Academic Skills 26」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉜＝2022年度以前「Academic Skills 27」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉝＝2022年度以前「Academic Skills 28」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉞＝2022年度以前「Academic Skills 29」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㉟＝2022年度以前「Academic Skills 30」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊱＝2022年度以前「Academic Skills 31」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊲＝2022年度以前「Academic Skills 32」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊳＝2022年度以前「Academic Skills 33」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊴＝2022年度以前「Academic Skills 34」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊵＝2022年度以前「Academic Skills 35」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊶＝2022年度以前「Academic Skills 36」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊷＝2022年度以前「Academic Skills 37」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊸＝2022年度以前「Academic Skills 38」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊹＝2022年度以前「Academic Skills 39」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊺＝2022年度以前「Academic Skills 40」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊻＝2022年度以前「Academic Skills 41」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊼＝2022年度以前「Academic Skills 42」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊽＝2022年度以前「Academic Skills 43」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊾＝2022年度以前「Academic Skills 44」を修得済みの学生は履修できません。
 ④㊿＝2022年度以前「Academic Skills 45」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤①＝2022年度以前「Academic Skills 46」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤②＝2022年度以前「Academic Skills 47」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤③＝2022年度以前「Academic Skills 48」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤④＝2022年度以前「Academic Skills 49」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑤＝2022年度以前「Academic Skills 50」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑥＝2022年度以前「Academic Skills 51」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑦＝2022年度以前「Academic Skills 52」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑧＝2022年度以前「Academic Skills 53」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑨＝2022年度以前「Academic Skills 54」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑩＝2022年度以前「Academic Skills 55」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑪＝2022年度以前「Academic Skills 56」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑫＝2022年度以前「Academic Skills 57」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑬＝2022年度以前「Academic Skills 58」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑭＝2022年度以前「Academic Skills 59」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑮＝2022年度以前「Academic Skills 60」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑯＝2022年度以前「Academic Skills 61」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑰＝2022年度以前「Academic Skills 62」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑱＝2022年度以前「Academic Skills 63」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤⑲＝2022年度以前「Academic Skills 64」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉑＝2022年度以前「Academic Skills 65」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉒＝2022年度以前「Academic Skills 66」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉓＝2022年度以前「Academic Skills 67」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉔＝2022年度以前「Academic Skills 68」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉕＝2022年度以前「Academic Skills 69」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉖＝2022年度以前「Academic Skills 70」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉗＝2022年度以前「Academic Skills 71」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉘＝2022年度以前「Academic Skills 72」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉙＝2022年度以前「Academic Skills 73」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉚＝2022年度以前「Academic Skills 74」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉛＝2022年度以前「Academic Skills 75」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉜＝2022年度以前「Academic Skills 76」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉝＝2022年度以前「Academic Skills 77」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉞＝2022年度以前「Academic Skills 78」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㉟＝2022年度以前「Academic Skills 79」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊱＝2022年度以前「Academic Skills 80」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊲＝2022年度以前「Academic Skills 81」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊳＝2022年度以前「Academic Skills 82」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊴＝2022年度以前「Academic Skills 83」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊵＝2022年度以前「Academic Skills 84」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊶＝2022年度以前「Academic Skills 85」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊷＝2022年度以前「Academic Skills 86」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊸＝2022年度以前「Academic Skills 87」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊹＝2022年度以前「Academic Skills 88」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊺＝2022年度以前「Academic Skills 89」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊻＝2022年度以前「Academic Skills 90」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊼＝2022年度以前「Academic Skills 91」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊽＝2022年度以前「Academic Skills 92」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊾＝2022年度以前「Academic Skills 93」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤㊿＝2022年度以前「Academic Skills 94」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥①＝2022年度以前「Academic Skills 95」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥②＝2022年度以前「Academic Skills 96」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥③＝2022年度以前「Academic Skills 97」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥④＝2022年度以前「Academic Skills 98」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑤＝2022年度以前「Academic Skills 99」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑥＝2022年度以前「Academic Skills 100」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑦＝2022年度以前「Academic Skills 101」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑧＝2022年度以前「Academic Skills 102」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑨＝2022年度以前「Academic Skills 103」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑩＝2022年度以前「Academic Skills 104」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑪＝2022年度以前「Academic Skills 105」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑫＝2022年度以前「Academic Skills 106」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑬＝2022年度以前「Academic Skills 107」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑭＝2022年度以前「Academic Skills 108」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑮＝2022年度以前「Academic Skills 109」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑯＝2022年度以前「Academic Skills 110」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑰＝2022年度以前「Academic Skills 111」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑱＝2022年度以前「Academic Skills 112」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥⑲＝2022年度以前「Academic Skills 113」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉑＝2022年度以前「Academic Skills 114」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉒＝2022年度以前「Academic Skills 115」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉓＝2022年度以前「Academic Skills 116」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉔＝2022年度以前「Academic Skills 117」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉕＝2022年度以前「Academic Skills 118」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉖＝2022年度以前「Academic Skills 119」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉗＝2022年度以前「Academic Skills 120」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉘＝2022年度以前「Academic Skills 121」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉙＝2022年度以前「Academic Skills 122」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉚＝2022年度以前「Academic Skills 123」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉛＝2022年度以前「Academic Skills 124」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉜＝2022年度以前「Academic Skills 125」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉝＝2022年度以前「Academic Skills 126」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉞＝2022年度以前「Academic Skills 127」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㉟＝2022年度以前「Academic Skills 128」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊱＝2022年度以前「Academic Skills 129」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊲＝2022年度以前「Academic Skills 130」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊳＝2022年度以前「Academic Skills 131」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊴＝2022年度以前「Academic Skills 132」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊵＝2022年度以前「Academic Skills 133」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊶＝2022年度以前「Academic Skills 134」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊷＝2022年度以前「Academic Skills 135」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊸＝2022年度以前「Academic Skills 136」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊹＝2022年度以前「Academic Skills 137」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊺＝2022年度以前「Academic Skills 138」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊻＝2022年度以前「Academic Skills 139」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊼＝2022年度以前「Academic Skills 140」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊽＝2022年度以前「Academic Skills 141」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊾＝2022年度以前「Academic Skills 142」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥㊿＝2022年度以前「Academic Skills 143」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦①＝2022年度以前「Academic Skills 144」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦②＝2022年度以前「Academic Skills 145」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦③＝2022年度以前「Academic Skills 146」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦④＝2022年度以前「Academic Skills 147」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑤＝2022年度以前「Academic Skills 148」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑥＝2022年度以前「Academic Skills 149」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑦＝2022年度以前「Academic Skills 150」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑧＝2022年度以前「Academic Skills 151」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑨＝2022年度以前「Academic Skills 152」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑩＝2022年度以前「Academic Skills 153」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑪＝2022年度以前「Academic Skills 154」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑫＝2022年度以前「Academic Skills 155」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑬＝2022年度以前「Academic Skills 156」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑭＝2022年度以前「Academic Skills 157」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑮＝2022年度以前「Academic Skills 158」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑯＝2022年度以前「Academic Skills 159」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑰＝2022年度以前「Academic Skills 160」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑱＝2022年度以前「Academic Skills 161」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦⑲＝2022年度以前「Academic Skills 162」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦㉑＝2022年度以前「Academic Skills 163」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦㉒＝2022年度以前「Academic Skills 164」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦㉓＝2022年度以前「Academic Skills 165」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦㉔＝2022年度以前「Academic Skills 166」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦㉕＝2022年度以前「Academic Skills 167」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑦㉖＝2022年度以前「Academic Skills 168」

英語英米文学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
選択必修Ⅳ		2B063	OTH-3	英米文化専門ゼミB	イギリス詩：19-20世紀	1	富樫 剛	3	金 4	学	専門ゼミA・B、 卒論ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得	
		2B064			現代アメリカ合衆国における「多様性社会」の可能性と課題B	1	中川 正紀	3	月 4			
		2B066			アフリカ系アメリカ人女性文学を読む	1	小泉 泉	3	火 4			
		2B067			#MeToo時代のアメリカ映画	1	関口 洋平	3	金 2			
		2B069			小説で読み解くイギリス社会、その2	1	向井 秀忠	3	月 3			
		2B160			シェイクスピアのロマンス劇	1	由井 哲哉	3	火 4			
		2B060			日英語比較分析ゼミB	1	饒平名 尚子	3	火 4			
		2B068			Understanding Modern Britain.	1	スコット ウィリアム スミス	3	金 4			
		2B075	OTH-4	英米文化卒論ゼミA	アメリカ合衆国の歴史と文化	1	梅崎 透	4	金 2			
		2B071			応用言語学：第二言語の学習・習得研究(1)	1	大畑 甲太	4	火 2			
		2B072			イギリス芸術文化研究(1)	1	近藤 存志	4	木 3			
		2B073			イギリス詩：16-18世紀	1	富樫 剛	4	金 4			
		2B074			現代アメリカ合衆国における「多様性社会」の可能性と課題A	1	中川 正紀	4	月 4			
		2B076			アメリカ演劇(Tennessee Williams)を味わう	1	小泉 泉	4	火 4			
		2B077			#MeToo時代のアメリカ映画	1	関口 洋平	4	金 2			
		2B079			イギリス小説から読み解く社会、その1	1	向井 秀忠	4	月 3			
		2B170			イギリス・エリザベス朝演劇研究A	1	由井 哲哉	4	火 4			
		2B070			日英語比較分析ゼミA	1	饒平名 尚子	4	火 4			
		2B078				1	バトリック スコット ヘラー	4	木 5			
		2B085			英米文化卒論ゼミB	現代アメリカの社会と文化	1	梅崎 透	4			金 2
		2B081				応用言語学：第二言語の学習・習得研究(2)	1	大畑 甲太	4			火 2
		2B082				イギリス芸術文化研究(2)	1	近藤 存志	4			木 3
		2B083				イギリス詩：19-20世紀	1	富樫 剛	4			金 4
		2B084				現代アメリカ合衆国における「多様性社会」の可能性と課題B	1	中川 正紀	4			月 4
		2B086	アフリカ系アメリカ人女性文学を読む	1		小泉 泉	4	火 4				
		2B087	#MeToo時代のアメリカ映画	1		関口 洋平	4	金 2				
		2B089	小説で読み解くイギリス社会、その2	1		向井 秀忠	4	月 3				
		2B180	イギリス・ルネサンス演劇研究B	1		由井 哲哉	4	火 4				
	2B080	日英語比較分析ゼミB	1	饒平名 尚子		4	火 4					
	2B088	Understanding Multicultural America through Short Stories	1	バトリック スコット ヘラー	4	木 5						
選択必修Ⅴ		2B095	OTH-4	卒業論文	卒業論文指導	6	梅崎 透	4	時外	学(通年)	6単位を修得	
		2B091				6	大畑 甲太	4	時外			
		2B092				6	近藤 存志	4	時外			
		2B093				6	富樫 剛	4	時外			
		2B094				6	関口 洋平	4	時外			
		2B096				6	中川 正紀	4	時外			
		2B097				6	小泉 泉	4	時外			
		2B099				6	向井 秀忠	4	時外			
		2B190				6	由井 哲哉	4	時外			
		2B090				6	饒平名 尚子	4	時外			
		2B098				6	バトリック スコット ヘラー	4	時外			
選択	▲	2B110	ARE-1-E	Summer Abroad (UK)	イギリス・カンタベリーで学ぶ英語・文化・歴史・芸術	2	由井 哲哉	1234	金 6	要手続 ㉔	6単位を修得	
	▲	2B100		Summer Abroad (US)	夏の米国西海岸で「生きた」英語とアメリカ文化を学ぶ	2	大畑 甲太	1234	金 6			
	▲	2C390	ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化	2	上原 良子	123	時外	要手続 ㉔ ㉕ ㉖		
	▲	2B130	LIT-1-E	Field Study 1		1	(休 講)	1234		要手続 ㉔		
	▲	2B140	ARE-1-JE	Field Study 2		1	(休 講)	1234				

【備考欄】 ◇＝「履修者選択科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選択科目(定員__名)」 学＝「学科選択科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選択科目(定員__名)」
要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
③＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ⑤＝旧「英語コミュニケーション学科」(コミュニケーション学科)と同一
⑥＝他学科所属学生は英語教員課程登録者に対してのみ開放 ⑦＝英語英米文学科優先
⑧＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑨＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑩＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑪＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑫＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑬＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
⑭＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。 ⑮＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
⑯＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一 ⑰＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
⑱＝2022年度以前に「アメリカ文学史」を修得済みの学生も履修できます。 ⑲＝2022年度以前に「アメリカ文学史」を修得済みの学生も履修できます。
⑳＝英語による授業 ㉑＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
㉒＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一 ㉓＝英語英米文学科・英語教員履修者優先
㉔＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一 ㉕＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
㉖＝英語英米文学科のみ ㉗＝(詳細は【海外研修】を参照) ㉘＝2022年度以前「Academic Writing 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㉙＝2022年度以前「Business Communication 1/2」を修得済みの学生は履修できません。 ㉚＝2022年度以前「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
㉛＝2022年度以前「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。 ㉜＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
㉝＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。 ㉞＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
㉟＝2022年度以前「アメリカ演劇1/2」を修得済みの学生は履修できません。 ㊱＝2022年度以前「英語の歴史1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㊲＝2022年度以前「英語の歴史2/2」を修得済みの学生は履修できません。 ㊳＝2022年度以前「英語学1」を修得済みの学生は履修できません。
㊴＝2022年度以前「英語と社会・文化1」を修得済みの学生は履修できません。 ㊵＝2022年度以前「英語と社会・文化2」を修得済みの学生は履修できません。
㊶＝2022年度以前「英語の発音 1/2」を修得済みの学生は履修できません。 ㊷＝2022年度以前「翻訳技法 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㊸＝2022年度以前「通訳技法 1/2」を修得済みの学生は履修できません。 ㊹＝2022年度以前「Focus on Listening and Reading 1/2」を修得済みの学生は履修できません。
㊺＝2022年度以前「Writing Workshop 1/2」を修得済みの学生は履修できません。 ㊻＝2022年度以前「Academic Skills 4」を修得済みの学生は履修できません。
㊼＝2022年度以前「アメリカ小説2」を修得済みの学生は履修できません。 ㊽＝2022年度以前「Academic Skills 4」を修得済みの学生は履修できません。
【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科」の開放科目
【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野—レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法		
選択必修Ⅰ		3A010	OTH-1	R & R(入門ゼミ)		1	宋 哈	1	金 4	学	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得		
		3A011				1	勝田 耕起	1	木 4				
		3A012				1	松田 浩	1	金 5				
		3A013				1	田中 里奈	1	月 3				
		3A014				1	吉田 弥生	1	木 3				
		3A015				1	井内 健太	1	月 4				
		3A020		日本語日本文学基礎ゼミ	日本語の調査・研究法入門	1	勝田 耕起	1	木 3				
		3A021				1	松田 浩	1	金 5				
		3A022			中古文研究入門	1	井内 健太	1	金 3				
		3A023			百人一首の歌人と和歌	1	谷 知子	1	金 4				
		3A024			落語で読む江戸のくらしと職業	1	吉田 弥生	1	月 4				
		3A025				1	(休 講)	1					
		3A026			近現代短歌入門	1	島村 輝	1	金 4				
		3A027			日本語教育学研究法入門	1	田中 里奈	1	木 4				
		3A028		近代日本における漢文脈	1	宋 哈	1	金 4					
選択必修Ⅱ—A	▲	3C360	LIN-1	日本語学概論A	現代日本語学入門—音韻・語彙・表記を中心に—	2	松崎 安子	12	木 4	◇ ① ②	Ⅱ—A群から12単位以上を修得		
	▲	3C370	日本語学概論B	現代日本語学入門—文法・文章・変異を中心に—	2	松崎 安子	12	木 4	◇ ① ③				
	▲	3C380	HST-1	日本語の歴史A	文法史・文字表記史	2	勝田 耕起	12	月 4	◇ ① ④			
	▲	3C390	日本語の歴史B	音韻史・語彙史	2	勝田 耕起	12	月 3	◇ ① ⑤				
	▲	3B940	EDU-2	日本語教育学概論A		2	(未定)	12	未定	◇			
	▲	3B950	日本語教育学概論B	日本語教育と社会、歴史	2	古屋 憲章	12	木 1	◇				
	▲	3C510	LIT-1	日本古典文学史(古代)(1)	中古文の歴史	2	井内 健太	12	月 3	◇ ⑤			
	▲	3C500		日本古典文学史(古代)(2)	『記・紀』『万葉』の世界	2	松田 浩	12	金 3	◇ ⑥			
	▲	3C530		日本古典文学史(中近世)(1)	近世日本文学の歴史	2	吉田 弥生	12	月 3	◇ ⑦			
	▲	3C520		日本古典文学史(中近世)(2)	古典文学のすすめ	2	谷 知子	12	火 3	◇ ⑧			
	▲	3A090		日本近代文学史A	明治維新から二十世紀初頭まで	2	佐藤 裕子	12	月 4	◇ ⑥			
	▲	3A100		日本近代文学史B	近現代文学史B—二十世紀初頭から現代まで	2	島村 輝	12	金 4				
	▲	3A110		漢文学概説A		2	(休 講)	12				◇	
	▲	3A120		漢文学概説B		2	宋 哈	12	金 3	◇			
	▲	3A130	LIN-1	言語学概説	一般言語学入門：言語をめぐる視点と論点	2	千葉 庄寿	12	水 3	◇			
選択必修Ⅱ—B		3B250	OTH-1	基礎論文演習(文章表現)	論文の書き方を学ぶ	1	(休 講)	1		学	Ⅱ—B群から3単位以上を修得		
		3B251				1	谷 知子	1	金 3				
		3B252				1	丸山 陽子	1	木 4				
		3B253				1	遠藤 佳那子	1	水 4				
		3B255				1	栗田 卓	1	木 3				
		3B256				1	島山 大二郎	1	金 4				
		3B254				1	佐藤 洋美	1	金 4				
		3B300	LIT-1	書誌学・くずし字の基礎	くずし字を読みつつ学ぶ日本の古い書物とその歴史	2	海野 圭介	12	月 2	◇			
		3B310		古典読解の基礎	古典文学を読み深めるために	2	井内 健太	12	月 2	◇			
		3B320		漢文読解の基礎	訓読法と作品読解の基本	2	宋 哈	12	火 3	◇			
		3B330		文学理論の基礎	読むための理論を学ぶ	2	佐藤 裕子	12	木 3	◇			
		3B340	HST-1	日本史の基礎(古代～近世)	国家の権力中枢から見た前近代日本	2	上村 正裕	12	木 5	◇			
		3B350		日本史の基礎(近現代)	近代国家の成立と展開	2	上村 正裕	12	木 5	◇			
	選択必修Ⅱ—C		3C220	LIT-2	日本語日本文学プレ専門ゼミ1	古文書の解読と言語調査方法の基礎	2	勝田 耕起	2	月 3		学(週2)	Ⅱ—C群から2単位以上を修得
						2	勝田 耕起	2	木 3				
		3C230	日本語日本文学プレ専門ゼミ2		日本語教育文庫の批判的読みからそれぞれのテーマの発見へ	2	田中 里奈	2	月 3				
					2	田中 里奈	2	木 3					
		3C240	日本語日本文学プレ専門ゼミ3		万葉集を読み解く	2	松田 浩	2	火 3				
					2	松田 浩	2	金 3					
		3C250	日本語日本文学プレ専門ゼミ4		源氏物語を読み解く	2	井内 健太	2	月 4				
					2	井内 健太	2	金 4					
	3C260	日本語日本文学プレ専門ゼミ5	恋する女たち	2	谷 知子	2	火 3						
			2	谷 知子	2	金 3							

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科) ②＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑦＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目。
 ⑩＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝日本語教員養成講座受講者は履修条件あり。(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ⑬＝2022年度以前「日本古典文学史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝2022年度以前「日本古典文学史4」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑮＝2022年度以前「コンピュータと言語学」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑯＝2022年度以前「日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑰＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 網掛け 網掛け は重複履修可能

【開放欄】
 【科目名欄】

⑱＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑲＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑳＝2022年度以前「日本古典文学史1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑＝2022年度以前「日本古典文学史3」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉒＝2022年度以前「書道A」「書道B」を修得済みの学生は履修できません。

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野－レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅱ－C		3C270	LIT-2	日本語日本文学ブレ専門ゼミ6	『雨月物語』を深く楽しく読む	2	吉田 弥生	2	月3	学(週2)	Ⅱ-C群から 2単位以上を 修得
		3C280		日本語日本文学ブレ専門ゼミ7		2	吉田 弥生	2	木3		
		3C290		日本語日本文学ブレ専門ゼミ8	芥川と太宰の短編小説を読む	2	島村 輝	2	火3		
					島村 輝	2	金3				
		3C320		日本語日本文学ブレ専門ゼミ9	日本文学の中の漢文学	2	宋 哈	2	火3		
					2	宋 哈	2	金3			
選択必修Ⅲ	▲	3B360	LIN-2	日本語文法研究の方法		2	津留崎 由紀子	234	火2	◇ ① ②	Ⅲ群から14単位以上を修得
	▲	3B370		日本語語彙研究の方法		2	(休 講)	234		◇ ① ④	
	▲	3B380		日本語音声研究の方法	音声学入門	2	鎌水 兼貴	234	金3		
	▲	3B390		方言研究の方法	方言調査理論	2	吉田 雅子	234	水4		
	▲	3C110		日本語教育研究の方法	テーマの発見から研究デザイン・実施へ	2	田中 里奈	234	月2	◇	
		3B400	LIT-2	上代文学研究の方法		2	松田 浩	234	金2	◇	
		3B410		中古文学研究の方法	源氏物語研究の方法	2	井内 健太	234	月3	◇	
		3B420		中世文学研究の方法	中世文学の世界－研究方法とその魅力	2	谷 知子	234	金4	◇	
		3B430		近世文学研究の方法	近世文芸のメディア・ミックス	2	加藤 次直	234	水3	◇	
		3B440		近現代文学研究の方法	文学(テキスト)を読解するための方法を学ぶ	2	栗田 卓	234	木2	◇	
		3C330		漢文学研究の方法	名作鑑賞と研究方法精講	2	宋 哈	234	火2	◇	
	▲	3C410	LIN-3	日本語の形態と構文	日本語のしくみを考える	2	津留崎 由紀子	234	火3	◇ ① ⑦	
	▲	3C420		日本語の意味と語彙	日本語の意味と語彙	2	吉田 雅子	234	水4	◇ ① ⑧	
	▲	3C450		日本語の音声とアクセント		2	(休 講)	234		◇ ⑨	
	▲	3C400		日本語の文体と語法	明治大正期の文体と語法(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇ ① ⑩	
	▲	3B480		日本の漢字と国語辞書	中世の語彙と用字(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇	
	▲	3C430	POL-2	日本語の敬語	変化する敬語・待遇表現・配慮表現をとらえる	2	鎌水 兼貴	234	集中	◇ ① ⑪	
	▲	3B720	LIN-2	方言と社会言語学	社会言語学入門	2	鎌水 兼貴	234	金4	◇	
	▲	3C460		日本語自然言語処理入門	コンピューターによる言語処理をもちいた日本語の分析	2	千葉 庄寿	234	水4	◇ ⑫ ⑬	
	▲	3C180	EDU-3	日本語教育文法	日本語を教える際に知っておくべき文法知識	2	津留崎 由紀子	123	火2	◇	
	▲	3B880		日本語学習のコースデザイン	日本語学習と支援のデザイン	2	遠藤 ゆう子	123	月2	◇	
	▲	3B860		日本語教育の教材分析	教材分析の基礎知識	2	長嶺 倫子	234	火1	◇	
	▲	3B920		日本語教授法A	日本語初級レベルの指導法	2	遠藤 ゆう子	234	月2	◇	
	▲	3B930		日本語教授法B	日本語学習支援における教室・言語環境の設定	2	遠藤 ゆう子	234	月1	◇	
	▲	3C190		音声教育法	【音声教育法】	2	高橋 恵利子	123	集中	◇	
	▲	3B910	CUL-3	日本語教育のための異文化理解	日本語教育における「文化」とは？	2	河先 俊子	234	集中	◇	
	▲	3B900	LIN-3	第二言語習得論	日本語教育のための第二言語習得	2	古屋 憲章	234	木1	◇	
	▲	3C200	EDU-3	地域日本語教育実習	支援の現場でのかかわりから複言語・複文化主義について考える	2	田中 里奈	234	時外	要手続	
	▲	3C210		年少者日本語教育実習		2	(休 講)	234		要手続⑬	
	▲	3B960		日本語教育実習1	授業デザインと模擬授業1(初級クラス)	1	長嶺 倫子	34	火2	要手続⑬	
	▲	3B961				1	(休 講)	34			
	▲	3B962			授業デザインと模擬授業1(初級クラス)	1	遠藤 ゆう子	34	月3		
	▲	3B963	SOC-3	日本語教育実習2		1	古屋 憲章	34	木2		
▲	3B970				2	(休 講)	34				
▲	3B971				2	遠藤 ゆう子	34	月3			
▲	3B972	授業デザインと模擬授業2(初中級～中級クラス)			2	古屋 憲章	34	木2			
▲	3B973				2	長嶺 倫子	34	火2			
▲	3B500	LIT-3	神話の世界	『古事記』の神話・伝承と「言」の思想	2	松田 浩	1234	火3	◇		
▲	3C490		古代和歌の世界	『万葉集』山上憶良と大伴旅人の文学	2	松田 浩	1234	金4	◇		
▲	3C480		物語の世界	歴史物語を読む	2	塚崎 夏子	1234	月4	◇		
▲	3B530		日記の世界	『紫式部日記』読解と平安時代の出産儀礼	2	畠山 大二郎	1234	金4	◇		
▲	3B540		随筆の世界	『枕草子』を読む	2	津島 昭宏	1234	木5	◇		
▲	3B560		軍記の世界		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B510		説話の世界	説話と説話集・説話絵の世界	2	海野 圭介	1234	月2	◇		
▲	3B550		中世和歌の世界	和歌文学の基礎知識を学ぶ	2	谷 知子	1234	金5	◇		
▲	3A440		近世小説の世界	「忠臣蔵」と「水滸伝」－江戸読本の始まり－	2	中村 恵	1234	火3	◇		
▲	3A430		俳諧の世界		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B570		近代小説の世界	夏目漱石『こゝろ』を読み直す	2	佐藤 裕子	1234	月4	◇		
▲	3B580		現代小説の世界	小林多喜二の代表作を読み直す	2	島村 輝	1234	火4	◇		
▲	3B590		近現代詩歌の世界		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B600		同時代文学の世界		2	(休 講)	1234		◇		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科) ②＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑦＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目。

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ	▲	3B610	ART-3	能・狂言の世界	能狂言を読む・観るー能と物語ー	2	中司 由起子	1234	水 3	◇	Ⅲ群から14単位以上を修得
	▲	3B620		歌舞伎の世界	歌舞伎と『仮名手本忠臣蔵』	2	中村 恵	1234	火 3	◇	
	▲	3B630		浄瑠璃の世界		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	3C340		寄席芸能の世界	寄席芸能入門 その歴史と特徴	2	宮 信明	234	月 4	◇	
	▲	3C170		少女歌劇の世界	女性芸能者の歴史と宝塚歌劇を考える	2	吉田 弥生	1234	月 4	◇120 ⑥ ⑦	
	▲	3B640	LIT-2	近現代演劇の世界	演劇鑑賞入門～舞台芸術を楽しむ	2	嶋田 直哉	1234	月 2	◇80	
	▲	3B650		漢字の世界		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	3B670		漢詩漢文の世界	漢詩文名作鑑賞	2	宋 哈	1234	火 2	◇	
	▲	3B690		日中比較言語・文学の世界		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	3B700		LIT-3	書道芸術の世界	文字文化・書道史に関する講義と作品鑑賞	2	永由 徳夫	1234	月 1	
	▲	3C440	LIN-2	近代日本語の世界		2	遠藤 佳那子	234	水 3	◇	
	▲	3C470	LIT-2	書道	楷書・行書を中心とした実習	1	永由 徳夫	2	月 1	◇30 ⑩	
	▲	3B740		文字と文学		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3A380		文学と子ども		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3B750	CUL-2	地域文化を読み解く		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3B760		民俗文化を読み解く	民俗学から考える日本のかたち	2	遠藤 耕太郎	234	水 5	◇	
	▲	3B770	LIT-2	絵巻・絵図を読み解く	絵本・絵巻の世界	2	石川 透	234	火 1	◇	
	▲	3B990	CUL-2	映画・映像を読み解く	〈青春映画〉の同時代性を読み解く	2	栗田 卓	234	木 2	◇	
		3A710		マンガ・アニメ文化を読み解く		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3B780	HST-2	日本伝統文化を学ぶ	宝生流・謡曲一体験学習	2	谷 知子	1234	集中	◆25	
▲	3B800	ORE-2	小説創作を学ぶ	人物や風景を堅実に描きながら、短編小説を書く。	2	千澤 のり子(典子)	1234	木 3	◇30 ⑭		
▲	3B820		現代詩創作を学ぶ	現代詩創作を学ぶ	2	城戸 朱理	1234	金 2	◇30		
▲	3C350		短歌・俳句創作を学ぶ	短歌を読む・詠む	2	寺井 龍哉 (大島 武宙)	1234	金 2			
▲	3B830	LIT-2	報道文を学ぶ		2	(休 講)	1234			◇30 ⑭	
▲	3B840		編集を学ぶ	編集を学ぶ	2	赤峯 裕子	1234	水 4			
▲	3B850		朗読・アナウンスを学ぶ		2	(休 講)	1234		◇30		
▲	3C300		世界の中の日本文学を学ぶ		2	(休 講)	1234		◇		
選択必修Ⅳ		3A730	OTH-3	日本語日本文学専門ゼミ A	日本語の観察・分析・論述の方法 A	1	勝田 耕起	3	木 2	学 専門ゼミ A・B、 卒論ゼミ A・B を各1単位、計 4単位を修得	
		3A731			上代文学の研究	1	松田 浩	3	火 4		
		3A732			中古文学研究 A	1	井内 健太	3	金 5		
		3A733			日本中世文学研究 A	1	谷 知子	3	火 4		
		3A734				1	吉田 弥生	3	木 4		
		3A735				1	(休 講)	3			
		3A736			近代の名作小説を読む	1	島村 輝	3	火 5		
		3A737			日本語教育学研究 A	1	田中 里奈	3	木 2		
		3A739			漢文学演習	1	宋 哈	3	火 4		
		3A738			現代小説から文章技法を学び、短い創作を行う	1	ほしお さなえ	3	木 4		
		3A740	日本語日本文学専門ゼミ B	日本語の観察・分析・論述の方法 B	1	勝田 耕起	3	木 2			
		3A741			1	松田 浩	3	火 4			
		3A742		中古文学研究 B	1	井内 健太	3	金 5			
		3A743		日本中世文学研究 B	1	谷 知子	3	火 4			
		3A744		近世劇文学の研究 B	1	吉田 弥生	3	木 4			
		3A745			1	(休 講)	3				
		3A746		現代の名作小説を読む	1	島村 輝	3	火 5			
		3A747		日本語教育学研究 B	1	田中 里奈	3	木 2			
		3A749		漢詩精読	1	宋 哈	3	火 4			
		3A748		共同制作を通し、小説の構築を学ぶ	1	ほしお さなえ	3	木 4			
		3A750	OTH-4	日本語日本文学卒論ゼミ A	日本語の観察・分析・論述の方法 A	1	勝田 耕起	4	木 2		
		3A751				1	松田 浩	4	火 4		
		3A752			中古文学研究 A	1	井内 健太	4	金 5		
		3A753			日本中世文学研究 A	1	谷 知子	4	火 4		
		3A754			近世文学・文化の研究と論述(1)	1	吉田 弥生	4	木 4		
		3A755			日本近現代文学研究 A	1	佐藤 裕子	4	月 3		
		3A756			近代の名作小説を読む	1	島村 輝	4	火 5		
		3A757			日本語教育学研究 A	1	田中 里奈	4	木 2		
		3A758			卒業論文特殊講義	1	宋 哈	4	火 4		
		3A759			日本語日本文学卒論ゼミ A	1	ほしお さなえ	4	木 4		

⑩＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑬＝日本語教員養成講座受講者は履修条件あり。(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ⑮＝2022年度以前「日本古典文学史 2」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰＝2022年度以前「日本古典文学史 4」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲＝2022年度以前「コンピュータと言語学」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

⑫＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑭＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑯＝2022年度以前「日本古典文学史 1」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰＝2022年度以前「日本古典文学史 3」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑱＝2022年度以前「書道A」「書道B」を修得済みの学生は履修できません。

日本語日本文学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野・レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅳ		3A760	OTH-4	日本語日本文学卒論ゼミB	日本語の観察・分析・論述の方法B	1	勝田 耕起	4	木 2	学	専門ゼミA・B、 卒論ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得
		3A761				1	松田 浩	4	火 4		
		3A762			中古文学研究B	1	井内 健太	4	金 5		
		3A763			日本中世文学研究B	1	谷 知子	4	火 4		
		3A764			近世文学・文化の研究と論述(2)	1	吉田 弥生	4	木 4		
		3A765			日本近現代文学研究B	1	佐藤 裕子	4	月 3		
		3A766			現代の名作小説を読む	1	島村 輝	4	火 5		
		3A767			日本語教育学研究B	1	田中 里奈	4	木 2		
		3A768			細部を考えながら執筆、推敲する力を養う。	1	宋 哈	4	火 4		
		3A769			日本語日本文学卒論ゼミB	1	ほしお さなえ	4	木 4		
選択必修Ⅴ		3A770	OTH-4	卒業論文	卒業論文等を執筆する	6	勝田 耕起	4	時外	学(通年)	6単位を修得
		3A771				6	松田 浩	4	時外		
		3A772				6	井内 健太	4	時外		
		3A773				6	谷 知子	4	時外		
		3A774				6	吉田 弥生	4	時外		
		3A775				6	佐藤 裕子	4	時外		
		3A776				6	島村 輝	4	時外		
		3A777				6	田中 里奈	4	時外		
		3A778				6	宋 哈	4	時外		
		3A779				6	ほしお さなえ	4	時外		

【備考欄】

- ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科) ②＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑦＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目。
 ⑩＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝日本語教員養成講座受講者は履修条件あり。(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ⑬＝2022年度以前「日本古典文学史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝2022年度以前「日本古典文学史4」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑮＝2022年度以前「コンピュータと言語学」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑯＝2022年度以前「書道A」「書道B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰＝2022年度以前「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑱＝2022年度以前「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑲＝2022年度以前「日本古典文学史1」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳＝2022年度以前「日本古典文学史3」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑＝2022年度以前「書道A」「書道B」を修得済みの学生は履修できません。

【開放欄】

▲＝「他学部・他学科への開放科目」

【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開 放	履修登録コード	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
			分野ーレベル			前 後					
選択必修Ⅰ		4A010	OTH-1	R&R(入門ゼミ)		1	齋藤 孝滋	1	月 4	学	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得
		4A011			1	諸橋 泰樹	1	木 4			
		4A012			1	(休 講)	1				
		4A013			1	高田 明典	1	月 3			
		4A014			1	潮村 公弘	1	木 3			
		4A015		1	藤巻 光浩	1	月 4				
		4A020		コミュニケーション基礎ゼミ	音声・アクセントの声紋分析器による分析法と学習法	1	齋藤 孝滋	1	月 5		
		4A021			新聞を読んで教養・時事問題・常識を身につける	1	諸橋 泰樹	1	木 4		
		4A022			1	(休 講)	1				
	4A023	コミュニケーション論および言語哲学の基礎を学ぶ	1		高田 明典	1	月 3				
		4A024	心理学・社会心理学からみたコミュニケーション	1	潮村 公弘	1	木 3				
		4A025	コミュニケーション学の基礎を学ぶ	1	藤巻 光浩	1	火 4				
選択必修Ⅱ	▲	4B180	LIN-1	言語コミュニケーション概論	言語コミュニケーション概論ー共時言語学編ー	2	齋藤 孝滋	123	月 3	◇190	Ⅱ群から12単位以上を修得
	▲	4B190	SOC-1	社会コミュニケーション概論	「コミュニケーション論」の基礎知識を学ぶ	2	諸橋 泰樹	123	火 4	◇	
	▲	4B200		文化コミュニケーション概論		2	(休 講)	123		◇	
	▲	4B210	PSY-1	心理コミュニケーション概論	コミュニケーション学における心理学研究の概説	2	潮村 公弘	123	金 4	◇150	
	▲	4A780	SOC-1	コミュニケーション概論A		2	(休 講)	123		◇	
	▲	4A790		コミュニケーション概論B		2	(休 講)	123		◇	
	▲	4B220		コミュニケーション研究方法の全体像	コミュニケーションの様々な研究方法	2	潮村 公弘	123	金 3	◇100	
	▲	4B221				2	(休 講)	123		初60	
		4B480	PSY-2	心理学実験演習	心理学実験入門	4	山崎 浩一 中井 彩香	123	火 2 火 2 火 3	(2連) 初30	
	▲	4B640	SOC-1	社会・心理調査の方法	調査企画・設計から実施・入力・集計・分析・報告まで	2	諸橋 泰樹	123	火 5	初48	
	▲	4B641			調査の立案から実施、データ分析、考察、レポート作成	2	佐藤 研一郎	123	火 4		
	▲	4B642		インタビュー・面接のスキル		2	(休 講)	123		◇50	
	▲	4A070			インタビュー調査プロジェクトに挑戦	2	橋本 みゆき	123	水 5	◇25	
	▲	4A071				2	(休 講)	123			
	▲	4A072			2	(休 講)	123				
	▲	4B540	PER-1	テキストの批判的解釈のための方法	テキストの批判的解釈の方法	2	藤巻 光浩	123	火 3	初30 ①	
	▲	4A080	LIN-1	話しことばを分析する	言語行動学的場面別形容詞活用体系の解明	2	齋藤 孝滋	123	火 2	◇50 ① ㉔	
	▲	4A090	SOC-1	文献・情報の集め方	論文および学術的報告書作成のための情報収集と処理の方法	2	高田 明典	123	月 4	◇	
	▲	4A100		データを数量から読み解く	統計の基礎とデータ分析	2	平山 修平	123	火 4	初40	
	▲	4A101			統計の基礎とデータ分析演習	2	佐藤 研一郎	123	火 5		
	▲	4A102				2	(休 講)	123			
	▲	4A110		フィールドワークとエスノグラフィ	フィールドワークとエスノグラフィ	2	ヨシイ オリパレス ラファエラ	123	水 3	◇40	
	▲	4B440		フィールドワークとライフヒストリー分析を学ぶ		2	(休 講)	123			

- 【備考欄】 ◇＝履修者選抜科目(定員__名) ◆＝取消不可選抜科目(定員__名) 学＝学科選抜科目(定員__名)
 初＝初回授業時選抜科目(定員__名) 要手続＝説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認) (週2)＝週2回授業
 (2連)＝2時限連続授業 (通年)＝通年科目 (隔)＝隔年開講科目
 ①＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ②＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ③＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ④＝旧「英語コミュニケーション概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科) ⑥＝旧「日本語コミュニケーション学概説A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーション学概説B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「文法と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑬＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑭＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一 ⑮＝(週1回+時間外)
 ⑯＝「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする。
 ⑰＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑱＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑲＝2022年度以前に「行動科学のためのデータ解析」を修得済みの学生も履修できます。 ⑳＝原則として遠隔授業
 ㉑＝英語による授業 ㉒＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉓＝2022年度以前「英語研究入門1」を修得済みの学生は履修できません。 ㉔＝遠隔授業60単位上限算入科目
 【開放欄】 ▲＝他学部・他学科への開放科目
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ		4B000	PSY-2	コミュニケーション学探求1	発達サポート・対人コミュニケーションの基礎	2	山崎 浩一	2	木3	学	Ⅲ群から18単位以上を修得
		4B010	MJC-2	コミュニケーション学探求2	異文化コミュニケーション研究の基礎	2	相澤 一	2	金4		
		4B020	PSY-2	コミュニケーション学探求3	クリティカルシンキング思考を体験的に学ぶ	2	潮村 公弘	2	木5		
		4B030	MJC-2	コミュニケーション学探求4		2	(休 講)	2			
		4B040	LIN-2	コミュニケーション学探求5		2	(休 講)	2			
		4B050	GEN-2	コミュニケーション学探求6	学校・教育とジェンダー	2	井上 恵美子	2	木3		
		4B060	SOC-2	コミュニケーション学探求7		2	(休 講)	2			
		4B070	PSY-2	コミュニケーション学探求8		2	(休 講)	2			
		4B090	DES-2	コミュニケーション学探求10	コミュニケーション学探求10	2	藤巻 光浩	2	木3		
		4B350	HSB-2	コミュニケーション学探求11	身体表現の技法・ダンスによる動きのテクニック・	2	高橋 京子	2	金4		
	▲	4B100	PSY-2	対人コミュニケーションの心理学	社会心理学入門	2	山崎 浩一	1234	木3	◇120	
	▲	4B660	MJC-3	異文化コミュニケーションの理論と実践	異文化理解・多文化理解を体感し社会での実践力をやしなう	2	松崎 祐子	234	木3	◇	
	▲	4A130	LIN-2	ことばと記号のコミュニケーション	あなたが使っていることばを客観的に分析します	2	高村 めぐみ	1234	集中	◇30	
	▲	4B650	LIN-3	言語行動学	あなたの「援助」行動を最前線の言語行動論を駆使して解明する	2	齋藤 孝滋	234	集中	◇50 ㉔	
	▲	4A140	SOC-2	社会的行為としてのコミュニケーション	現代社会とメディア・コミュニケーション	2	山口 仁	1234	金2	◇	
	▲	4A150		マスコミュニケーションと情報社会	マス・メディアの歴史とメディアリテラシー	2	田島 知之	1234	金5	◇	
	▲	4B490	PSY-2	組織の中の人間関係と心理	職業生活や仕事をする人たちの行動に心理学の応用	2	田中 堅一郎	1234	月3	◇100	
	▲	4A170		身体としぐさの心理学		2	笠置 遊	1234	金5	◇	
	▲	4A171				2	(休 講)	1234		◇120	
	▲	2C520	LIN-1	英語学研究入門	言語研究と英語学習	2	大畑 甲太	12	金4	初180 ㉒ ③ ④ ㉓	
	▲	3C360		日本語学概論A	現代日本語学入門-音韻・語彙・表記を中心に-	2	松崎 安子	12	木4	◇ ⑤ ⑥	
	▲	3C370		日本語学概論B	現代日本語学入門-文法・文章・変異を中心に-	2	松崎 安子	12	木4	◇ ⑤ ⑦	
	▲	3C380	HST-1	日本語の歴史A	文法史・文字表記史	2	勝田 耕起	12	月4	◇ ⑤ ⑧	
	▲	3C390		日本語の歴史B	音韻史・語彙史	2	勝田 耕起	12	月3	◇ ⑤ ⑨	
	▲	3C400	LIN-3	日本語の文法と語法	明治大正期の文法と語法(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇ ⑤ ⑩	
	▲	3C410		日本語の形態と構文	日本語のしくみを考える	2	津留崎 由紀子	234	火3	◇ ⑤ ⑪	
	▲	4B320		日本語文法論とコミュニケーション	あなたの「敬語」行動を最前線の研究手法を駆使して解明する	2	齋藤 孝滋	1234	月4	初30 ⑫	
	▲	4B590	LIN-3	日本語音声とコミュニケーション	あなたの母音体系を最前線の音響音声学的声紋分析で解明する	2	齋藤 孝滋	1234	月3	初30	
	▲	4B310	LIN-2	歴史言語コミュニケーション概説		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	4A180		多文化・多言語社会を考える		2	(休 講)	1234		◇ ⑬	
	▲	4A190	MJC-2	クレオール文化の考え方・読み方		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	4B330	MJC-3	先住民族の言語・文化と共生	アイヌ民族の言語・文化と共生	2	中川 裕	1234	金4	◇	
	▲	4B760		コミック『ゴールデンカムイ』で学ぶ多文化共生	コミック『ゴールデンカムイ』で学ぶ多文化共生	2	中川 裕	1234	金4	◇	
	▲	4A240		ことばと個人・社会の因果関係を探る	ダジャレ学：文脈・漫画・漫才・WVから日本語の可能性を究める	2	齋藤 孝滋	1234	月5	◇ ⑭	
	▲	4B780	LIN-2	コンピューターによる日本語自然言語処理の基礎		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	2C330		英語学特論1		2	(休 講)	234		◇ ③ ⑭	
	▲	4B110	MJC-2	異文化のコミュニケーション	異文化コミュニケーション研究の基礎	2	相澤 一	1234	金4	◇	
	▲	4B120	PSY-2	文化の心理学	文化と心理の関わり	2	潮村 公弘	1234	金3	◇80	
	▲	4A230	CUL-2	これからの多文化教育		2	(休 講)	1234		初25	
	▲	4A250	MJC-3	アジアとの出会いと異文化体験		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	4B130		多文化社会の人間学	多文化社会の人間学 ～メディアーションとネイション～	2	藤巻 光浩	1234	月3	◇	
	▲	4A260		多文化体験としての都市フィールドワーク		2	(休 講)	1234		初100	
	▲	4A270		異文化トレーニング	異文化トレーニングの手法を学ぶ	2	高部 優子	1234	火3	◇30	
	▲	4A980	MJC-2	ディアスポラ(離散)の思想	ディアスポラの歴史と思想から「共生」を考える	2	黒岩 凜	234	木5	◇	
	▲	4B140	LIN-3	ことばのフィールドワーク	現代日本語から見る思考と感情	2	松崎 祐子	1234	木3	初30	
	▲	4A290	MJC-2	エスニックマイノリティーの問題を考えるA		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	4A300		エスニックマイノリティーの問題を考えるB	植民地支配から、戦後の日本政府や自治体の政策まで	2	小田切 督剛	1234	木4	◇	
	▲	4B460		共生社会論	共生社会論 ～性愛とメディアーション～	2	藤巻 光浩	1234	木2	◇ ⑬	
	▲	4B420		舞踊の文化人類学	「踊ること」を考える	2	高橋 京子	234	金2	◇	
	▲	4B450	SOC-2	グローバル化する人の移動の社会学		2	(休 講)	1234		◇ ⑬	
	▲	4B150	GEN-2	子どもの発達とこれからの教育問題	児童虐待(DVを含む)から考える	2	井上 恵美子	1234	木3		
	▲	4A330		これからの家族問題A		2	(休 講)	1234		◇120	
	▲	4A340		これからの家族問題B		2	(休 講)	1234		◇	

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ②＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ③＝複式開講科目(英語英米文学、コミュニケーション学科) ④＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝複式開講科目(日本語日本文学、コミュニケーション学科) ⑥＝旧「日本語コミュニケーション学概説A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーション学概説B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「文法と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一

コミュニケーション学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
選択必修Ⅲ	▲	4B500	PSY-2	健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	2	加本 有希	1234	未定	◇	Ⅲ群から18単位以上を修得	
	▲	4A360		H I V・難病問題と向き合う		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4B510		P T S Dと被害者の心理・グリーフワーク	心的外傷後ストレス障害と悲嘆について学びます。	2	野口 普子	1234	月 2	◇ ⑬		
	▲	4B160	GEN-2	ジェンダー問題と男女共同参画社会	ジェンダー、セクシュアリティ、女男平等、男女共同参画政	2	諸橋 泰樹	1234	火 5			
	▲	4A390	PSY-2	障害者の心理学と共生社会	障害者の心理学と共生社会	2	松永 博子	1234	木 1	◇80		
	▲	4A400		エイジングの心理学と高齢社会	福祉心理学	2	長 大介	1234	月 1			
	▲	4B410	MUC-3	「日本におけるアジア」とのネットワーク	国際社会の中、ベトナムと日本との関係を考える	2	加藤 麻子	1234	水 4	◇		
	▲	4B360		ファシリテーターの理論と実践A		2	(休 講)	1234		◇30		
	▲	4B370		ファシリテーターの理論と実践B		2	(休 講)	1234				
	▲	4A420	PSY-3	視覚障害の理解と点字の技法A		2	(休 講)	1234		初30		
	▲	4A430		視覚障害の理解と点字の技法B		2	(休 講)	1234				
	▲	4B380		聴覚障害の理解と手話の技法A	手話を学ぶ 手話から学ぶ	2	田畑 真由美	1234	金 3	◇30		
	▲	4B390		聴覚障害の理解と手話の技法B	手話を学ぶ 手話から学ぶ	2	田畑 真由美	1234	金 3			
	▲	4A450	POL-2	共生のフィールドワーク	多文化共生の現場から学ぶ	4	新倉 久乃	1234	木 5	初16 ⑮		
	▲	4B530		政治コミュニケーション概説	レトリックの思想史とその実践	2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4A460		メディアリテラシーを身につける	メディア社会を生きる力	2	田島 知之	1234	水 5	◇25		
	▲	4A461				2	(休 講)	1234		◇50		
	▲	4A470	SOC-2	放送文化と制度を考える	放送文化と制度を考える	2	遠田 恵子	1234	水 5	◇25 ⑬		
	▲	4A480		新聞・出版ワークショップ	新聞の仕組みと新聞ジャーナリズムの必要性を学ぶ	2	諸橋 泰樹	1234	火 4	◇		
	▲	4B170		マルチメディアの現在と未来		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4B520	PER-3	物語論	物語論および物語分析の手法を学ぶ	2	高田 明典	1234	月 4	◇		
	▲	4B740	ART-2	絵画分析	絵画分析	2	津久井 めぐみ	1234	月 2	◇		
	▲	4B670	SOC-2	物語の力を分析する	CM・アニメ・漫画などの物語構造分析	2	竹野 真帆	1234	水 3	初25 ⑯		
	▲	4B680		ゲームの魅力を分析する	コンピュータゲームの物語構造分析	2	竹野 真帆	1234	水 3			
	▲	3C420	LIN-3	日本語の意味と語彙	日本語の意味と語彙	2	吉田 雅子	234	水 4	◇ ⑤ ⑰		
	▲	3C430	POL-2	日本語の敬語	変化する敬語・待遇表現・配慮表現をとらえる	2	鎌水 兼貴	234	集中	◇ ⑤ ⑱		
	▲	4A500	INF-2	ネットワークによるコミュニケーションの構築		2	(休 講)	1234		初25		
	▲	4B750	MTH-2	行動科学のためのデータ解析 (SPSSによる統計・解析)	心理統計の基礎およびデータ分析	2	潮村 公弘	1234	金 4	◇48 ⑲		
		4B620	CRE-3	コンピュータによる調査データの解析A		2	(休 講)	1234		初25		
		4B630		コンピュータによる調査データの解析B	SPSSソフトウェア等による調査データ分析(応用編)	2	潮村 公弘	1234	木 5			
	▲	4B710	MTH-3	Excelによるデータ分析(バイズ推定による予測)	バイズ統計の基礎とバイズ推定を用いたデータ予測について学ぶ	2	高田 明典	1234	金 5	◇50 ① ⑳ ㉔		
	▲	4B730		原因と結果のデータ分析(AMOSによる共分散構造分析)	様々な人間行動の原因と結果の因果関係を要因モデルで解明する	2	斎藤 孝滋	1234	火 2	◇50 ㉔		
	▲	4B720	LIN-3	PythonとC#による日本語自然言語処理プログラミング	日本語自然言語処理を、PythonとC#を通して学ぶ	2	高田 明典	1234	金 5			
	▲	4A530	INF-2	文献・情報にアクセスする		2	(休 講)	1234		◇30		
	▲	4A890	LIT-3	映像取材A	映像と音声を中心にテレビジャーナリズムを考えるA	2	縄田 恵	1234	火 2	◇25		
	▲	4A900		映像取材B	映像と音声を中心にテレビジャーナリズムを考えるB	2	縄田 恵	1234	火 2			
	▲	4B580	CRE-3	マルチメディア制作Ⅰ (CG・DTP編集)		2	(休 講)	1234		◇40		
	▲	4B581			CG制作およびDTPの基礎を実習形式で学ぶ	2	高田 明典	1234	金 4	⑫ ㉔		
	▲	4B690	SOC-2	マルチメディア分析		2	(休 講)	1234		◇25		
	▲	4B700	LIN-3	テキスト分析(Web上データの潜在意味分析)	インターネット上のデータの訴求構造や意見構造を分析する	2	高田 明典	1234	金 4	◇50 ① ㉔ ㉔		
	▲	4A580	CRE-3	マルチメディア制作Ⅱ(情報デザイン)A	DTMによる音楽制作の基礎1	2	小元 隆久	1234	水 4	◇22 ⑫		
	▲	4A590		マルチメディア制作Ⅱ(情報デザイン)B	DTMによる音楽制作の基礎1	2	小元 隆久	1234	水 4			
	▲	4A600	PSY-3	プレゼンテーションの方法A	プレゼンテーションの方法A	2	高部 優子	1234	火 2	◇30		
	▲	4A610		プレゼンテーションの方法B		2	(休 講)	1234		初30		
	▲	4A620	DES-3	取材と記事のレッスン	取材し、記事を書く体験を通して「伝わる文章」を書く訓練	2	畑山 美和子	1234	金 3	◇30		
	▲	4B260		編集デザインスキル	エディトリアルデザイン入門	2	夏目 純	1234	金 2	◇25 ⑫		
	▲	4B770	CUL-3	編集的思考入門	編集的思考方法を学ぶ	2	夏目 純	1234	金 3	◇		
	▲	4A630	PSY-3	ディベートと自己主張	ディベートの技能を身につける：肯定と否定の作法	2	黒岩 漢	1234	木 5	◇30		
	▲	4A631				2	(休 講)	1234				
	▲	4A640		ビジネス・コミュニケーションスキル		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4A641			ドキュメント・コミュニケーション力養成	2	上吉川 航人	1234	水 4	◇80		
	▲	4B430		コミュニケーションスキルトレーニングの技法		2	(休 講)	234		◇		

- ①＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ②＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ③＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ④＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一 ⑤＝(週1回+時間外)
 ⑥＝「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする。
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝2022年度以前に「行動科学のためのデータ解析」を修得済みの学生も履修できます。 ⑩＝原則として遠隔授業
 ⑪＝英語による授業 ⑫＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑬＝2022年度以前「英語学研究入門1」を修得済みの学生は履修できません。 ⑭＝遠隔授業60単位上限算入科目

【開放欄】
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
選択必修Ⅲ	▲	4B400	HSB-3	身体表現論	身体表現と世界の舞踊	2		高橋 京子	1234	金 2	◇	Ⅲ群から18単位以上を修得
	▲	4A660	CUL-2	ファッション文化	装いの歴史から身体、精神、政治等との関係性を解く	2		青木 淳子	234	水 3	◇60 ⑬	
	▲	4A661				2		青木 淳子	234	水 3		
	▲	4A670		スポーツ文化		2		瀬戸 邦弘	234	月 3	◇	
	▲	4A680	PER-2	現代人と宗教	現代人と宗教		2	大澤 絢子	234	水 4	◇	
	▲	4A690	CUL-2	映画・映像文化	映画・映像文化：ハリウッド映画史	2		(休 講)	234		◇	
	▲	4A700	SOC-2	広告とマーケティング	広告コミュニケーションの現在形	2		兼高 聖雄	234	水 1	◇100 ⑫	
	▲	2C690	LIN-2-E	英語と社会・文化		2		(休 講)	234		◇ ③ ⑬ ⑲ ⑳ ㉑	
	▲	2C360		英語と社会・文化2		2		(休 講)	234		◇ ③ ㉑ ㉒	
選択必修Ⅳ		4A820	OTH-3	コミュニケーション専門ゼミⅠA	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの研究手法	1		諸橋 泰樹	3	木 5	学 専門ゼミⅠA・ⅠB、専門ゼミⅡA・ⅡBを各1単位、計4単位を修得	
		4A821			「多文化共生」の社会学A	1		大野 恵理	3	月 4		
		4A822				1		高田 明典	3	月 5		
		4A823			からだとコミュニケーション	1		高橋 京子	3	金 3		
		4A824			言語コミュニケーション研究法A	1		齋藤 孝滋	3	月 2		
		4A825			社会・メディア・文化心理学A	1		潮村 公弘	3	木 4		
		4A826			発達サポート・対人コミュニケーションの心理A	1		山崎 浩一	3	木 4		
		4A827			異文化コミュニケーションの問題と課題(演習)	1		相澤 一	3	金 5		
		4A828			ジェンダーと文化・教育ⅠA	1		井上 恵美子	3	木 4		
		4A829				1		(休 講)	3			
		4A910			カルチュラル・スタディーズ・ゼミナール	1		藤巻 光浩	3	火 5		
		4A830	OTH-3	コミュニケーション専門ゼミⅠB	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの分析方法	1		諸橋 泰樹	3	木 5		
		4A831			「多文化共生」の社会学B	1		大野 恵理	3	月 3		
		4A832			テキストマイニングと訴求構造分析の手法B	1		高田 明典	3	月 5		
		4A833			からだとコミュニケーション	1		高橋 京子	3	金 3		
		4A834			言語コミュニケーション研究法B	1		齋藤 孝滋	3	月 2		
		4A835			社会・メディア・文化心理学B	1		潮村 公弘	3	木 4		
		4A836			発達サポート・対人コミュニケーションの心理B	1		山崎 浩一	3	木 4		
		4A837			異文化コミュニケーションの問題と課題(演習)	1		相澤 一	3	金 5		
		4A838			ジェンダーと文化・教育ⅠB	1		井上 恵美子	3	木 4		
		4A839				1		(休 講)	3			
		4A920			カルチュラル・スタディーズ・ゼミ	1		藤巻 光浩	3	火 5		
		4A840	OTH-4	コミュニケーション専門ゼミⅡA	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの研究手法	1		諸橋 泰樹	4	木 5		
		4A841			国際社会学・多文化共生研究の実践	1		大野 恵理	4	月 4		
		4A842				1		高田 明典	4	月 5		
		4A843			からだとコミュニケーション	1		高橋 京子	4	金 3		
		4A844			言語コミュニケーション研究法A	1		齋藤 孝滋	4	月 2		
		4A845			社会・メディア・文化心理学A	1		潮村 公弘	4	木 4		
		4A846			発達サポート・対人コミュニケーションの心理A	1		山崎 浩一	4	木 4		
		4A847			異文化コミュニケーションの問題と課題(卒論指導)	1		相澤 一	4	金 5		
		4A848			ジェンダーと文化・教育ⅡA	1		井上 恵美子	4	木 4		
		4A849			カルチュラル・スタディーズ・ゼミナール	1		藤巻 光浩	4	火 5		
		4A950				1		(休 講)	4			
		4A850	OTH-4	コミュニケーション専門ゼミⅡB	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの分析方法	1		諸橋 泰樹	4	木 5		
		4A851			国際社会学・多文化共生研究の実践	1		大野 恵理	4	月 3		
		4A852			テキストマイニングと訴求構造分析の手法B	1		高田 明典	4	月 5		
	4A853	からだとコミュニケーション			1		高橋 京子	4	金 3			
	4A854	言語コミュニケーション研究法B			1		齋藤 孝滋	4	月 2			
	4A855	社会・メディア・文化心理学B			1		潮村 公弘	4	木 4			
	4A856	発達サポート・対人コミュニケーションの心理B			1		山崎 浩一	4	木 4			
	4A857	異文化コミュニケーションの問題と課題(卒論指導)			1		相澤 一	4	金 5			
	4A858	ジェンダーと文化・教育ⅡB			1		井上 恵美子	4	木 4			
	4A859	カルチュラル・スタディーズ・ゼミ			1		藤巻 光浩	4	火 5			
	4A960				1		(休 講)	4				

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ②＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ③＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ④＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科) ⑥＝旧「日本語コミュニケーション学概説A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーション学概説B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一

コミュニケーション学科専門科目

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修 Ⅴ		4A750	OTH-4	卒業論文・卒業制作		6	諸橋 泰樹	4	時外	学(通年)	6単位を修得
		4A751				6	大野 恵理	4	時外		
		4A752				6	高田 明典	4	時外		
		4A753				6	高橋 京子	4	時外		
		4A754				6	齋藤 孝滋	4	時外		
		4A755				6	潮村 公弘	4	時外		
		4A756				6	山崎 浩一	4	時外		
		4A757				6	相澤 一	4	時外		
		4A758				6	井上 恵美子	4	時外		
		4A759				6	藤巻 光浩	4	時外		
		4A970				6	(休 講)	4			

- ⑪＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑬＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑭＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一 ⑮＝(週1回+時間外)
 ⑯＝「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする。
 ⑰＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑱＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑲＝2022年度以前に「行動科学のためのデータ解析」を修得済みの学生も履修できます。 ⑳＝原則として遠隔授業
 ㉑＝英語による授業 ㉒＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉓＝2022年度以前「英語学研究入門1」を修得済みの学生は履修できません。 ㉔＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【開放欄】 網掛け は重複履修可能
 【科目名欄】

國際交流学部

國際交流学科専門科目

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

開 放 別	履修登録 コード	進 修 科 目	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単 位		担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法				
						前	後									
導 入 演 習	51985		OTH-1	導入演習			1	新城 道彦	1	木 4	学 (クラス指定)	1年前期に 1単位を修得				
	51970				1	袁 媛	1	金 3								
	51971				1	上原 良子	1	金 3								
	51972				1	古内 洋平	1	月 3								
	51973				1	大西 比呂志	1	木 3								
	51974				1	佐藤 輝	1	金 3								
	51984				1	高柳 彰夫	1	月 3								
	51975				1	知足 章宏	1	月 3								
	51976				1	(休 講)	1									
	51977				1	山本 千晶	1	火 3								
	51978				1	(休 講)	1									
	51979				1	齊藤 直	1	木 3								
	51980				1	大西 比呂志	1	未定								
	51981				1	高雄 綾子	1	金 4								
	51982				1	泉谷 陽子	1	木 4								
	51983				1	ベンヤミン D. ミドルトン	1	月 3								
	51986				1	渡邊 弘己	1	金 4								
	51987				1	空 由佳子	1	火 3								
	研 究 入 門	53110			MUC-1	研究入門(国際交流学部での学び)	国際交流での学びを知る	2	泉谷 陽子	1234			金 5	学		2単位を修得
		53120			ARE-1	研究入門(時事問題を学ぶ)	世界の時事問題を読み解く	2	大木 俊治	1234			木 5	◇		
53130		HST-1	研究入門(歴史から見る現代世界)	貴戦史としての20世紀	2	帯谷 俊輔	1234	月 4	◇							
基 礎 演 習	50271		OTH-2	基礎演習	韓国・北朝鮮ってどんな国?	1	新城 道彦	12	木 4	学22	1年後期から 2年後期まで 各学期1単位 を修得					
	50230				世界各国の地域活性化と環境政策Ⅰ	1	佐藤 輝	2	木 3							
	50231					1	(休 講)	12								
	50237				環境問題・SDGsを考えるⅠ	1	知足 章宏	2	月 4							
	50232				日本経済入門	1	齊藤 直	2	金 4							
	50234					1	(休 講)	2								
	50243				文化の政治学入門	1	矢野 久美子	12	木 3							
	50238					1	(休 講)	2								
	50239				司法におけるジェンダー・バイアス	1	山本 千晶	2	金 3							
	50240					1	(休 講)	2								
	50272				フランスと政治・経済・社会の変容	1	上原 良子	2	木 5							
	50241					1	(休 講)	2								
	50242				中国・中華圏の生活と文化	1	上原 かおり	12	金 4							
	50245				ツーリズムの社会学Ⅰ	1	ベンヤミン D. ミドルトン	2	木 3							
	50248				【キリスト教の人生観と世界観】	1	徳田 信	12	月 4							
	50265				データ分析全体の流れと分析結果のまとめ方を学ぶ	1	渡邊 弘己	12	木 4							
	50249				【キリスト教の人生観と世界観】	1	徳田 信	2	月 4							
	50246				世界各国の地域活性化と環境政策Ⅱ	1	佐藤 輝	12	火 3							
	50247					1	(休 講)	12								
	50244				日独のライフスタイル比較からエコロジカルな社会づくりを	1	高雄 綾子	2	火 3							
	50250				中国の家族とジェンダー(日本との比較を通じて)	1	泉谷 陽子	12	木 4							
	50251				日本経済入門	1	齊藤 直	12	木 3							
	50252				ラテンアメリカ地域の文化と国際交流	1	ヒガ, マルセーロ	2	木 3							
	50253				国際関係における正義と人権	1	古内 洋平	12	木 3							
	50254					1	(休 講)	12								
	50255				ファッション文化論入門	1	朝倉 三枝	12	月 4							
	50257				社会史で学ぶヨーロッパ	1	空 由佳子	12	火 3							
	50258					1	(休 講)	12								
	50259					1	(休 講)	12								
	50260					1	(休 講)	12								
50261			1	(休 講)	12											

【備考欄】	◆「履修者選抜科目(定義一名)」	◆「取消不可選抜科目(定義一名)」	学「学科選抜科目(定義一名)」	初「初回授業時選抜科目(定義一名)」
○手帳上「説明会出席」と別途手続が必要(提示等を確認)	①選「選2」	②選「選2」	③選「選3」	④選「選3」
(2選)	(2選)	(2選)	(2選)	(2選)
①＝コラボレーター修業	②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修業	③＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修業	④＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修業	⑤＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修業
⑥＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑦＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑧＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑨＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑩＝2020年度以前に「東アジア」修業
⑪＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑫＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑬＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑭＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑮＝2020年度以前に「東アジア」修業
⑯＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑰＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑱＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑲＝2020年度以前に「東アジア」修業	⑳＝2020年度以前に「東アジア」修業
⑳＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉑＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉒＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉓＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉔＝2020年度以前に「東アジア」修業
㉕＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉖＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉗＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉘＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉙＝2020年度以前に「東アジア」修業
㉚＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉛＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉜＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉝＝2020年度以前に「東アジア」修業	㉞＝2020年度以前に「東アジア」修業
㉟＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊱＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊲＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊳＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊴＝2020年度以前に「東アジア」修業
㊵＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊶＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊷＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊸＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊹＝2020年度以前に「東アジア」修業
㊺＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊻＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊼＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊽＝2020年度以前に「東アジア」修業	㊾＝2020年度以前に「東アジア」修業
㊿＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋀＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋁＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋂＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋃＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋄＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋅＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋆＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋇＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋈＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋉＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋊＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋋＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋌＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋍＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋎＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋏＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋐＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋑＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋒＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋓＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋔＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋕＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋖＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋗＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋘＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋙＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋚＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋛＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋜＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋝＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋞＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋟＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋠＝2020年度以前に「東アジア」修業	㋡＝2020年度以前に「東アジア」修業
㋢＝2020年度以前に「東アジア」修業				

国際交流学科専門科目(2023年度以降入学者)

種別	開	履修登録	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修	曜日	備考	履修方法
別	放	コード	分野ーレベルー言語			前 後		年次	時限		
基礎演習											
基礎											
実践											

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員 名)」 学＝「学科選抜科目(定員 名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員 名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(指示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (連年)＝「連年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コラボレート授業 ②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ③＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。⑤＝環境関連科目 ⑥＝英語による授業
 ⑦＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑩＝(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑪＝(詳細は【海外研修】を参照) 複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) 旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑫＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑬＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)
 ⑭＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑮＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑯＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑰＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲＝旧「アメリカA」(国際交流学科)と同一
 ⑳＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ㉑＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ㉒＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㉓＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉔＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開校 コード	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
実践	▲	50900		ヨーロッパ現地実習				2 (休 講)	1234		◇	
	▲	52260	ARE-3	オーストラリア現地実習	Australia Study Tour 2023	2		ベンヤミン D. ミドルトン	1234	時外	要手続 ⑩	
	▲	20390	ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化	2		上原 良子	123	時外	要手続 ⑪	
グローバル社会	▲	52830	POL-3	比較政治制度論		2		(休 講)	234		◇	
	▲	54220	POL-2	国際政治	国際情勢で学ぶ国際政治	2		古内 洋平	234	月 2	◇ ⑪	
	▲	54230	POL-3	国際平和論	国際平和と活動	2		古内 洋平	234	月 2	◇ ⑫	
	▲	52870	DPS-3	国際機構とグローバル・イシューズ		2		(休 講)	234		◇	
	▲	52890	ECO-2	国際経済学	国際経済論入門	2		袁 媛	234	金 2	◇	
	▲	52900	DPS-3	途上国と開発経済学	開発途上国の経済成長：理論と要因	2		袁 媛	234	木 4	◇	
	▲	53740	ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2		齊藤 直	234	金 3	◇	
	▲	52930	DPS-3	開発援助論	ODA政策の比較と近年の争点	2		高柳 彰夫	234	月 3	◇	
	▲	52940	DPS-2	国際開発の理論と実践	SDGs時代の国際開発の理論と実践	2		高柳 彰夫	234	火 3	◇	
	▲	51080	LAW-2	国際社会と法	国際法	2		中澤 祐香	234	金 4	◇	
	▲	51090		国際経済と法	国際経済法	2		土屋 志穂	234	火 5	◇	
	▲	54240	LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題	2		山本 千晶	234	金 2	◇ ② ③	
	▲	53530		法でみる世界B		2		(休 講)	234		◇ ⑫	
	▲	51160		地域統合	アジア版E.U.は可能か	2		鈴木 均	234	水 4	◇	
	▲	51220	POL-3	日米関係史	対立と協調、戦争と同盟の100年	2		帯谷 俊輔	234	月 5	◇	
	▲	51230		ヨーロッパ政治思想史	デモクラシーから見た西洋政治思想史	2		福島 弦	234	火 3	◇	
	▲	54210		文化外交	国際関係と文化	2		芝崎 祐典	234	水 4	◇	
	▲	53750	MNG-2	経営史		2		(休 講)	234		◇ (隔)	
	▲	53760	MNG-3	イノベーションと社会	日本企業の過去・現在・未来	2		齊藤 直	234	金 4	◇	
	▲	51760		グローバル・ビジネス		2		中村 智	234	水 3	◇	
	▲	51320	SOC-2	世界の格差と国際協力	世界の格差を考える	2		壽賀 一仁	234	水 5	◇	
	▲	53770	SOC-3	観光社会学	観光社会学	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇	
	▲	51340	DPS-3	市民社会の国際協力	NGO・市民社会組織の国際開発協力	2		高柳 彰夫	234	火 3	◇	
	▲	54100	POL-2	日本外交史	国際社会のなかの近現代日本	2		大西 比呂志	1234	木 3	◇ ⑭	
	▲	52620	POL-3	現代日本と国際関係		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	52730	ECO-3	南アジアの経済	インドとバングラデシュから学ぶ開発	2		木曾 順子	234	集中	◇	
	▲	54040	ECO-2	ヨーロッパの経済と社会		2		上原 良子	234	金 4	◇	
	▲	54050	SOC-3	ヨーロッパの地域開発と観光		2		上原 良子	234	火 3	◇	
	▲	52790	POL-3	フランスの政治		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53780	POL-2	現代中国入門	現代中国を知ろう	2		泉谷 陽子	234	火 4	◇	
	▲	53790		東南アジアの政治	東南アジアの政治	2		九島 佳織	234	水 4	◇	
	▲	53800	POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2		井出 晃憲	234	木 3	◇	
	▲	52740	DPS-2	南アジアの労働	インドの労働から考える「発展」	2		木曾 順子	234	集中	◇	
	▲	52700		中国現代史		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	52710	HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2		新城 道彦	1234	火 4	◇	
	▲	52720		北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2		新城 道彦	1234	火 4	◇ (隔)	
	▲	50660	POL-3	アジアの国際関係	東南アジアの国際関係	2		遠藤 聡	1234	水 4	◇	
	▲	53310	ENV-2	アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える1	2		知足 章宏	1234	月 2	◇ 120	
	▲	53320		アジアの環境問題2		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53510	ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2		知足 章宏	123	火 5	初14 ⑩	
	▲	50810		ユーラシアの国際関係	ロシア・ウクライナ戦争	2		天野 尚樹	1234	火 4	◇ ⑮	
	▲	50830	HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2		今村 芳	1234	水 2	◇	
	▲	53370		イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2		山根 明大	234	水 3	◇ ⑬ ⑭	
	▲	53380	POL-2	イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2		山根 明大	234	水 3	◇ 120 ⑬ ⑮	
	▲	54170	POL-3	アメリカの政治	アメリカの政治と社会(国内問題に注目して)	2		西住 祐亮	234	水 4	◇ ⑬ ⑮ ⑯	
	▲	54180		アメリカの外交	アメリカの政治と社会(外交問題に注目して)	2		西住 祐亮	234	水 4	◇ ⑬ ⑮ ⑯	
	▲	53270	ECO-2	アメリカと国際経済		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	53410	ARE-2	現代アメリカ論1	1980年代～1990年代のアメリカ合衆国における移民の歴史	2		中川 正紀	1234	木 4	◇ ⑬ ⑮	
	▲	53420		現代アメリカ論2	1990年代～現在のアメリカ合衆国における移民の歴史	2		中川 正紀	1234	木 4	◇ ⑬ ⑮	
	▲	53560	POL-2	カナダの社会		2		(休 講)	234		◇ ⑬	
	▲	52290	ARE-3	アフリカを学ぶ	サブサハラアフリカから学ぶ	2		壽賀 一仁	1234	木 5	◇	
	▲	52300		中東を学ぶ	中東政治入門	2		(休 講)	1234		◇	
	▲	52590	PCS-3	平和構築	現代武力紛争の要因	2		古内 洋平	1234	木 3	◇	
	▲	52600		人権と世界政治	人権の国際的保護とその効果	2		古内 洋平	1234	月 3	◇ 120 (隔)	
	▲	50420	POL-3	安全保障	国際関係論 国際安全保障論 軍備管理・軍縮 戦略論	2		佐藤 丙午	234	水 2	◇	
	▲	53810		東アジアの安全保障	朝鮮半島を中心とした東アジアの安全保障	2		裏 潤	234	火 3	◇	
	▲	52310	ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇ ⑥	
	▲	53440	OTH-3-E	国際協力特殊講義		2		(休 講)	1234		◇	

【開放欄】

⑮＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑯＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉒＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉓＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉔＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉕＝2022年度以前「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉖＝2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉗＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉘＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉙＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉚＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け 〇 は重複履修可能

㉛＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ㉜＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉝＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉟＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊱＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊲＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊳＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊴＝2022年度以前に「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊵＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊶＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊷＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊸＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊹＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません。

国際交流学科専門科目(2023年度以降入学者)

種別	開校	履修登録コード	推薦科目	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
国際地域文化		▲51240		POL-3	日本政治思想史	近代日本における政治思想	2		大倉 茂	234	金 5	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
		▲54120		HST-2	日本社会史		2		(休 講)	1234		◇ ㉗	
		▲52640		CUL-3	現代社会に見る日本文化		2		(休 講)	1234		◇	
		▲54130	●	HST-2	フランス史		2		上原 良子	1234	火 4	◇ ㉘	
		▲53820			スペイン史		2		澤村 るり子	1234	火 3	◇	
		▲53830		ARE-2	スペインの文化と社会		2		澤村 るり子	1234	火 3	◇	
		▲52810	●	HST-2	ラテンアメリカの歴史と文化	ラテンアメリカ地域の統一性と多様性	2		ヒガ, マルセーロ	1234	月 4	◇	
		▲54000		ARE-2	スペイン語圏の文化と社会		2		遠藤 健太	1234	木 5	◇ ㉙	
		▲53840	●		ラテンアメリカ文化論		2		(休 講)	234		◇	
		▲53000	●	CUL-2	文化交流論	ヨーロッパにおける人の移動と交流	2		空 由佳子	1234	木 3	◇	
		▲53010		CUL-3	比較文化論から見た芸能		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53020			翻訳と文化		2		西野 路代	1234	火 3	◇ (隔)	
		▲54140		HST-2	ドイツ史		2		若林 美佐知	1234	水 4	◇ ㉚	
		▲53780	●	POL-2	現代中国入門	現代中国を知ろう	2		泉谷 陽子	234	火 4	◇	
		▲54110	●	HST-2	アジア史概説	中国と周辺諸地域の歴史—古代から現代まで	2		泉谷 陽子	1234	火 4	◇ ㉛	
		▲52700	●		中国現代史		2		(休 講)	1234		◇	
		▲52710	●	HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2		新城 道彦	1234	火 4	◇	
		▲52720	●		北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2		新城 道彦	1234	火 4	◇ (隔)	
		▲51820		POL-3	アジア共同体研究	多角的な視点から学ぶ	2		金 香男	1234	金 4	◇ ㉜	
		▲50450	●	SOC-2	メディア文化と社会		2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇ ㉝	
		▲52540		SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化とアジアへのコミュニケーションデザイン	2		荻野 健一	1234	水 5	◇	
		▲52550		INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	火 5	◇	
		▲52280		PER-3	イスラームと世界	イスラーム文化と社会	2		村山 木乃実	1234	水 3	◇120	
		▲53280	●	ARE-2	中国の文化と社会	イマジネーションから考える中国の文化と社会	2		上原 かおり	1234	木 4	◇	
		▲51790		LIT-3	中国の近現代文学	近代化・科学普及と文学	2		上原 かおり	1234	木 4	◇	
		▲50740		CUL-3	中国の文化と芸術		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53100	●	ARE-3	韓国の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53850		CUL-2	コリアン・スタディーズ	映像メディアから見る韓国	2		崔 盛旭	234	水 5	◇	
		▲51230		POL-3	ヨーロッパ政治思想史	デモクラシーから見た西洋政治思想史	2		福島 弦	234	火 3	◇	
		▲53860			南アジアの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53870		ARE-2	中東の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53880			アフリカの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53990		ARE-2	フランスの文化と社会	モード都市パリの生成	2		朝倉 三枝	1234	月 3	◇ (隔) ㉞	
		▲53890		CUL-3	ファッションとアート		2		(休 講)	234		◇ (隔)	
		▲53980			ブランド文化論	ブランド価値の歴史の変遷	2		朝倉 三枝	234	月 3	◇ ㉟ ㊱	
		▲52000	●	GEN-2	ヨーロッパの文化とジェンダー	ベルリンのモダンガール	2		西野 路代	1234	火 3	◇ (隔) ㊲	
		▲53180		ARE-3	ヨーロッパ地域論	ヨーロッパにおけるマイノリティの宗教	2		浪岡 新太郎	234	木 3	◇	
		▲50810			ユーラシアの国際関係	ロシア・ウクライナ戦争	2		天野 尚樹	1234	火 4	◇ ㊳	
		▲50830		HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2		今村 芳	1234	水 2	◇120	
		▲53800		POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2		井出 晃憲	234	木 3	◇	
		▲53650	●		キリスト教と文化		2		(休 講)	1234		◇ (隔) ㊴	
		▲53900		PER-2	アジアの宗教と思想		2		(休 講)	234		◇	
		▲54300	●		政治思想論	出来事と思考	2		矢野 久美子	234	月 2	◇ ㊵	
		▲53150	●	PER-3	思想文化論	ケアの思想文化	2		矢野 久美子	1234	月 2	◇	
		▲50880		ART-2	ヨーロッパ世界の芸術	ヨーロッパ絵画史	2		江川 均	1234	月 5	◇ ㊶	
		▲51740	●	LIT-2	ヨーロッパの文学		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
		▲53910		LIT-3	スペイン語圏の文学		2		(休 講)	1234		◇ ㊷	
		▲2A300		HST-2	イギリス史1	イギリス史概説—中世から18世紀まで	2		山根 明大	1234	水 4	◇ ㊸	
		▲2A310			イギリス史2	イギリス近現代史	2		田村 俊行	1234	火 3	◇	
		▲2C730			イギリス史	売買春とイギリス近現代	2		田村 俊行	234	火 4	◇ ㊹ ㊺ ㊻	
		▲2B740			現代イギリス論		2		大和久 佛一郎	234	水 4	◇	
		▲2B730			イギリスの思想と宗教	あなたの知らないキリスト教の長い歴史：宗教改革から18世紀まで	2		富樫 剛	234	金 5	◇ ㊼	
		▲2A280		SOC-2	イギリスの文化	「ファンタジー」で読み解くイギリスの文化	2		向井 秀忠	1234	月 4	◇80 ㊽	
		▲2C290		CUL-2	アメリカの文化1	アメリカのフェミニズム運動史	2		栗原 涼子	234	水 4	◇ ㊾ ㊿	
		▲2C300			アメリカの文化2		2		(未定)	234	未定	◇ ㊿ ㉑	
		▲2C710		HST-2	アメリカ史	近現代のアメリカ	2		梅崎 透	1234	金 4	◇ ㉒ ㉓ ㉔	
		▲2C720			アメリカ社会史	もう一つのアメリカ史	2		梅崎 透	1234	月 3	◇ ㉕ ㉖ ㉗	
		▲2A170		PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2		梅崎 透	234	金 4	◇ ㉘ ㉙	
		▲2C310		ARE-2	オーストラリアの社会と文化1		2		(休 講)	1234		◇ ㉚ ㉛	
		▲2C320			オーストラリアの社会と文化2		2		(休 講)	1234		◇ ㉜ ㉝	
		▲52100		ENV-2	環境教育の理念と実践		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
		▲52510	●	SOC-2	スポーツと国際社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲52520		CUL-3	比較スポーツ論		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53450		OTH-3-E	文化交流特殊講義		2		(休 講)	1234		◇	

【備考欄】 ◇＝「履修者選択科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選択科目(定員__名)」 学＝「学科選択科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選択科目(定員__名)」
要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
(2連)＝「2時限連続授業」 (適年)＝「適年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
①＝コラボレート授業 ②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
③＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。⑤＝環境関連科目 ⑥＝英語による授業
⑦＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
⑧＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
⑨＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
⑩＝(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
⑪＝(詳細は【海外研修】を参照) 複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) 旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
⑫＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
⑬＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)
⑭＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑮＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
⑯＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
⑰＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑱＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑲＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑳＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
㉑＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
㉒＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目(2023年度以降入学者)

種別	開	放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
SDGs・ ライフデザイン	▲	53090	●	POL-3	市民参加の社会形成	SDGs実現への模索—アジアと日本の事例から—	2		田儀 耕司	1234	水 4	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	52310	●	ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇ ⑥	
	▲	53590	●	MNG-2	コーポレート・ガバナンスと日本企業	(休 講)	2			234		◇ (隔)	
	▲	53960	●	ECO-2	アジア経済論	アジア経済成長の要因と課題	2		袁 媛	234	金 4	◇	
	▲	54040	●	ECO-2	ヨーロッパの経済と社会		2		上原 良子	234	金 4	◇	
	▲	53750	●	MNG-2	経営史		2		(休 講)	234		◇ (隔)	
	▲	53740	●	ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2		齊藤 直	234	金 3	◇	
	▲	53600	●		金融入門	金融の基本を理解する	2		齊藤 直	234	金 3	◇ (隔)	
	▲	53970	●	ECO-3	金融論	金融の基本について学ぶ	2		袁 媛	234	木 4	◇	
	▲	53670	●		マーケティング論		2		大野 幸子	234	水 2	◇ 30 ㉔	
	▲	53920	●	MNG-3	国際交通論	国際交通論 ツーリズム・国際関係・地方創生・マーケティング	2		伊豆 芳人	234	水 3	◇ ㉔	
	▲	53760	●		イノベーションと社会	日本企業の過去・現在・未来	2		齊藤 直	234	金 4	◇ (隔)	
	▲	51760	●		グローバル・ビジネス		2		(未定)	234	未定	◇	
	▲	51430	●	INF-3	情報が世界を変える		2		(休 講)	234		◇	
	▲	53680	●	INF-2	社会を読み解くデータサイエンス基礎	1変数や2変数のデータを読み解くための統計学	2		渡邊 弘己	234	火 3	◇ ㉔	
	▲	53690	●	INF-3	社会を読み解くデータサイエンス応用	3変数以上のデータを読み解くための統計学	2		渡邊 弘己	234	火 3	◇	
	▲	52740	●	DPS-2	南アジアの労働	インドの労働から考える「発展」	2		(未定)	234	未定	◇	
	▲	52660	●	ARE-2	横浜学実習		2		大西 比呂志	1234	木 2	初30	
	▲	50450	●	SOC-2	メディア文化と社会		2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇ ㉔	
	▲	52540	●	SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化とアジアへのコミュニケーションデザイン	2		荻野 健一	1234	水 5	◇	
	▲	52550	●	INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	火 5	◇	
	▲	53530	●		法でみる世界B		2		(休 講)	234		◇ ⑫	
	▲	53640	●		法でみる社会B		2		(休 講)	234		◇ ②	
	▲	54240	●	LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題	2		山本 千晶	234	金 2	◇ ② ㉔	
	▲	54250	●		比較法律家論		2		(休 講)	234		◇ ⑫ ㉔	
	▲	50570	●	POL-3	地方分権と市民社会		2		(休 講)	234		◇	
	▲	50270	●	ENV-3	人文地理学	人文地理学から読み解く現代社会と環境	2		秋庭 はるみ	1234	木 5	◇	
	▲	50280	●	ENV-3	自然地理学	自然地理学 ジオ・サイエンスから見た地図の役割	2		太田 弘	1234	月 2	◇ ⑤	
	▲	50290	●	ARE-2	地誌	現代世界の諸地域を知る	2		秋庭 はるみ	1234	木 5	◇	
	▲	54090	●		横浜学	国際都市の歴史と現在	2		大西 比呂志	1234	木 2	◇ ㉔	
	▲	53070	●		都市生活の空間デザイン	緑園都市の地域まちづくり物語	2		大塚 宏	1234	水 5	◇ 50 ㉔	
	▲	53220	●	ENV-3	住空間デザイン	住まいを中心とする環境デザイン	2		堤 涼子	1234	金 4	◇ ㉔	
	▲	52010	●		環境共生型ライフスタイル		2		(休 講)	234		◇ ⑤	
	▲	52100	●	ENV-2	環境教育の理念と実践		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	54260	●	GEN-3-E	ジェンダーと持続可能な開発		2		(休 講)	234		◇ ㉔	
	▲	54270	●	ENV-3	環境と持続可能性のまちづくり		2		高雄 綾子	234	火 5	◇ ㉔ (隔)	
	▲	54190	●	ENV-2	持続可能な資源利用	資源と私たちの生活	2		佐藤 輝	1234	月 3	◇ ㉔	
	▲	53930	●	SOC-2	社会政策論	社会政策論	2		崔 仙姫	234	月 4	◇	
	▲	53770	●	SOC-3	観光社会学	観光社会学	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇	
	▲	50340	●	GEN-3	身体と生命の社会学	身体と生命の社会学	2		河村 裕樹	34	木 4	◇ ②	
	▲	54050	●	SOC-3	ヨーロッパの地域開発と観光		2		上原 良子	234	火 3	◇	
	▲	54280	●	SOC-2	家族の比較文化論	社会学の視点からみる家族	2		金 香男	1234	木 4	◇ ② ㉔	
	▲	54290	●		ヨーロッパ社会史		2		(休 講)	234		◇ ㉔ (隔)	
	▲	53080	●	SOC-3	北ヨーロッパの福祉社会	北ヨーロッパの福祉社会—ノルウェーの社会構造を中心に—	2		岡本 健志	1234	水 5	◇	
	▲	52420	●		格差社会とアイデンティティ	格差社会の実態と人びとの意識	2		堀内 進之介	1234	火 4	◇	
	▲	52430	●		若者の労働環境	若年雇用問題の実態と要因	2		堀内 進之介	1234	木 4	◇ 120	
	▲	53940	●	ENV-2	若者の社会参加とSDGs	SDGsを「知っている」から「行動できる」へ	2		高雄 綾子	1234	火 3	◇	
	▲	52440	●	ECO-2-JE	英語で学ぶグリーン経済と農業	グリーン経済と自然資本	2		松本 奈穂子	1234	月 3		
	▲	52450	●	ECO-3-JE	英語で学ぶグリーン経済とエネルギー	グリーン経済と人工資本	2		松本 奈穂子	1234	月 3	◇ 20	
	▲	53050	●	MNG-3	地域ブランドの育て方	地域ブランドの育て方—横浜の農的資源等を生かす—	2		田並 静	1234	集中		
	▲	53510	●	ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2		知足 章宏	123	火 5	初14 ⑩	
	▲	52460	●		地域と食文化		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53300	●	ENV-2	中国の環境と開発	現代中国の政治・経済・環境・開発・社会問題	2		知足 章宏	1234	月 3		
	▲	53310	●		アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える I	2		知足 章宏	1234	月 2	◇ 120	
	▲	53320	●		アジアの環境問題2		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	52580	●		農環境体験実習		2		佐藤 輝	234	金 4	◇ (隔)	
	▲	52490	●	ENV-3	海外環境フィールド実習		2		(休 講)	123		◇ (隔) 初10	
	▲	53330	●		海外エコツーリズム実習	インドネシアの環境保全と地域活性化に貢献する	2		佐藤 輝	123	火 5	◇ (隔) 初12	
	▲	50350	●	GEN-3	グローバル化する仕事と家族	現代の人の国際移動：移住女性と家族形成	2		西口 里紗	234	木 5	◇ ②	
	▲	50360	●	SOC-3	在日外国人	オールドカマー・ニューカマーと生きる日本社会	2		橋本 みゆき	1234	水 4	◇	
	▲	50370	●		余暇と旅行		2		具 敏晴	234	水 3		
	▲	52410	●	SOC-2	観光文化論	メディア分析と地域おこしの視点から観光文化を考える	2		井出 晃憲	1234	水 3	◇ 120	

㉔＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㉕＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉖＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉗＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉘＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉙＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉚＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉛＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉜＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉝＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞＝2022年度以前に「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉟＝2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊱＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊲＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊳＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊴＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

㊵＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ㊶＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊷＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊸＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊹＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊺＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊻＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊼＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊽＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊾＝2022年度以前に「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊿＝2022年度以前に「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊽＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊽＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊽＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊽＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません。

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開	履修登録	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修年次	曜日	備考	履修方法
別	放	コード	分	野	ー	前	後		時限		
総合型選抜	▲	50390	●	MUC-3	民族問題から見た世界情勢	2	井出 晃憲	1234	木 5	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	52400	●	MUC-2	移住と文化の理論	2	ヒガ、マルセーロ	234	月 4	◇	
	▲	53060	●	MNG-3	国際ブランド・ビジネス	2	(休 講)	1234		◇120	
	▲	53460		OTH-3-E	人間環境特殊講義	2	(休 講)	1234		◇	
専門型選抜		51450			地球市民としての環境対策Ⅰ	1	佐藤 輝	34	木 2		【卒業論文履修者】3・4年次に4単位を修得 【卒業論文を履修しない者】3年次に2単位を修得
		51451			地球市民としての環境対策Ⅱ	1	佐藤 輝	34	木 2		
		51664			中国の社会と文化Ⅰ	1	上原 かおり	34	月 4		
		51665			中国の社会と文化Ⅱ	1	上原 かおり	34	月 4		
		51452				1	(休 講)	34			
		51453				1	(休 講)	34			
		51454				1	(休 講)	34			
		51455				1	(休 講)	34			
		51456			韓国の社会と文化Ⅰ	1	金 香男	34	月 4		
		51457			韓国の社会と文化Ⅱ	1	金 香男	34	火 4		
		51458				1	遠藤 健太	34	金 4		
		51459				1	遠藤 健太	34	木 4		
		51460			ヨーロッパの文化と歴史	1	空 由佳子	34	木 4		
		51461				1	空 由佳子	34	木 4		
		51462				1	(休 講)	34			
		51463				1	(休 講)	34			
		51464			ライフスタイルと「ついやってしまう」環境行動の考察	1	高雄 綾子	34	火 4		
		51465			ライフスタイルのなかで「ついやってしまう」環境行動のあり方	1	高雄 綾子	34	火 4		
		51466			ファッション文化論Ⅰ	1	朝倉 三枝	34	木 3		
		51467			ファッション文化論Ⅱ	1	朝倉 三枝	34	木 3		
		51666				1	徳田 信	34	金 3		
		51667			キリスト教と文化	1	徳田 信	34	金 3		
		51468			中国社会の過去と現在Ⅰ	1	泉谷 陽子	34	木 5		
		51469			中国社会の過去と現在Ⅱ	1	泉谷 陽子	34	木 5		
		51470			戦後日本の経済と経営Ⅰ	1	齊藤 直	34	木 4		
		51471			戦後日本の経済と経営Ⅱ	1	齊藤 直	34	木 4		
		51472				1	(休 講)	34			
		51473				1	(休 講)	34			
		51474		OTH-4	専門演習	1	新城 道彦	34	金 4	学22	
		51475			東アジアの歴史と文化(1)	1	新城 道彦	34	金 4		
		51476			東アジアの歴史と文化(2)	1	袁 媛	34	木 3		
		51477			アジアの金融と経済	1	袁 媛	34	木 3		
		51478			フランスとヨーロッパ国際関係：課題と挑戦	1	上原 良子	34	火 5		
		51479				1	上原 良子	34	火 5		
		51480			文化の政治学Ⅰ	1	矢野 久美子	34	月 3		
		51481			文化の政治学Ⅱ	1	矢野 久美子	34	月 3		
		51482				1	ヒガ、マルセーロ	34	木 4		
		51483				1	ヒガ、マルセーロ	34	木 4		
		51484				1	(休 講)	34			
		51485				1	(休 講)	34			
		51486			ジェンダーと法	1	山本 千晶	34	木 4		
		51487			フェミニスト法理論	1	山本 千晶	34	木 4		
		51488				1	(休 講)	34			
		51489				1	(休 講)	34			
		51490			現代国際社会の秩序Ⅰ	1	古内 洋平	34	木 4		
		51491			現代国際社会の秩序Ⅱ	1	古内 洋平	34	木 4		
		51492			横浜学専門演習	1	大西 比呂志	34	木 4		
		51493				1	大西 比呂志	34	木 4		
		51494				1	(休 講)	34			
		51495				1	(休 講)	34			
		51668			SDGsと国際開発協力Ⅰ	1	高柳 彰夫	34	火 4		
		51669				1	高柳 彰夫	34	火 4		
		51496				1	(休 講)	34			
		51497				1	(休 講)	34			
		51660			グローバル・ソシオロジー研究Ⅰ	1	ベンヤミン D. ミドルトン	34	月 4		
		51661			グローバル・ソシオロジー研究Ⅱ	1	ベンヤミン D. ミドルトン	34	月 3		
		51498			社会課題をデータの側面から考えるⅠ	1	渡邊 弘己	34	火 5		
		51499			社会課題をデータの側面から考えるⅡ	1	渡邊 弘己	34	火 4		
		51662				1	知足 章宏	34	火 4		
		51663			アジアの開発と環境問題・SDGsⅡ	1	知足 章宏	34	火 4		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員 名)」 学＝「学科選抜科目(定員 名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員 名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (通2)＝「通2回授業」 (通3)＝「通3回授業」
 (2通)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コラボレート授業 ②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ③＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。⑤＝環境関連科目 ⑥＝英語による授業
 ⑦＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑩＝(詳細は【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑪＝(詳細は【海外研修】を参照) 複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) 旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑫＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑬＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)
 ⑭＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑮＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑯＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑰＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑲＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開放	履修登録コード	推薦目	ナンバリングコード 分野－レベル－言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
卒業論文		51500		OTH-4	卒業論文		6		佐藤 輝	4	時外	卒業論文(6単位)の代わりにアカデミック・アドバイザーの指定する国際交流学科専門科目6単位によって代えられる場合がある。	学(通年)
		51527					6		上原 かおり	4	時外		
		51501					6		(休 講)	4			
		51502					6		(休 講)	4			
		51503					6		金 香男	4	時外		
		51504					6		遠藤 健太	4	時外		
		51505					6		空 由佳子	4	時外		
		51506					6		(休 講)	4			
		51520					6		高雄 綾子	4	時外		
		51507					6		朝倉 三枝	4	時外		
		51528					6		(休 講)	4			
		51508					6		泉谷 陽子	4	時外		
		51509					6		齊藤 直	4	時外		
		51529					6		古内 洋平	4	時外		
		51511					6		新城 道彦	4	時外		
		51512					6		袁 媛	4	時外		
		51513					6		上原 良子	4	時外		
		51514					6		矢野 久美子	4	時外		
		51515					6		ヒガ, マルセーロ	4	時外		
		51516					6		(休 講)	4			
		51517					6		山本 千晶	4	時外		
		51518					6		(休 講)	4			
		51519					6		(休 講)	4			
		51510					6		大西 比呂志	4	時外		
		51521					6		(休 講)	4			
		51522					6		(休 講)	4			
		51524					6		ベンヤミン D. ミドルトン	4	時外		
		51523					6		渡邊 弘己	4	時外		
		51525					6		知足 章宏	4	時外		
		51526					6		(休 講)	4			

【開放欄】

②⑤＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
⑦＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません。
⑧＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
⑨＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。
⑩＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。
⑪＝2022年度以前に「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
⑫＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。
⑬＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。
⑭＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。
⑮＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません。
⑯＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。
⑰＝2022年度以前「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。
⑱＝2022年度以前「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
⑲＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。
⑳＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません。
㉑＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません。
㉒＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
㉓＝「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け 〇 は重複履修可能

②⑥＝遠隔授業60単位上限算入科目
②⑧＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
③⑩＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません。
③⑪＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません。
③⑫＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません。
③⑬＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
③⑭＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません。
④①＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません。
④②＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
④③＝2022年度以前「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
④④＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
④⑤＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません。
④⑥＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。
④⑦＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません。
④⑧＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません。

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開	履修登録	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修	曜日	備考	履修方法
別	放	コード	分			前		年次	時限		
			野			後					
導入演習		51985	OTH-1	導入演習		1	新城 道彦	1	木4	学 (クラス指定)	1年前期に 1単位を修得
		51970				1	袁 媛	1	金3		
		51971				1	上原 良子	1	金3		
		51972				1	古内 洋平	1	月3		
		51973				1	大西 比呂志	1	木3		
		51974				1	佐藤 輝	1	金3		
		51984				1	高柳 彰夫	1	月3		
		51975				1	知足 章宏	1	月3		
		51976				1	(休 講)	1			
		51977				1	山本 千晶	1	火3		
		51978				1	(休 講)	1			
		51979				1	齊藤 直	1	木3		
		51980				1	大西 比呂志	1	未定		
		51981				1	高雄 綾子	1	金4		
		51982				1	泉谷 陽子	1	木4		
		51983				1	ベンヤミン D. ミドルトン	1	月3		
		51986				1	渡邊 弘己	1	金4		
		51987				1	空 由佳子	1	火3		
研究入門		53110	MJC-1	研究入門(国際交流学部での学び)	国際交流での学びを知る	2	泉谷 陽子	1234	金5	学	2単位を修得
		53120	ARE-1	研究入門(時事問題を学ぶ)	世界の時事問題を読み解く	2	大木 俊治	1234	木5	◇	
		53130	HST-1	研究入門(歴史から見る現代世界)	韓戦史としての20世紀	2	帯谷 俊輔	1234	月4	◇	
基礎演習		50271	OTH-2	基礎演習	韓国・北朝鮮ってどんな国?	1	新城 道彦	12	木4	学22	1年後期から 2年後期まで 各学期1単位 を修得
		50230			世界各国の地域活性化と環境政策Ⅰ	1	佐藤 輝	2	木3		
		50231				1	(休 講)	12			
		50237			環境問題・SDGsを考えるⅠ	1	知足 章宏	2	月4		
		50232			日本経済入門	1	齊藤 直	2	金4		
		50234				1	(休 講)	2			
		50243			文化の政治学入門	1	矢野 久美子	12	木3		
		50238				1	(休 講)	2			
		50239			司法におけるジェンダー・バイアス	1	山本 千晶	2	金3		
		50240				1	(休 講)	2			
		50272			フランスと政治・経済・社会の変容	1	上原 良子	2	木5		
		50241				1	(休 講)	2			
		50242			中国・中華圏の生活と文化	1	上原 かおり	12	金4		
		50245			ツーリズムの社会学1	1	ベンヤミン D. ミドルトン	2	木3		
		50248			【キリスト教の人生観と世界観】	1	徳田 信	12	月4		
		50265			データ分析全体の流れと分析結果のまとめ方を学ぶ	1	渡邊 弘己	12	木4		
		50249			【キリスト教の人生観と世界観】	1	徳田 信	2	月4		
		50246			世界各国の地域活性化と環境政策Ⅱ	1	佐藤 輝	12	火3		
		50247				1	(休 講)	12			
		50244			日独のライフスタイル比較からエコロジカルな社会づくりを	1	高雄 綾子	2	火3		
		50250			中国の家族とジェンダー(日本との比較を通じて)	1	泉谷 陽子	12	木4		
		50251			日本経済入門	1	齊藤 直	12	木3		
		50252			ラテンアメリカ地域の文化と国際交流	1	ヒガ、 マルセーロ	2	木3		
		50253			国際関係における正義と人権	1	古内 洋平	12	木3		
		50254				1	(休 講)	12			
		50255			ファッション文化論入門	1	朝倉 三枝	12	月4		
		50257			社会史で学ぶヨーロッパ	1	空 由佳子	12	火3		
		50258				1	(休 講)	12			
		50259				1	(休 講)	12			
		50260				1	(休 講)	12			
		50261				1	(休 講)	12			
		50262				1	(休 講)	12			
		50264				1	(休 講)	12			
		50269			国際人権と日本	1	高柳 彰夫	12	月4		
		50263			環境問題・SDGsを考えるⅡ	1	知足 章宏	12	月4		
		50267				1	(休 講)	12			
		50266			ツーリズムの社会学2	1	ベンヤミン D. ミドルトン	12	木3		
		50268				1	(休 講)	12			
		50235			韓国の社会と文化を学ぶ	1	金 香男	12	火3		
		50233			ラテンアメリカ入門「人種」「民族」を考える	1	遠藤 健太	12	金4		
		50236			身近な経済学	1	袁 媛	2	金3		

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コラボレート授業 ②＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。 ④＝環境関連科目
 ③＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑤＝英語による授業
 ⑥＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑦＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨＝(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑩＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑪＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑫＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑬＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。 ⑭＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑮＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑯＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑰＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑱＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑲＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一 ⑳＝遠隔授業60単位上級算入科目
 ㉑＝2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。 ㉒＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉓＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。 ㉔＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ㉕＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ㉖＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。

国際交流学部 国際交流学科専門科目(2022年度以前入学者)

⑦～2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧～2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を履修できません。 ⑨～2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。 ⑩～2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪～2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。 ⑫～2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬～2022年度以前に「アメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。 ⑭～2022年度以前に「中国の文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。 ⑮～2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。 ⑯～2022年度以前「アメリカA」を修得済みの学生は履修できません。 ⑰～2022年度以前「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑱～2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑲～2022年度以前に「資源環境」を修得済みの学生は履修できません。 ⑳～2022年度以前に「社会福祉」を修得済みの学生は履修できません。 ㉑副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降に入学する学生対象) ▲「他学部・他学科へへの開放科目」【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能	⑳～2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。 ㉑～2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を履修できません。 ㉒～2022年度以前に「国際機構と国際関係」を修得済みの学生は履修できません。 ㉓～2022年度以前に「近代日本と国際関係」現代史と国際関係は修得済みの学生は履修できません。 ㉔～2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。 ㉕～2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません。 ㉖～2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません。 ㉗～2022年度以前に「ドイツ現代史」を修得済みの学生は履修できません。 ㉘～2022年度以前に「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。 ㉙～2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。 ㉚～2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません。 ㉛～2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。 ㉜～2022年度以前に「現代社会と福祉」を修得済みの学生は履修できません。 ㉝～2022年度以前に「データサイエンス」を修得済みの学生は履修できません。 ㉞副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降に入学する学生対象)
---	--

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開	履修登録	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修	曜日	備考	履修方法
別	放	コード	分野・レベル・言語			前 後		年次	時限		
国際協力	▲	52830	POL-3	比較政治制度論		2	(休 講)	234	◇		
	▲	54220	● POL-2	国際政治	国際情勢で学ぶ国際政治	2	古内 洋平	234	月 2	◇ ㉑	
	▲	54230	● POL-3	国際平和論	国際平和活動	2	古内 洋平	234	月 2	◇ ㉒	
	▲	52870	DPS-3	国際機構とグローバル・イシューズ		2	(休 講)	234	◇		
	▲	52890	● ECO-2	国際経済学	国際経済論入門	2	袁 媛	234	金 2	◇	
	▲	52900	DPS-3	途上国と開発経済学	開発途上国の経済成長：理論と要因	2	袁 媛	234	木 4	◇	
	▲	53740	ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2	齊藤 直	234	金 3	◇	
	▲	52930	DPS-3	開発援助論	ODA 政策の比較と近年の争点	2	高柳 彰夫	234	月 3	◇	
	▲	52940	● DPS-2	国際開発の理論と実践	SDGs 時代の国際開発の理論と実践	2	高柳 彰夫	234	火 3	◇	
	▲	51080	● LAW-2	国際社会と法	国際法	2	中澤 祐香	234	金 4	◇	
	▲	51090		国際経済と法	国際経済法	2	土屋 志穂	234	火 5	◇	
	▲	54240	LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題	2	山本 千晶	234	金 2	◇ ㉓ ㉔	
	▲	53530		法でみる世界B		2	(休 講)	234	◇	㉕	
	▲	51160		地域統合	アジア版EUは可能か	2	鈴木 均	234	水 4	◇	
	▲	51220		日米関係史	対立と協調、戦争と同盟の100年	2	帯谷 俊輔	234	月 5	◇	
	▲	51230	POL-3	ヨーロッパ政治思想史	デモクラシーから見た西洋政治思想史	2	福島 弦	234	火 3	◇	
	▲	54210		文化外交	国際関係と文化	2	芝崎 祐典	234	水 4	◇	
	▲	53750	MNG-2	経営史		2	(休 講)	234	◇	(隔)	
	▲	53760	MNG-3	イノベーションと社会	日本企業の過去・現在・未来	2	齊藤 直	234	金 4	◇	
	▲	51760		グローバル・ビジネス		2	中村 智	234	水 3	◇	
	▲	51320	● SOC-2	世界の格差と国際協力	世界の格差を考える	2	壽賀 一仁	234	水 5	◇	
	▲	53770	SOC-3	観光社会学	観光社会学	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇	
	▲	51340	● DPS-3	市民社会の国際協力	NGO・市民社会組織の国際開発協力	2	高柳 彰夫	234	火 3	◇	
	▲	54100	POL-2	日本外交史	国際社会のなかの近現代日本	2	大西 比呂志	1234	木 3	◇ ㉖	
	▲	52620	POL-3	現代日本と国際関係		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	52730	ECO-3	南アジアの経済	インドとバングラデシュから学ぶ開発	2	木曾 順子	234	集中	◇	
	▲	54040	ECO-2	ヨーロッパの経済と社会		2	上原 良子	234	金 4	◇	
	▲	52790	POL-3	フランスの政治		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	53780	● POL-2	現代中国入門	現代中国を知ろう	2	泉谷 陽子	234	火 4	◇	
	▲	53790		東南アジアの政治	東南アジアの政治	2	九島 佳織	234	水 4	◇	
	▲	53800	POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2	井出 晃憲	234	木 3	◇	
	▲	52740	DPS-2	南アジアの労働	インドの労働から考える「発展」	2	木曾 順子	234	集中	◇	
	▲	52700		中国現代史		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	52710	HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2	新城 道彦	1234	火 4	◇	
	▲	52720		北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2	新城 道彦	1234	火 4	◇ (隔)	
	▲	50660	POL-3	アジアの国際関係	東南アジアの国際関係	2	遠藤 聡	1234	水 4	◇	
	▲	53310	● ENV-2	アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考えるI	2	知足 章宏	1234	月 2	◇120	
	▲	53320		アジアの環境問題2		2	(休 講)	1234	◇		
	▲	53510	ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2	知足 章宏	123	火 5	初14 ㉗	
	▲	50810		ユーラシアの国際関係	ロシア・ウクライナ戦争	2	天野 尚樹	1234	火 4	◇ ㉘	
	▲	50830	HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2	今村 芳	1234	水 2	◇	
	▲	53370		イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水 3	◇ ㉙ ㉚	
	▲	53380	POL-2	イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水 3	◇ ㉛ ㉜	
	▲	54170		アメリカの政治	アメリカの政治と社会(国内問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	水 4	◇ ㉝ ㉞	
	▲	54180	POL-3	アメリカの外交	アメリカの政治と社会(外交問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	水 4	◇ ㉟ ㊱	
	▲	53270	● ECO-2	アメリカと国際経済		2	(休 講)	1234	◇	(隔)	
	▲	53410		現代アメリカ論1	1980年代～1990年代のアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234	木 4	◇ ㊲ ㊳	
	▲	53420	ARE-2	現代アメリカ論2	1990年代～現在のアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234	木 4	◇ ㊴ ㊵	
	▲	53560	POL-2	カナダの社会		2	(休 講)	234	◇	㊶	
	▲	52290		アフリカを学ぶ	サブサハラアフリカから学ぶ	2	壽賀 一仁	1234	木 5	◇	
	▲	52300	ARE-3	中東を学ぶ	中東政治入門	2	(休 講)	1234	◇		
	▲	52590	PCS-3	平和構築	現代武力紛争の要因	2	古内 洋平	1234	木 3	◇	
	▲	52600	●	人権と世界政治	人権の国際的保護とその効果	2	古内 洋平	1234	月 3	◇120 (隔)	
	▲	50420	POL-3	安全保障	国際関係論 国際安全保障論 軍備管理・軍縮 戦略論	2	佐藤 丙午	234	水 2	◇	
	▲	53810		東アジアの安全保障	朝鮮半島を中心とした東アジアの安全保障	2	衰 潤	234	火 3	◇	
	▲	53440	OTH-3-E	国際協力特殊講義		2	(休 講)	1234	◇		

所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得

【備考欄】

- ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コラボレート授業 ②＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。 ④＝環境関連科目
 ③＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑤＝英語による授業 ⑥＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑦＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨＝(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑩＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑪＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑫＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑬＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。 ⑭＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑮＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑯＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑰＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑱＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑲＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一 ⑳＝遠隔授業60単位以上履修入科目
 ㉑＝2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。 ㉒＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉓＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。 ㉔＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ㉕＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ㉖＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
文化交流	▲	51240	POL-3	日本政治思想史	近代日本における政治思想	2		大倉 茂	234	金 5	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	54120	HST-2	日本社会史		2		(休 講)	1234		◇ ㉗	
	▲	52640	CUL-3	現代社会に見る日本文化		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	54130	HST-2	フランス史		2		上原 良子	1234	火 4	◇ ㉘	
	▲	53820		スペイン史		2		澤村 るり子	1234	火 3	◇	
	▲	53830	ARE-2	スペインの文化と社会		2		澤村 るり子	1234	火 3	◇	
	▲	52810	HST-2	ラテンアメリカの歴史と文化	ラテンアメリカ地域の統一性と多様性	2		ヒガ, マルセーロ	1234	月 4	◇	
	▲	54000	ARE-2	スペイン語圏の文化と社会		2		遠藤 健太	1234	木 5	◇ ㉙	
	▲	53840		ラテンアメリカ文化論		2		(休 講)	234		◇	
	▲	53000	CUL-2	文化交流論	ヨーロッパにおける人の移動と交流	2		空 由佳子	1234	木 3	◇	
	▲	53010	CUL-3	比較文化論から見た芸能		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53020		翻訳と文化		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	54140	HST-2	ドイツ史		2		若林 美佐知	1234	水 4	◇ ㉚	
	▲	53780	POL-2	現代中国入門	現代中国を知ろう	2		泉谷 陽子	234	火 4	◇	
	▲	54110	HST-2	アジア史概説	中国と周辺諸地域の歴史 —古代から現代まで	2		泉谷 陽子	1234	火 4	◇ ㉛	
	▲	52700	HST-3	中国現代史		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	52710		韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2		新城 道彦	1234	火 4	◇	
	▲	52720		北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2		新城 道彦	1234	火 4	◇ (隔)	
	▲	51820	POL-3	アジア共同体研究	多角的な視点から学ぶ	2		金 香男	1234	金 4	◇ ①	
	▲	50450	SOC-2	メディア文化と社会		2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇ ㉜	
	▲	52540	SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化とアジアへのコミュニケーションデザイン	2		荻野 健一	1234	水 5	◇	
	▲	52550	INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	火 5	◇	
	▲	52280	PER-3	イスラームと世界	イスラーム文化と社会	2		村山 木乃実	1234	水 3	◇120	
	▲	53280	ARE-2	中国の文化と社会	イマジネーションから考える中国の文化と社会	2		上原 かおり	1234	木 4	◇	
	▲	51790	LIT-3	中国の近現代文学	近代化・科学普及と文学	2		上原 かおり	1234	木 4	◇	
	▲	50740	CUL-3	中国の文化と芸術		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53100	ARE-3	韓国の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53850	CUL-2	コリアン・スタディーズ	映像メディアから見る韓国	2		崔 盛旭	234	水 5	◇	
	▲	51230	POL-3	ヨーロッパ政治思想史	デモクラシーから見た西洋政治思想史	2		福島 弦	234	火 3	◇	
	▲	53860	ARE-2	南アジアの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53870		中東の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53880		アフリカの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53990	CUL-3	フランスの文化と社会	モード都市パリの生成	2		朝倉 三枝	1234	月 3	◇ (隔) ㉝	
	▲	53890		ファッションとアート		2		(休 講)	234		◇ (隔)	
	▲	53980		ブランド文化論	ブランド価値の歴史の変遷	2		朝倉 三枝	234	月 3	◇ ㉞ ㉟	
	▲	52000	GEN-2	ヨーロッパの文化とジェンダー	ベルリンのモダンガール	2		西野 路代	1234	火 3	◇ (隔) ㊱	
	▲	53180	ARE-3	ヨーロッパ地域論	ヨーロッパにおけるマイノリティの宗教	2		浪岡 新太郎	234	木 3	◇	
	▲	50810		ユーラシアの国際関係	ロシア・ウクライナ戦争	2		天野 尚樹	1234	火 4	◇ ㉟	
	▲	50830	HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2		今村 芳	1234	水 2	◇120	
	▲	53800	POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2		井出 晃憲	234	木 3	◇	
	▲	53650	PER-2	キリスト教と文化		2		(休 講)	1234		◇ (隔) ㊲	
	▲	53900		アジアの宗教と思想		2		(休 講)	234		◇	
	▲	54300		政治思想論	出来事と思考	2		矢野 久美子	234	月 2	◇ ㊳	
	▲	53150	PER-3	思想文化論	ケアの思想文化	2		矢野 久美子	1234	月 2	◇	
	▲	50880	ART-3	ヨーロッパ世界の芸術	ヨーロッパ絵画史	2		江川 均	1234	月 5	◇ ㉟	
	▲	51740	LIT-2	ヨーロッパの文学		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	53910	LIT-3	スペイン語圏の文学		2		(休 講)	1234		◇ ㊴	
	▲	2A300	HST-2	イギリス史1	イギリス史概説—中世から18世紀まで	2		山根 明大	1234	水 4	◇	
	▲	2A310		イギリス史2	イギリス近現代史	2		田村 俊行	1234	火 3	◇ ①	
	▲	2C730		イギリス史	売買春とイギリス近現代	2		田村 俊行	234	火 4	◇ ㊵ ㊶ ㊷	
	▲	2B740		現代イギリス論		2		大和久 憐一郎	234	水 4	◇	
	▲	2B730		イギリスの思想と宗教	あなたの知らないキリスト教の長い歴史：宗教改革から19世紀まで	2		富樫 剛	234	金 5	◇ ①	
	▲	2A280	SOC-2	イギリスの文化	「ファンタジー」で読み解くイギリスの文化	2		向井 秀忠	1234	月 4	◇80 ①	
	▲	2C290	CUL-2	アメリカの文化1	アメリカのフェミニズム運動史	2		栗原 涼子	234	水 4	◇ ㊸ ㊹	
	▲	2C300		アメリカの文化2		2		(未定)	234	未定	◇ ㊺ ㊻	
	▲	2C710	HST-2	アメリカ史	近現代のアメリカ	2		梅崎 透	1234	金 4	◇ ㊼ ㊽ ㊾	
	▲	2C720		アメリカ社会史	もう一つのアメリカ史	2		梅崎 透	1234	月 3	◇ ㊿ ㊽ ㊾ ㊿	
	▲	2A170	PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2		梅崎 透	234	金 4	◇ ㊽ ㊾ ㊿	
	▲	2C310	ARE-2	オーストラリアの社会と文化1		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	2C320		オーストラリアの社会と文化2		2		(休 講)	1234		◇ ㊽ ㊾	
	▲	52100	ENV-2	環境教育の理念と実践		2		(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	52510	SOC-2	スポーツと国際社会		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	52520	CUL-3	比較スポーツ論		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	53450	OTH-3-E	文化交流特殊講義		2		(休 講)	1234		◇	

【開放欄】

㉗＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉘＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉙＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉚＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉛＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉜＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉝＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉟＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊱＝2022年度以前「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊲＝2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊳＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊴＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊵＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊶＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㊷＝他学部・他学科への開放科目【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

㉘＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉙＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉚＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉛＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉜＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉝＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉟＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊱＝2022年度以前「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊲＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊳＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊴＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊵＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊶＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㊷＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開	履修登録	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位	担当者	履修	曜日	備考	履修方法
別	放	コード	分野・レベル・言語			前 後		年次	時限		
人間環境	▲	53090	POL-3	市民参加の社会形成	SDGs実現への模索ーアジアと日本の事例からー	2	田儀 耕司	1234	水 4	◇	
	▲	52310	● ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇ ⑤	
	▲	53590	● MNG-2	コーポレート・ガバナンスと日本企業		2	(休 講)	234		◇ (隔)	
	▲	53960	ECO-2	アジア経済論	アジア経済成長の要因と課題	2	袁 媛	234	金 4	◇	
	▲	54040		ヨーロッパの経済と社会		2	上原 良子	234	金 4	◇	
	▲	53750	● MNG-2	経営史		2	(休 講)	234		◇ (隔)	
	▲	53740	● ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2	齊藤 直	234	金 3	◇	
	▲	53600	●	金融入門	金融の基本を理解する	2	齊藤 直	234	金 3	◇ (隔)	
	▲	53970	ECO-3	金融論	金融の基本について学ぶ	2	袁 媛	234	木 4	◇	
	▲	53670		マーケティング論		2	大野 幸子	234	水 2	◇ 30 ②	
	▲	53920	MNG-3	国際交通論	国際交通論 ツーリズム・国際関係・地方創生・マーケティング	2	伊豆 芳人	234	水 3	◇ ②	
	▲	53760	●	イノベーションと社会	日本企業の過去・現在・未来	2	齊藤 直	234	金 4	◇ (隔)	
	▲	51760		グローバル・ビジネス		2	(未定)	234	未定	◇	
	▲	51430	INF-3	情報が世界を変える		2	(休 講)	234		◇	
	▲	53680	● INF-2	社会を読み解くデータサイエンス基礎	1変数や2変数のデータを読み解くための統計学	2	渡邊 弘己	234	火 3	◇ ⑤	
	▲	53690	● INF-3	社会を読み解くデータサイエンス応用	3変数以上のデータを読み解くための統計学	2	渡邊 弘己	234	火 3	◇	
	▲	52740	● DPS-2	南アジアの労働	インドの労働から考える「発展」	2	(未定)	234	未定	◇	
	▲	52660	● ARE-2	横浜学実習		2	大西 比呂志	1234	木 2	初30	
	▲	50450	SOC-2	メディア文化と社会		2	鈴木 賢子	1234	水 4	◇	
	▲	52540	SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化とアジアへのコミュニケーションデザイン	2	荻野 健一	1234	水 5	◇	
	▲	52550	● INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2	内田 奈津子	1234	火 5	◇	
	▲	53530		法でみる世界B		2	(休 講)	234		◇ ⑬	
	▲	53640	● LAW-3	法でみる社会B		2	(休 講)	234		◇ ⑭	
	▲	54240	●	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題	2	山本 千晶	234	金 2	◇ ⑬ ⑭	
	▲	54250	●	比較法律家論		2	(休 講)	234		◇ ⑬ ⑭	
	▲	50570	POL-3	地方分権と市民社会		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	50270		人文地理学	人文地理学から読み解く現代社会と環境	2	秋庭 はるみ	1234	木 5	◇	
	▲	50280	ENV-3	自然地理学	自然地理学 ジオ・サイエンスから見た地図の役割	2	太田 弘	1234	月 2	◇ ④	
	▲	50290	● ARE-2	地誌	現代世界の諸地域を知る	2	秋庭 はるみ	1234	木 5	◇	
	▲	54090		横浜学	国際都市の歴史と現在	2	大西 比呂志	1234	木 2	◇ ④	
	▲	53070		都市生活の空間デザイン	緑園都市の地域まちづくり物語	2	大塚 宏	1234	水 5	◇ 50 ⑤	
	▲	53220	ENV-3	住空間デザイン	住まいを中心とする環境デザイン	2	堤 涼子	1234	金 4	◇ ⑤	
	▲	52010		環境共生型ライフスタイル		2	(休 講)	234		◇ ④	
	▲	52100	● ENV-2	環境教育の理念と実践		2	(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	54260	● GEN-3-E	ジェンダーと持続可能な開発		2	(休 講)	234		◇ ④	
	▲	54270	● ENV-3	環境と持続可能性のまちづくり		2	高雄 綾子	234	火 5	◇ ⑤ (隔)	
	▲	54190	● ENV-2	持続可能な資源利用	資源と私たちの生活	2	佐藤 輝	1234	月 3	◇ ⑤	
	▲	53930	SOC-2	社会政策論	社会政策論	2	崔 仙姬	234	月 4	◇	
	▲	53770	● SOC-3	観光社会学	観光社会学	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇	
	▲	50340	GEN-3	身体と生命の社会学	身体と生命の社会学	2	河村 裕樹	34	木 4	◇ ⑤	
	▲	54050	SOC-3	ヨーロッパの地域開発と観光		2	上原 良子	234	火 3	◇	
	▲	54280	● SOC-2	家族の比較文化論	社会学の視点からみる家族	2	金 香男	1234	木 4	◇ ⑤ ⑥	
	▲	54290	●	ヨーロッパ社会史		2	(休 講)	234		◇ ⑤ (隔)	
	▲	53080	SOC-3	北ヨーロッパの福祉社会	北ヨーロッパの福祉社会ーノルウェーの社会構造を中心に	2	岡本 健志	1234	水 5	◇	
	▲	52420		格差社会とアイデンティティ	格差社会の実態と人びとの意識	2	堀内 進之介	1234	火 4	◇	
	▲	52430		若者の労働環境	若年雇用問題の実態と要因	2	堀内 進之介	1234	木 4	◇ 120	
	▲	53940	ENV-2	若者の社会参加とSDGs	SDGsを「知っている」から「行動できる」へ	2	高雄 綾子	1234	火 3	◇	
	▲	52440	● ECO-2-JE	英語で学ぶグリーン経済と農業	グリーン経済と自然資本	2	松本 奈穂子	1234	月 3		
	▲	52450	● ECO-3-JE	英語で学ぶグリーン経済とエネルギー	グリーン経済と人工資本	2	松本 奈穂子	1234	月 3	◇ 20	
	▲	53050	MNG-3	地域ブランドの育て方	地域ブランドの育て方ー横浜の農的資源等を生かすー	2	田並 静	1234	集中		
	▲	53510	ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2	知足 章宏	1234	火 5	初14 ⑨	
	▲	52460	●	地域と食文化		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53300		中国の環境と開発	現代中国の政治・経済・環境・開発・社会問題	2	知足 章宏	1234	月 3		
	▲	53310	●	アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える1	2	知足 章宏	1234	月 2	◇ 120	
	▲	53320		アジアの環境問題2		2	(休 講)	1234			
	▲	52580		農環境体験実習		2	佐藤 輝	234	金 4	◇ (隔)	
	▲	52490	● ENV-3	海外環境フィールド実習		2	(休 講)	123		(隔) 初10	
	▲	53330		海外エコツーリズム実習	インドネシアの環境保全と地域活性化に貢献する	2	佐藤 輝	123	火 5	(隔) 初12	
	▲	50350	GEN-3	グローバル化する仕事と家族	現代の人の国際移動：移住女性と家族形成	2	西口 里紗	234	木 5	◇ ⑥	
	▲	50360		在日外国人	オールドカマー・ニューカマーと生きる日本社会	2	橋本 みゆき	1234	水 4	◇	
	▲	50370	SOC-3	余暇と旅行		2	具 敏靖	234	木 3		
	▲	52410	● SOC-2	観光文化論	メディア分析と地域おこしの視点から観光文化を考える	2	井出 晃憲	1234	木 3	◇ 120	

所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「コーポレート実習」 ②＝「2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。」 ④＝「環境関連科目」
 ③＝「2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。」 ⑤＝「英語による授業」 ⑥＝「2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。」
 ⑦＝「2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。」
 ⑧＝「2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。」 ⑨＝「(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)」
 ⑩＝「(詳細は【海外研修】を参照)」 ⑪＝「複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)」 ⑫＝「旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一」
 ⑬＝「2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。」 ⑭＝「旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一」
 ⑮＝「旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一」 ⑯＝「旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一」
 ⑰＝「旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一」 ⑱＝「旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一」
 ⑲＝「旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一」 ⑳＝「遠隔授業60単位上級算入科目」
 ㉑＝「2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。」 ㉒＝「2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません。」
 ㉓＝「2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。」 ㉔＝「旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一」
 ㉕＝「旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一」 ㉖＝「2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。」

国際交流学科専門科目(2022年度以前入学者)

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
人間環境	▲	50390	MUC-3	民族問題から見た世界情勢	マイノリティの視点から世界を見る	2		井出 晃憲	1234	木 5	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	52400	MUC-2	移住と文化の理論	日本人の海外体験(アメリカ大陸への移住を中心に)	2		ヒガ, マルセーロ	234	月 4	◇	
	▲	53060	MNG-3	国際ブランド・ビジネス		2		(休 講)	1234		◇120	
	▲	53460	OTH-3-E	人間環境特殊講義		2		(休 講)	1234		◇	
専門演習		51450			地球市民としての環境対策Ⅰ	1		佐藤 輝	34	木 2		【卒業論文履修者】 3・4年次に4単位を修得 【卒業論文を履修しない者】 3年次に2単位を修得
		51451			地球市民としての環境対策Ⅱ	1		佐藤 輝	34	木 2		
		51664			中国の社会と文化Ⅰ	1		上原 かおり	34	月 4		
		51665			中国の社会と文化Ⅱ	1		上原 かおり	34	月 4		
		51452				1		(休 講)	34			
		51453				1		(休 講)	34			
		51454				1		(休 講)	34			
		51455				1		(休 講)	34			
		51456			韓国の社会と文化Ⅰ	1		金 香男	34	月 4		
		51457			韓国の社会と文化Ⅱ	1		金 香男	34	火 4		
		51458				1		遠藤 健太	34	金 4		
		51459				1		遠藤 健太	34	木 4		
		51460			ヨーロッパの文化と歴史	1		空 由佳子	34	木 4		
		51461			ヨーロッパの文化と歴史	1		空 由佳子	34	木 4		
		51462				1		(休 講)	34			
		51463				1		(休 講)	34			
		51464			ライフスタイルと「ついやってしまう」環境行動の考察	1		高雄 綾子	34	火 4		
		51465			ライフスタイルのなかで「ついやってしまう」環境行動のあり方	1		高雄 綾子	34	火 4		
		51466			ファッション文化論Ⅰ	1		朝倉 三枝	34	木 3		
		51467			ファッション文化論Ⅱ	1		朝倉 三枝	34	木 3		
		51666			キリスト教と文化	1		徳田 信	34	金 3		
		51667			キリスト教と文化	1		徳田 信	34	金 3		
		51468			中国の社会の過去と現在Ⅰ	1		泉谷 陽子	34	木 5		
		51469			中国の社会の過去と現在Ⅱ	1		泉谷 陽子	34	木 5		
		51470			戦後日本の経済と経営Ⅰ	1		齊藤 直	34	木 4		
		51471			戦後日本の経済と経営Ⅱ	1		齊藤 直	34	木 4		
		51472				1		(休 講)	34			
		51473				1		(休 講)	34			
		51474	OTH-4	専門演習	東アジアの歴史と文化(1)	1		新城 道彦	34	金 4	学22	
		51475			東アジアの歴史と文化(2)	1		新城 道彦	34	金 4		
		51476			アジアの金融と経済	1		袁 媛	34	木 3		
		51477			アジアの金融と経済	1		袁 媛	34	木 3		
		51478			フランスとヨーロッパ国際関係:課題と挑戦	1		上原 良子	34	火 5		
		51479			フランスとヨーロッパ国際関係:課題と挑戦	1		上原 良子	34	火 5		
		51480			文化の政治学Ⅰ	1		矢野 久美子	34	月 3		
		51481			文化の政治学Ⅱ	1		矢野 久美子	34	月 3		
		51482				1		ヒガ, マルセーロ	34	木 4		
		51483				1		ヒガ, マルセーロ	34	木 4		
		51484				1		(休 講)	34			
		51485				1		(休 講)	34			
		51486			ジェンダーと法	1		山本 千晶	34	木 4		
		51487			フェミニスト法理論	1		山本 千晶	34	木 4		
		51488				1		(休 講)	34			
		51489				1		(休 講)	34			
		51490			現代国際社会の秩序Ⅰ	1		古内 洋平	34	木 4		
		51491			現代国際社会の秩序Ⅱ	1		古内 洋平	34	木 4		
		51492			横浜学専門演習	1		大西 比呂志	34	木 4		
		51493			横浜学専門演習	1		大西 比呂志	34	木 4		
		51494				1		(休 講)	34			
		51495				1		(休 講)	34			
		51668			SDGsと国際開発協力Ⅰ	1		高柳 彰夫	34	火 4		
		51669			SDGsと国際開発協力Ⅰ	1		高柳 彰夫	34	火 4		
		51496				1		(休 講)	34			
		51497				1		(休 講)	34			
		51660			グローバル・ソシオロジー研究Ⅰ	1		ベンヤミン D. ミドルトン	34	月 4		
		51661			グローバル・ソシオロジー研究Ⅱ	1		ベンヤミン D. ミドルトン	34	月 3		
		51498			社会課題をデータの側面から考えるⅠ	1		渡邊 弘己	34	火 5		
		51499			社会課題をデータの側面から考えるⅡ	1		渡邊 弘己	34	火 4		
		51662				1		知足 章宏	34	火 4		
		51663			アジアの開発と環境問題・SDGsⅡ	1		知足 章宏	34	火 4		

【開放欄】

⑦＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑩＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑪＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑫＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑬＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑮＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑯＝2022年度以前「アメリカ史Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰＝2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑱＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㉒＝他学部・他学科への開放科目【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

㉓＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉔＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉕＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉖＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉗＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会Ⅱ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉘＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉙＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉚＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉛＝2022年度以前「イギリス史3」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉜＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉝＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉟＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊱＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ㊲＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	履修登録コード	推薦科目	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
卒業論文		51500					6		佐藤 輝	4	時外		卒業論文(6単位)の代わりにアカデミック・アドバイザーの指定する国際交流学科専門科目6単位によって代えられる場合がある。
		51527					6		上原 かおり	4	時外		
		51501					6		(休 講)	4			
		51502					6		(休 講)	4			
		51503					6		金 香男	4	時外		
		51504					6		遠藤 健太	4	時外		
		51505					6		空 由佳子	4	時外		
		51506					6		(休 講)	4			
		51520					6		高雄 綾子	4	時外		
		51507					6		朝倉 三枝	4	時外		
		51528					6		(休 講)	4			
		51508					6		泉谷 陽子	4	時外		
		51509					6		齊藤 直	4	時外		
		51529					6		古内 洋平	4	時外		
		51511		OTH-4	卒業論文		6		新城 道彦	4	時外	学 (通年)	
		51512					6		袁 媛	4	時外		
		51513					6		上原 良子	4	時外		
		51514					6		矢野 久美子	4	時外		
		51515					6		ヒガ, マルセーロ	4	時外		
		51516					6		(休 講)	4			
		51517					6		山本 千晶	4	時外		
		51518					6		(休 講)	4			
		51519					6		(休 講)	4			
		51510					6		大西 比呂志	4	時外		
		51521					6		(休 講)	4			
		51522					6		(休 講)	4			
		51524					6		ベンヤミン D. ミドルトン	4	時外		
		51523					6		渡邊 弘己	4	時外		
		51525					6		知足 章宏	4	時外		
		51526					6		(休 講)	4			

【備考欄】	◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」	◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」	学＝「学科選抜科目(定員__名)」	初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
	要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」	(2連)＝「2時限連続授業」	(通年)＝「通年科目」	(隔)＝「隔年開講科目」
【開放欄】	▲＝「他学部・他学科への開放科目」			
	網掛け は重複履修可能			

◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
①＝コロナレポート授業 ②＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。 ④＝環境関連科目
⑤＝英語による授業 ⑥＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
⑦＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
⑧＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨＝(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
⑩＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑪＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑫＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑬＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。 ⑭＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑮＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑯＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
⑰＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑱＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
⑲＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
⑳＝2022年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。
㉑＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
㉒＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
㉓＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません。
㉔＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
㉕＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません。
㉖＝2022年度以前に「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません。
㉗＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません。
㉘＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません。
㉙＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません。
㉚＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません。
㉛＝2022年度以前「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません。
㉜＝2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません。
㉝＝2022年度以前「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません。
㉞＝2022年度以前「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません。
㉟＝2022年度以前「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません。
㊱＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
㊲＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)

音樂学部

音樂芸術学科専門科目

音楽学部 音楽芸術学科専門科目(2019年度以降入学者)

[備考欄]	○「履修者選択科目(定員__名)」	◆「取消不可選択科目(定員__名)」	学＝「学科選択科目(定員__名)」	初＝「初回授業時選択科目(定員__名)」
	要手続：説明出席など別途手続が必要(指示等を確認)	(通2)＝「週2回授業」	(通3)＝「週3回授業」	
	(2連)＝「2時間連続授業」(通年)＝「通年科目」	(隔)＝「隔年開講科目」		
	①＝ブレインストーム・テストによる履修指示	②＝2018年度以前入学者は複次開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)		
	③＝音楽芸術学科はブレインストーム・テストによる履修指示	④＝2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません。		
	⑤＝2022年度以前科目「和声Ⅰ・B」を修得済みの学生は履修できません。	⑥＝ブレインストーム・テストによるクラス分け		
	⑦＝2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。	⑧＝副専攻デザインと表現/修了要件対象科目(2023年度以降入学対象)		
	⑨＝「音響の心理」と隔年開講	⑩＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講	⑪＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講	
	⑫＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。	⑬＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。		
	⑭＝「賛美歌学」と隔年開講	⑮＝6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません。		
	⑯＝「音楽と身体表現」と隔年開講	⑰＝英語による授業	⑱＝「邦楽Ⅰ」履修を前提とする	
	⑲＝複次開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)	⑳＝「2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません。		
	㉑＝「履修の流れ」には必ずしも確認すること。	㉒＝2022年度以前科目「諸民族音楽Ⅰ・B」を修得済みの学生は履修できません。		
	㉓＝「音楽スベテナル講義」と隔年(奇数年度)開講	㉔＝「P・P音楽Ⅰ」と隔年開講		
	㉕＝「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年度開講)	㉖＝「映画舞台音楽論」と隔年開講(偶数年度開講)		
	㉗＝2024年度開講予定	㉘＝「音響の基礎」と隔年開講	㉙＝「心と音楽」と隔年開講	㉚＝「医療と音楽」と隔年開講
	㉛＝「音楽療法2」と隔年開講	㉜＝「音楽療法1」と隔年開講	㉝＝「コアポート授業」	㉞＝「隔年開講(奇数年度開講)」
	㉟＝「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。	㊱＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。	㊲＝「隔年開講(偶数年度開講)」	㊳＝「声の仕事」と隔年開講
	㊴＝「アナウンス・朗読」と隔年開講	㊵＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。		
	㊶＝2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません。	㊷＝「身体科学」と隔年開講		
	㊸＝「共演芸術1 A」と隔年開講	㊹＝「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。	㊺＝「共演芸術1 B」と隔年開講	
	㊻＝「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。	㊼＝2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません。		
	㊽＝「コラス・リーダー・ワークショップA」または「コラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。			
	㊾＝「英語で音楽ビジネス」と隔年開講	㊿＝「音楽起業ワークショップ」と隔年開講		
	㋀＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。	㋁＝「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講		
	㋂＝「ピアノ」「クラシックワークショップ」の隔年開講	㋃＝実技別納1 15分間グループレッスン		
	㋄＝実技別納1 30分個人レッスン	㋅＝実技別納2 15分間グループレッスン		
	㋆＝2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません。	㋇＝履修方法について詳細はシラバス参照		
[開放科目]	△「他学部・他学科への開放科目」	■＝「他学科への開放科目」		
[科目名欄]	網掛け、 は重複履修可能			

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野・レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
3群（ミュージシャンシップを高める）	■ 6A210	MUS-3	ポピュラー音楽理論	ポピュラー音楽の楽曲構造を理論的に理解する！	2	川本 聡胤	234	月 4	R	◇	2単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
	6A280				1	東音河野 文	1234	月 3	R		
	6A281	MUS-2	邦楽 1	三味線入門・基礎実技	1	東音河野 文	1234	月 4	R	初29 ②	
	6A290				1	東音河野 文	1234	月 3	R	初29	
	6A291		邦楽 2	三味線実践・応用編	1	東音河野 文	1234	月 4	R	② ⑬	
	6B610		楽曲分析	楽曲の分析	2	大田(土井) 桜子	34	月 2	Y	初30 ⑬	
	▲ 6J730	MUS-3	旋律学	二声の厳格対位法を学ぶ	2	大田(土井) 桜子	34	月 4	Y	◇ ⑳	
	■ 6A240		合奏	器楽アンサンブルに親しむ	1	井出 朋子	34	木 3	Y	◇	
	6B390		演奏表現ワークショップ(クラシック)	豊かで音楽的な表現方法へのアプローチ	2	黒川 浩	34	火 4	Y	◇	
4群（音楽の背景を深める）	▲ 6A340		西洋音楽通史	西洋芸術音楽史概説	4	益山 典子	12	火 3	R	◇76 ②	2単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
	▲ 6A350	MUS-1	日本音楽通史	日本の伝統音楽・日本の西洋音楽	4	谷口 昭弘	12	月 3	R	◆76 ②	
	6B440				2	星野 聡	1234	時外	R	(週2)	
	6B441		公開講座・コンサート鑑賞		2	星野 聡	1234	時外	R	⑳ ⑤⑧	
	▲ 6J740		諸民族の音楽	諸民族の音楽にみる多様な音楽観と音楽様式	2	谷口 昭弘	234	木 2	R	◇ ㉒	
	▲ 6J750		吹奏楽概論	吹奏楽入門	2	井出 朋子	234	月 2	Y	◇	
	▲ 6J760		世界のポピュラー音楽	世界各地のポピュラー音楽を知りましょう！	2	川本 聡胤	234	木 1	R	◇ ㉓	
	▲ 6J770		音楽スペシャル講義		2	(休 講)	234		R	◇ ㉔ ㉕	
	▲ 6A390	MUS-2	ポピュラー音楽史	米英日のポピュラー音楽史	2	川本 聡胤	234	木 5	R	◇ ㉖	
	▲ 6J780		映画舞台音楽論 1	実作品を通した映画音楽の様式・機能の学び	2	谷口 昭弘	234	月 2	R	◆36 ㉗ ㉘	
5群（音楽と社会を実践的に体験する）	▲ 6J790		映画舞台音楽論 2		2	(休 講)	234		R	◇ ㉙	4単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
	▲ 6J800		音響の心理		2	(休 講)	234		R	◇ ㉚ ㉛	
	▲ 6J810		デザイン思考とアート思考	デザイナーとアーティストの思考法に触れる	2	中西 宣人 瀬藤 康嗣	1234	火 2	R	初19	
	▲ 6J820	MUS-2	音楽とプログラミング	音楽を通してプログラミングを学ぼう	2	中西 宣人	1234	木 2	R	初24 ⑧	
	▲ 6A470	INF-2	音楽ジャーナリズム	執筆を通して「言葉にならないもの」の文字化を実践的に学ぶ	2	谷口 昭弘	1234	月 2	R	◆35 (隔)	
	▲ 6A960	MES-2	医療と音楽		2	(休 講)	1234		R	◇60 ㉞	
	▲ 6A950		心と音楽	心と音楽(Care and Music)	2	儀賀 理暁	1234	木 1	R	◇60 ㉟	
	▲ 6A970	MES-3	音楽療法 1	障がい児と高齢者領域における音楽療法	2	堀川 千絵	1234	火 2	Y	◇ ㊱	
	▲ 6A980	MES-2	音楽療法 2		2	(休 講)	1234		Y	◇ ㊲	
	▲ 6A560	MUS-3	アニメ・ゲーム音楽制作	映像やゲームに、シンセサイザーや録音素材で効果音をつ	2	瀬藤 康嗣	234	火 4	R	初24 ⑧	
6群（音楽と社会を実践的に体験する）	▲ 6A570	CUL-2	アート・マネジメント	音楽で人と社会をむすぶ	2	瀬藤 康嗣	234	火 4	R	◇80 ㊳	4単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
	▲ 6B460	DES-2	音楽とデザイン	音楽とデザイン (Music and Design)	2	中西 宣人	234	木 3	R	◇ ㊴	
	▲ 6B470	MNG-2	音楽ビジネス	音楽分野におけるビジネスの仕組み	2	武井 涼子	234	金 3	R	◇(隔) ⑧	
	▲ 6J830	MUS-3	ミュージックビデオ制作	ミュージックビデオ制作	2	市川 克美	34	水 4	Y	初20 ⑧ ㊵	
	▲ 6B490	MUS-2	ステージパフォーマンス・ワークショップ	舞台演技を体験する	2	星野 聡	234	木 4	R	◇15 ㊶	
	▲ 6J840		映像制作応用		2	(休 講)	1234		Y	◇ ㊷ ㊸	
	■ 6B060		音響機器ワークショップ	音響学の基礎と音響機器の使用法	2	片桐 健順	234	水 3	R		
	■ 6B061	MUS-3			2	片桐 健順	234	水 4	R	初15	
	■ 6B070		録音実技ワークショップ	さまざまな音楽や音の録音・編集法について学ぶ	2	片桐 健順	234	水 3	R		
	▲ 6A590	JPN-2	アナウンス・朗読		2	伊藤 健三	234	集中	Y	◇30 ⑧ ㊹	
7群（音楽と社会を実践的に体験する）	▲ 6B520		声の仕事		2	(休 講)	234		Y	◇ ⑧ ㊺	4単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
	6B530		ミュージカルレパートリー・ワークショップ	ミュージカルナンバーを歌う	2	星野 聡	234	木 4	R	◇ ㊻	
	▲ 6J850	MUS-2	ポップスアレンジ	ポピュラー音楽を学びアレンジを楽しみましょう。	2	西上 和子	234	木 4	R	◇ ㊼	
	▲ 6B090		バンドを楽しもう	バンドの実践から、音楽を学ぼう	2	川本 聡胤	234	木 1	R	◆35	
	▲ 6B570	CRE-2	音楽と身体表現	ダンスの創作過程を実践的に学ぶ	2	木村 江里	234	水 3	R	◇ ⑧ ㊽	
	▲ 6B580	MES-2	音楽と脳科学	音楽と脳科学	2	永末 潤 園田 真樹 高山 裕太郎 東島 威史	234	金 5	R	◇	
	6B350		共演芸術 1 A	アンサンブル共演を基礎から	2	前田 美由紀	34	火 2	Y	初24 ② ㊾ ㊿	
	6B360		共演芸術 1 B	アンサンブル共演の基礎と発展	2	前田 美由紀	34	火 2	Y	初24 ② ㊾ ㊿	
	6B370	MUS-3	共演芸術 2 A		2	(休 講)	34		Y	初24 ② ㊾ ㊿	
	6B380		共演芸術 2 B		2	(休 講)	34		Y	初24 ② ㊾ ㊿	
8群（音楽と社会を実践的に体験する）	■ 6A230		ジャズ・ヴォーカル・ワークショップ		2	(休 講)	34		Y	◇25	4単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
	▲ 6J860		ソングライティング	作品分析と創作	2	大田(土井) 桜子	234	月 2	Y	◇ ㊿	
	6B540		コーラスリーダー・ワークショップ	合唱指導法の研究と実践	2	松村 努	34	火 2	Y	◇ ② ㊿	
	6B550	MNG-3	音楽起業ワークショップ		2	(休 講)	34		Y	◇ ㊿	
	6B560	MNG-3-JE	英語で音楽ビジネス		2	武井 涼子	34	火 3	Y	◇ ⑦ ㊿	

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「プレイメント・テストによる履修指示」 ②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③＝音楽芸術学科はプレイメント・テストによる履修指示 ④＝2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤＝2022年度以前科目「和声Ⅰ・Ⅱ」を修得済みの学生は履修できません。 ⑥＝プレイメント・テストによるクラス分け
 ⑦＝2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑨＝「音響の心理」と隔年開講 ⑩＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑮＝英語による授業 ⑯＝「邦楽Ⅰ」履修を前提とする
 ⑰＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑱＝2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科) ⑳＝2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑＝「音楽スペシャル講義」と隔年(奇数年)開講 ㉒＝「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年)開講 ㉓＝「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉔＝「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年年度開講) ㉕＝「映画舞台音楽論1」と隔年開講(偶数年年度開講)

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法		
5群（専門基礎を深める）		6B590	MUS-3	指揮法	基本的指揮法の習得	2	上野 正博	34	木 2	Y	◇ ② ⑤	4単位以上修得 (1～6群から合計38単位以上修得)		
	▲	6D560		合唱Ⅲ A	合唱Ⅲ A	1	松村 努	34	火 3	Y	◇ ②			
		6D570		合唱Ⅲ B	合唱Ⅲ B	1	松村 努	34	火 3	Y	◇ ②			
		6B620		ピアノ指導ワークショップ		2	小林 周子	34	火 2	Y	◇ ⑬ ⑮			
		6B630	EDU-3	リトミック指導ワークショップ		2	(休 講)	34		Y	◇ ⑬ ⑮			
6群（専門を深める）	▲	6J870	EDU-2	SNSとマーケティング	SNSマーケティング	2	長谷川 豊	1234	金 3	R	◇			
		6H320	MUS-1	基礎演習	大学での学び方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	1	月 3	R	学	1年次に 1単位を修得		
		6H321				1	成田 麗奈	1	月 4	R				
		6H322				1	川本 聡胤	1	金 5	R				
		6H330	MUS-2	応用演習	文献の参照の仕方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	2	月 3	R	学	1年次に 1単位を修得		
		6H331				1	成田 麗奈	2	月 4	R				
		6H332				1	川本 聡胤	2	金 5	R				
		6B600	MUS-3	公開発表・公開演奏	公開発表・公開演奏	1	黒川 浩	234	時外	R	要手続	専門ゼミⅠ～Ⅳ を各1単位、合計4単位修得 (1～6群から合計38単位以上修得)		
		6B601				1	黒川 浩	234	時外	R				
		6A690	MUS-3	専門ゼミⅠ	様々な側面から音楽をリサーチする1「知る・創る」	1	大田(土井) 桜子	3	月 3	Y	学		専門ゼミⅠ～Ⅳ を各1単位、合計4単位修得 (1～6群から合計38単位以上修得)	
		6A691			ポピュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	3	金 3	Y				
		6A692			舞台芸術Ⅰ	1	星野 聡	3	月 4	Y				
		6A693			ミュージックカルチャー&ビジネス・ゼミ	1	武井 涼子	3	火 4	Y				
		6A694				1	落合 敦	3	木 4	Y				
		6A695			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	3	月 3	Y				
		6A696			音楽について調べ・書く・発信する。	1	谷口 昭弘	3	火 3	Y				
		6A697			現代社会とサウンドデザインⅠ	1	中西 宣人	3	月 4	Y				
		6A698			表現する、ということ	1	黒川 浩	3	火 3	Y				
		6A699			教育ゼミⅠ	1	土屋 広次郎	3	木 4	Y				
		6A700	MUS-3	専門ゼミⅡ	様々な側面から音楽をリサーチする 2「知る・創る」	1	大田(土井) 桜子	3	月 3	Y	学	専門ゼミⅠ～Ⅳ を各1単位、合計4単位修得 (1～6群から合計38単位以上修得)		
		6A701			ポピュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	3	金 3	Y				
		6A702			舞台芸術Ⅱ	1	星野 聡	3	月 4	Y				
		6A703			ミュージックカルチャー&ビジネス・ゼミⅡ	1	武井 涼子	3	火 4	Y				
		6A704			映像と音楽	1	落合 敦	3	木 4	Y				
		6A705			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	3	月 3	Y				
		6A706			音楽について調べる・書く・発信する 2	1	谷口 昭弘	3	火 3	Y				
		6A707			現代社会とサウンドデザインⅡ	1	中西 宣人	3	月 4	Y				
		6A708			アンサンブルでコミュニケーションする	1	黒川 浩	3	火 3	Y				
		6A709			教育ゼミⅡ	1	土屋 広次郎	3	木 4	Y				
		6A710	MUS-3	専門ゼミⅢ	様々な側面から音楽をリサーチする3「知る・創る」	1	大田(土井) 桜子	4	月 3	Y	学			専門ゼミⅠ～Ⅳ を各1単位、合計4単位修得 (1～6群から合計38単位以上修得)
		6A711			ポピュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	4	金 3	Y				
		6A712			ヴォーカルコミュニケーションⅢ	1	星野 聡	4	月 4	Y				
		6A713			共演コミュニケーションゼミⅢ	1	武井 涼子	4	火 4	Y				
		6A714			映像と音楽による表現ゼミⅢ	1	落合 敦	4	木 4	Y				
		6A715			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	4	月 3	Y				
		6A716			音楽について調べる・書く・発信する 3	1	谷口 昭弘	4	火 3	Y				
		6A717			現代社会とサウンドデザインⅢ	1	中西 宣人	4	月 4	Y				
		6A718			楽曲を解釈する	1	黒川 浩	4	火 3	Y				
		6A719			教育ゼミⅢ	1	土屋 広次郎	4	木 4	Y				
		6A720	MUS-4	専門ゼミⅣ	様々な側面から音楽をリサーチする4「知る・創る」	1	大田(土井) 桜子	4	月 3	Y	学		専門ゼミⅠ～Ⅳ を各1単位、合計4単位修得 (1～6群から合計38単位以上修得)	
		6A721			ポピュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	4	金 3	Y				
		6A722			ヴォーカルコミュニケーションⅣ	1	星野 聡	4	月 4	Y				
		6A723			共演コミュニケーションⅣ	1	武井 涼子	4	火 4	Y				
		6A724			映像と音楽による表現ゼミⅣ	1	落合 敦	4	木 4	Y				
		6A725			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	4	月 3	Y				
		6A726			音楽について調べる・書く・発信する 4	1	谷口 昭弘	4	火 3	Y				
		6A727			現代社会とサウンドデザインⅣ	1	中西 宣人	4	月 4	Y				
		6A728			より深い演奏表現へのアプローチ	1	黒川 浩	4	火 3	Y				
		6A729			教育ゼミⅣ	1	土屋 広次郎	4	木 4	Y				
7群（専門を極める）		6A760	卒業プロジェクト			6	大田(土井) 桜子	4	時外	Y	学(通年)			
		6A761				6	川本 聡胤	4	時外	Y				
		6A762				6	星野 聡	4	時外	Y				
		6A763				6	武井 涼子	4	時外	Y				
		6A764				6	落合 敦	4	時外	Y				
		6A765				6	瀬藤 康嗣	4	時外	Y				
		6A766				6	谷口 昭弘	4	時外	Y				
		6A767				6	中西 宣人	4	時外	Y				
		6A768				6	黒川 浩	4	時外	Y				
		6A769				6	土屋 広次郎	4	時外	Y				

②＝2024年度開講予定
③＝「音楽療法2」と隔年開講
④＝「音楽療法1」と隔年開講
⑤＝「音楽療法2」と隔年開講
⑥＝「音楽療法1」と隔年開講
⑦＝「音楽療法2」と隔年開講
⑧＝「音楽療法1」と隔年開講
⑨＝「音楽療法2」と隔年開講
⑩＝「音楽療法1」と隔年開講
⑪＝「音楽療法2」と隔年開講
⑫＝「音楽療法1」と隔年開講
⑬＝「音楽療法2」と隔年開講
⑭＝「音楽療法1」と隔年開講
⑮＝「音楽療法2」と隔年開講
⑯＝「音楽療法1」と隔年開講
⑰＝「音楽療法2」と隔年開講
⑱＝「音楽療法1」と隔年開講
⑲＝「音楽療法2」と隔年開講
⑳＝「音楽療法1」と隔年開講
㉑＝「音楽療法2」と隔年開講
㉒＝「音楽療法1」と隔年開講
㉓＝「音楽療法2」と隔年開講
㉔＝「音楽療法1」と隔年開講
㉕＝「音楽療法2」と隔年開講
㉖＝「音楽療法1」と隔年開講
㉗＝「音楽療法2」と隔年開講
㉘＝「音楽療法1」と隔年開講
㉙＝「音楽療法2」と隔年開講
㉚＝「音楽療法1」と隔年開講
㉛＝「音楽療法2」と隔年開講
㉜＝「音楽療法1」と隔年開講
㉝＝「音楽療法2」と隔年開講
㉞＝「音楽療法1」と隔年開講
㉟＝「音楽療法2」と隔年開講
㊱＝「音楽療法1」と隔年開講
㊲＝「音楽療法2」と隔年開講
㊳＝「音楽療法1」と隔年開講
㊴＝「音楽療法2」と隔年開講
㊵＝「音楽療法1」と隔年開講
㊶＝「音楽療法2」と隔年開講
㊷＝「音楽療法1」と隔年開講
㊸＝「音楽療法2」と隔年開講
㊹＝「音楽療法1」と隔年開講
㊺＝「音楽療法2」と隔年開講
㊻＝「音楽療法1」と隔年開講
㊼＝「音楽療法2」と隔年開講
㊽＝「音楽療法1」と隔年開講
㊾＝「音楽療法2」と隔年開講
㊿＝「音楽療法1」と隔年開講
㋀＝「音楽療法2」と隔年開講
㋁＝「音楽療法1」と隔年開講
㋂＝「音楽療法2」と隔年開講
㋃＝「音楽療法1」と隔年開講
㋄＝「音楽療法2」と隔年開講
㋅＝「音楽療法1」と隔年開講
㋆＝「音楽療法2」と隔年開講
㋇＝「音楽療法1」と隔年開講
㋈＝「音楽療法2」と隔年開講
㋉＝「音楽療法1」と隔年開講
㋊＝「音楽療法2」と隔年開講
㋋＝「音楽療法1」と隔年開講
㋌＝「音楽療法2」と隔年開講
㋍＝「音楽療法1」と隔年開講
㋎＝「音楽療法2」と隔年開講
㋏＝「音楽療法1」と隔年開講
㋐＝「音楽療法2」と隔年開講
㋑＝「音楽療法1」と隔年開講
㋒＝「音楽療法2」と隔年開講
㋓＝「音楽療法1」と隔年開講
㋔＝「音楽療法2」と隔年開講
㋕＝「音楽療法1」と隔年開講
㋖＝「音楽療法2」と隔年開講
㋗＝「音楽療法1」と隔年開講
㋘＝「音楽療法2」と隔年開講
㋙＝「音楽療法1」と隔年開講
㋚＝「音楽療法2」と隔年開講
㋛＝「音楽療法1」と隔年開講
㋜＝「音楽療法2」と隔年開講
㋝＝「音楽療法1」と隔年開講
㋞＝「音楽療法2」と隔年開講
㋟＝「音楽療法1」と隔年開講
㋠＝「音楽療法2」と隔年開講
㋡＝「音楽療法1」と隔年開講
㋢＝「音楽療法2」と隔年開講
㋣＝「音楽療法1」と隔年開講
㋤＝「音楽療法2」と隔年開講
㋥＝「音楽療法1」と隔年開講
㋦＝「音楽療法2」と隔年開講
㋧＝「音楽療法1」と隔年開講
㋨＝「音楽療法2」と隔年開講
㋩＝「音楽療法1」と隔年開講
㋪＝「音楽療法2」と隔年開講
㋫＝「音楽療法1」と隔年開講
㋬＝「音楽療法2」と隔年開講
㋭＝「音楽療法1」と隔年開講
㋮＝「音楽療法2」と隔年開講
㋯＝「音楽療法1」と隔年開講
㋰＝「音楽療法2」と隔年開講
㋱＝「音楽療法1」と隔年開講
㋲＝「音楽療法2」と隔年開講
㋳＝「音楽療法1」と隔年開講
㋴＝「音楽療法2」と隔年開講
㋵＝「音楽療法1」と隔年開講
㋶＝「音楽療法2」と隔年開講
㋷＝「音楽療法1」と隔年開講
㋸＝「音楽療法2」と隔年開講
㋹＝「音楽療法1」と隔年開講
㋺＝「音楽療法2」と隔年開講
㋻＝「音楽療法1」と隔年開講
㋼＝「音楽療法2」と隔年開講
㋽＝「音楽療法1」と隔年開講
㋾＝「音楽療法2」と隔年開講
㋿＝「音楽療法1」と隔年開講
㌀＝「音楽療法2」と隔年開講
㌁＝「音楽療法1」と隔年開講
㌂＝「音楽療法2」と隔年開講
㌃＝「音楽療法1」と隔年開講
㌄＝「音楽療法2」と隔年開講
㌅＝「音楽療法1」と隔年開講
㌆＝「音楽療法2」と隔年開講
㌇＝「音楽療法1」と隔年開講
㌈＝「音楽療法2」と隔年開講
㌉＝「音楽療法1」と隔年開講
㌊＝「音楽療法2」と隔年開講
㌋＝「音楽療法1」と隔年開講
㌌＝「音楽療法2」と隔年開講
㌍＝「音楽療法1」と隔年開講
㌎＝「音楽療法2」と隔年開講
㌏＝「音楽療法1」と隔年開講
㌐＝「音楽療法2」と隔年開講
㌑＝「音楽療法1」と隔年開講
㌒＝「音楽療法2」と隔年開講
㌓＝「音楽療法1」と隔年開講
㌔＝「音楽療法2」と隔年開講
㌕＝「音楽療法1」と隔年開講
㌖＝「音楽療法2」と隔年開講
㌗＝「音楽療法1」と隔年開講
㌘＝「音楽療法2」と隔年開講
㌙＝「音楽療法1」と隔年開講
㌚＝「音楽療法2」と隔年開講
㌛＝「音楽療法1」と隔年開講
㌜＝「音楽療法2」と隔年開講
㌝＝「音楽療法1」と隔年開講
㌞＝「音楽療法2」と隔年開講
㌟＝「音楽療法1」と隔年開講
㌠＝「音楽療法2」と隔年開講
㌡＝「音楽療法1」と隔年開講
㌢＝「音楽療法2」と隔年開講
㌣＝「音楽療法1」と隔年開講
㌤＝「音楽療法2」と隔年開講
㌥＝「音楽療法1」と隔年開講
㌦＝「音楽療法2」と隔年開講
㌧＝「音楽療法1」と隔年開講
㌨＝「音楽療法2」と隔年開講
㌩＝「音楽療法1」と隔年開講
㌪＝「音楽療法2」と隔年開講
㌫＝「音楽療法1」と隔年開講
㌬＝「音楽療法2」と隔年開講
㌭＝「音楽療法1」と隔年開講
㌮＝「音楽療法2」と隔年開講
㌯＝「音楽療法1」と隔年開講
㌰＝「音楽療法2」と隔年開講
㌱＝「音楽療法1」と隔年開講
㌲＝「音楽療法2」と隔年開講
㌳＝「音楽療法1」と隔年開講
㌴＝「音楽療法2」と隔年開講
㌵＝「音楽療法1」と隔年開講
㌶＝「音楽療法2」と隔年開講
㌷＝「音楽療法1」と隔年開講
㌸＝「音楽療法2」と隔年開講
㌹＝「音楽療法1」と隔年開講
㌺＝「音楽療法2」と隔年開講
㌻＝「音楽療法1」と隔年開講
㌼＝「音楽療法2」と隔年開講
㌽＝「音楽療法1」と隔年開講
㌾＝「音楽療法2」と隔年開講
㌿＝「音楽療法1」と隔年開講
㍀＝「音楽療法2」と隔年開講
㍁＝「音楽療法1」と隔年開講
㍂＝「音楽療法2」と隔年開講
㍃＝「音楽療法1」と隔年開講
㍄＝「音楽療法2」と隔年開講
㍅＝「音楽療法1」と隔年開講
㍆＝「音楽療法2」と隔年開講
㍇＝「音楽療法1」と隔年開講
㍈＝「音楽療法2」と隔年開講
㍉＝「音楽療法1」と隔年開講
㍊＝「音楽療法2」と隔年開講
㍋＝「音楽療法1」と隔年開講
㍌＝「音楽療法2」と隔年開講
㍍＝「音楽療法1」と隔年開講
㍎＝「音楽療法2」と隔年開講
㍏＝「音楽療法1」と隔年開講
㍐＝「音楽療法2」と隔年開講
㍑＝「音楽療法1」と隔年開講
㍒＝「音楽療法2」と隔年開講
㍓＝「音楽療法1」と隔年開講
㍔＝「音楽療法2」と隔年開講
㍕＝「音楽療法1」と隔年開講
㍖＝「音楽療法2」と隔年開講
㍗＝「音楽療法1」と隔年開講
㍘＝「音楽療法2」と隔年開講
㍙＝「音楽療法1」と隔年開講
㍚＝「音楽療法2」と隔年開講
㍛＝「音楽療法1」と隔年開講
㍜＝「音楽療法2」と隔年開講
㍝＝「音楽療法1」と隔年開講
㍞＝「音楽療法2」と隔年開講
㍟＝「音楽療法1」と隔年開講
㍠＝「音楽療法2」と隔年開講
㍡＝「音楽療法1」と隔年開講
㍢＝「音楽療法2」と隔年開講
㍣＝「音楽療法1」と隔年開講
㍤＝「音楽療法2」と隔年開講
㍥＝「音楽療法1」と隔年開講
㍦＝「音楽療法2」と隔年開講
㍧＝「音楽療法1」と隔年開講
㍨＝「音楽療法2」と隔年開講
㍩＝「音楽療法1」と隔年開講
㍪＝「音楽療法2」と隔年開講
㍫＝「音楽療法1」と隔年開講
㍬＝「音楽療法2」と隔年開講
㍭＝「音楽療法1」と隔年開講
㍮＝「音楽療法2」と隔年開講
㍯＝「音楽療法1」と隔年開講
㍰＝「音楽療法2」と隔年開講
㍱＝「音楽療法1」と隔年開講
㍲＝「音楽療法2」と隔年開講
㍳＝「音楽療法1」と隔年開講
㍴＝「音楽療法2」と隔年開講
㍵＝「音楽療法1」と隔年開講
㍶＝「音楽療法2」と隔年開講
㍷＝「音楽療法1」と隔年開講
㍸＝「音楽療法2」と隔年開講
㍹＝「音楽療法1」と隔年開講
㍺＝「音楽療法2」と隔年開講
㍻＝「音楽療法1」と隔年開講
㍼＝「音楽療法2」と隔年開講
㍽＝「音楽療法1」と隔年開講
㍾＝「音楽療法2」と隔年開講
㍿＝「音楽療法1」と隔年開講
㏀＝「音楽療法2」と隔年開講
㏁＝「音楽療法1」と隔年開講
㏂＝「音楽療法2」と隔年開講
㏃＝「音楽療法1」と隔年開講
㏄＝「音楽療法2」と隔年開講
㏅＝「音楽療法1」と隔年開講
㏆＝「音楽療法2」と隔年開講
㏇＝「音楽療法1」と隔年開講
㏈＝「音楽療法2」と隔年開講
㏉＝「音楽療法1」と隔年開講
㏊＝「音楽療法2」と隔年開講
㏋＝「音楽療法1」と隔年開講
㏌＝「音楽療法2」と隔年開講
㏍＝「音楽療法1」と隔年開講
㏎＝「音楽療法2」と隔年開講
㏏＝「音楽療法1」と隔年開講
㏐＝「音楽療法2」と隔年開講
㏑＝「音楽療法1」と隔年開講
㏒＝「音楽療法2」と隔年開講
㏓＝「音楽療法1」と隔年開講
㏔＝「音楽療法2」と隔年開講
㏕＝「音楽療法1」と隔年開講
㏖＝「音楽療法2」と隔年開講
㏗＝「音楽療法1」と隔年開講
㏘＝「音楽療法2」と隔年開講
㏙＝「音楽療法1」と隔年開講
㏚＝「音楽療法2」と隔年開講
㏛＝「音楽療法1」と隔年開講
㏜＝「音楽療法2」と隔年開講
㏝＝「音楽療法1」と隔年開講
㏞＝「音楽療法2」と隔年開講
㏟＝「音楽療法1」と隔年開講
㏠＝「音楽療法2」と隔年開講
㏡＝「音楽療法1」と隔年開講
㏢＝「音楽療法2」と隔年開講
㏣＝「音楽療法1」と隔年開講
㏤＝「音楽療法2」と隔年開講
㏥＝「音楽療法1」と隔年開講
㏦＝「音楽療法2」と隔年開講
㏧＝「音楽療法1」と隔年開講
㏨＝「音楽療法2」と隔年開講
㏩＝「音楽療法1」と隔年開講
㏪＝「音楽療法2」と隔年開講
㏫＝「音楽療法1」と隔年開講
㏬＝「音楽療法2」と隔年開講
㏭＝「音楽療法1」と隔年開講
㏮＝「音楽療法2」と隔年開講
㏯＝「音楽療法1」と隔年開講
㏰＝「音楽療法2」と隔年開講
㏱＝「音楽療法1」と隔年開講
㏲＝「音楽療法2」と隔年開講
㏳＝「音楽療法1」と隔年開講
㏴＝「音楽療法2」と隔年開講
㏵＝「音楽療法1」と隔年開講
㏶＝「音楽療法2」と隔年開講
㏷＝「音楽療法1」と隔年開講
㏸＝「音楽療法2」と隔年開講
㏹＝「音楽療法1」と隔年開講
㏺＝「音楽療法2」と隔年開講
㏻＝「音楽療法1」と隔年開講
㏼＝「音楽療法2」と隔年開講
㏽＝「音楽療法1」と隔年開講
㏾＝「音楽療法2」と隔年開講
㏿＝「音楽療法1」と隔年開講
㐀＝「音楽療法2」と隔年開講
㐁＝「音楽療法1」と隔年開講
㐂＝「音楽療法2」と隔年開講
㐃＝「音楽療法1」と隔年開講
㐄＝「音楽療法2」と隔年開講
㐅＝「音楽療法1」と隔年開講
㐆＝「音楽療法2」と隔年開講
㐇＝「音楽療法1」と隔年開講
㐈＝「音楽療法2」と隔年開講
㐉＝「音楽療法1」と隔年開講
㐊＝「音楽療法2」と隔年開講
㐋＝「音楽療法1」と隔年開講
㐌＝「音楽療法2」と隔年開講
㐍＝「音楽療法1」と隔年開講
㐎＝「音楽療法2」と隔年開講
㐏＝「音楽療法1」と隔年開講
㐐＝「音楽療法2」と隔年

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	開校 コード	ナンバリングコード 分野・レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
音楽学部 音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）	■ 6J010	MUS-2	P A 教職実技(声楽)	教職のために学んでおきたい声楽	1	山村 尚子	234	木 4	R	学 ⑤	
	■ 6J011				1	山村 尚子	234	木 3	R		
	■ 6J020		P A 教職実技(ピアノ)	ピアノ演奏法	1	西上 和子	234	木 2	R		
	■ 6J021			ピアノ演奏と伴奏	1	西上 和子	234	木 3	R		
	■ 6J030		P A 教職実技(伴奏・即興演奏)	ピアノを使って即興、伴奏づけをやってみよう	1	落合 敦	234	火 5	R		
	■ 6J031			楽しい即興と伴奏づけを楽しもう	1	落合 敦	234	火 5	R		
	■ 6B230		P A 教職実技(聴音・音楽理論)	楽典の知識を広げる。聴音の能力を高める。	1	末松 茂敏	234	月 5	R		
	■ 6B231			楽典の基礎知識を広げる。聴音の能力をさらに高める。	1	末松 茂敏	234	月 5	R		
	■ 6J040		P A 教職実技(初見視唱・初見視奏)	初見奏	1	西上 和子	234	木 4	R		
	■ 6J041			初見奏ができる為の練習方法や理論の知識の確認	1	西上 和子	234	木 2	R		
	▲ 6J560	CHR-1	P A キリスト教音楽		1	学科 教員	1234	時外	R	学 ⑤	
	▲ 6J562			パイプオルガンを弾いて親しむキリスト教音楽	1	宇内 千晴	1234	木 1	Y		
	▲ 6J564				1	(休 講)	1234		R		
	▲ 6J061				1	学科 教員	1234	時外	R		
	▲ 6J063			パイプオルガンを弾いて親しむキリスト教音楽	1	宇内 千晴	1234	木 1	Y		
	▲ 6J065	MUS-1	P A ピアノデュオ		1	(休 講)	1234		R	学 ④(2連) 弦楽クラス	
	▲ 6J570			ピアノデュオの演奏とアンサンブルの愉しみ	1	前田 美由紀	234	木 3	R		
	▲ 6J071		P A アンサンブル弦楽	ピアノデュオの演奏とアンサンブルを愉しもう	1	前田 美由紀	1234	木 3	R		
	▲ 6J140				1	(休 講)	1234		Y		
	▲ 6J141		P A フルーツアンサンブル		1	(休 講)	1234		Y		
	▲ 6J080			フルーツアンサンブルのスキルを身に付け、仲間と共に音楽を作ろう	1	井出 朋子	1234	月 2	Y		
	▲ 6J081		P A アンサンブル管楽		1	井出 朋子	1234	月 3	Y		
	▲ 6J150				1	(休 講)	1234		Y		
	▲ 6J151		P A アンサンブル管弦楽		1	(休 講)	1234		Y		
	▲ 6J090			アンサンブルの名作を皆で楽しみながら学ぼう	2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y		
	▲ 6J092				2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y		
	▲ 6J091				2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y		
	▲ 6J093			アンサンブル管弦楽	2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y		
	▲ 6J100	MUS-2	P A 室内楽	室内楽の愉しみ I	1	前田 美由紀	234	木 4	R	学 ④(2連) 管楽クラス	
	▲ 6J102			基礎的な合奏技術を向上させ「共演」の第一歩を踏み出す	1	井出 朋子	234	火 2	R		
	▲ 6J104			ベーシックから丁寧に学び、アンサンブルを楽しもう	1	戸田 弥生	234	火 3	R		
	▲ 6J101			室内楽の愉しみ II	1	前田 美由紀	234	木 4	R		
	▲ 6J103			室内楽の基礎をしっかりと学びながら 古典作品を中心	1	戸田 弥生	234	火 3	R		
	▲ 6J105	MUS-3	P A ミュージカル	基礎的な合奏技術を向上させ「共演」の第一歩を踏み出すB	1	井出 朋子	234	火 2	R	学 ⑤	
	▲ 6J050				1	土屋 広次郎	34	木 2	Y		
	▲ 6J051		P A キーボード・インプロヴィゼーション	ミュージカルを演じよう！	1	土屋 広次郎	34	木 2	Y		
	▲ 6J580			楽しみながら即興しよう	1	落合 敦	234	木 1	Y		
	▲ 6J161		P A 声楽アンサンブル(スタンダード)	楽しく即興してみよう	1	落合 敦	1234	木 1	Y		
	▲ 6J110			声楽アンサンブル基礎1	1	西 由起子	34	金 3	Y		
	▲ 6J111		P A 声楽アンサンブル(アドバンス)	声楽アンサンブル基礎2	1	西 由起子	34	金 2	Y		
	▲ 6J120			重唱作品の実践的演習1	1	西 由起子	34	金 1	Y		
	▲ 6J121		P A オペラ	重唱作品の実践的演習2	1	西 由起子	34	金 1	Y		
	▲ 6J130			モーツァルトのオペラを歌おう	1	星野 聡	34	月 3	Y		
	▲ 6J131	MUS-1	P A Digital Fabrication Lab.	モーツァルトのオペラを歌って演じよう	1	星野 聡	34	月 3	Y	学 ⑧ ⑨	
	▲ 6J590			自分の手でなんでもつくるデジタルファブリケーションの世界	1	瀬藤 康嗣	1234	集中	Y		
	▲ 6J591		P A Media Art	デジタルファブリケーション技術を用いたものづくり	1	中西 宣人	1234	火 5	Y		
	▲ 6J600			Media Art	1	加藤 佐和子	1234	金 3	Y		
	▲ 6J601		P A Moving Images, Movies	映像プログラミングを用いた作品制作	1	中西 宣人	1234	火 3	Y		
	▲ 6J610				1	福本 光伸	1234	金 4	Y		
	▲ 6J611		P A Internet of Things	高度な動画制作の実践	1	市川 克美	1234	水 4	Y		
	▲ 6J620				1	中西 宣人	1234	火 3	Y		
	▲ 6J621		P A AI Technology and Music	IoT 技術を活用したものづくり	1	瀬藤 康嗣	1234	月 4	Y		
	▲ 6J630			人工知能技術を用いた音楽・作品制作	1	中西 宣人	1234	火 5	Y		
	▲ 6J631	MUS-1	P A Digital Technology Marketing	人工知能に基づく自動作曲システムを用いた楽曲制作	1	大谷 紀子	1234	集中	Y	学 ⑤	
	▲ 6J640			Digital Technology Marketing	1	長谷川 豊	1234	金 4	R		
	▲ 6J641		P A 個人実技15(声楽)	音楽団体を題材としたデジタル・マーケティング	1	武井 涼子	1234	金 3	R		
	▲ 6J200				1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲ 6J205		P A 個人実技15(ヴォイストレーニング)	声楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲ 6J2A0			ヴォイストレーニング	1	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ⑤	
	▲ 6J2A5				1	学科 教員	1234	レッスン	Y		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「プレースメント・テストによる履修指示」 ②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③＝音楽芸術学科はプレースメント・テストによる履修指示 ④＝2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤＝2022年度以前科目「和声Ⅰ・B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑥＝「プレースメント・テストによるクラス分け」
 ⑦＝2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑨＝「音響の心理」と隔年開講 ⑩＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑮＝英語による授業 ⑯＝「邦楽1」履修を前提とする
 ⑰＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑱＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑲＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ⑳＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉑＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉒＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉓＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉔＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉕＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉖＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉗＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉘＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉙＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉚＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉛＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉜＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉝＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㉞＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉟＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊱＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊲＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊳＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊴＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊵＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊶＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊷＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊸＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊹＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊺＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊻＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊼＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊽＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ㊾＝「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊿＝「音楽と身体表現」と隔年開講

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
パ フ ォ ー ミ ン グ ・ ア ー ツ 科 目 群	▲	6J210	MUS-1	P A 個人実技 15 (伴奏法)	伴奏法	1	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ⑤		
	▲	6J215				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J220		P A 個人実技 15 (器楽)	ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J223			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J224			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J225			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J226			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J227			チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J228			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J229			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J230			クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J231			オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J232			ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J233			ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J234			トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J235			トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J236			サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J237			ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J238			ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J240			ピアノ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J243			オルガン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J244			チェンバロ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J245			ヴァイオリン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J246			ヴィオラ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J247			チェロ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J248			コントラバス		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J249			フルート		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J250			クラリネット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J251			オーボエ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J252			ファゴット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J253		ホルン		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J254		トランペット		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J255		トロンボーン		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J256		サクソフォーン		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J257		ハーブ		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J258		ギター		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J260		P A 個人実技 15 (室内楽)	室内楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J265				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J270		P A 個人実技 15 (作編曲)	作編曲	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J275				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J280		P A 個人実技 15 (邦楽)	邦楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J285				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J290A		P A 個人実技 15 (その他)	DTM	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J290B			Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J290C			Media Art	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J290D			Moving Images, Movies	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J290E			Internet of Things	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J290F			Digital Technology Marketing	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J290G			ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J295A			DTM	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J295B			Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J295C			Media Art	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J295D			Moving Images, Movies	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J295E			Internet of Things	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J295F			Digital Technology Marketing	1	学科 教員	34	レッスン	Y			
	▲	6J295G			ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J300		P A 個人実技 30 (声楽)	声楽	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J305				2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J3A0		P A 個人実技 30 (ヴォイストレーニング)	ヴォイストレーニング	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J3A5				2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J310		P A 個人実技 30 (伴奏法)	伴奏法	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J315				2	学科 教員	1234	レッスン	Y			

【開放欄】
【科目名欄】

②⑨＝2024年度開講予定
 ③③＝「音楽療法2」と隔年開講
 ③⑤＝「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑥＝「アナウンス・朗読」と隔年開講
 ④①＝2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません。
 ④③＝「共演芸術1 A」と隔年開講
 ④⑤＝「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑥＝「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑧＝「英語で音楽ビジネス」と隔年開講
 ④⑨＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤①＝「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講
 ⑤②＝実技料別納 30分個人レッスン
 ⑤③＝2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません。
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 ■＝「他学科への開放科目」
 網掛け 〇 は重複履修可能

②⑨＝「音響の基礎」と隔年開講
 ③③＝「音楽療法1」と隔年開講
 ③⑤＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。
 ④①＝2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません。
 ④③＝「共演芸術1 A」と隔年開講
 ④⑤＝「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑥＝「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑧＝「英語で音楽ビジネス」と隔年開講
 ④⑨＝「音楽起業ワークショップ」と隔年開講
 ⑤①＝「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講
 ⑤②＝「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講
 ⑤③＝実技料別納 90分グループレッスン
 ⑤④＝実技料別納 45分個人レッスン
 ⑤⑤＝履修方法について詳細はシラバス参照

③①＝「医療と音楽」と隔年開講
 ③③＝「隔年開講(奇数年開講)」
 ③⑤＝「声の仕事」と隔年開講
 ④①＝「身体の科学」と隔年開講
 ④⑤＝「共演芸術1 B」と隔年開講

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野ーレベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
バ フ ォ ー ミ ン グ ・ ア ー ツ 科 目 群	▲	6J320	MUS-1	P A 個人実技 30 (器楽)	ピアノ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ⑤⑥	
	▲	6J323			オルガン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J324			チェンバロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J325			ヴァイオリン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J326			ヴィオラ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J327			チェロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J328			コントラバス	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J329			フルート	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J330			クラリネット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J331			オーボエ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J332			ファゴット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J333			ホルン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J334			トランペット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J335			トロンボーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J336			サクソフォーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J337			ハーブ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J338			ギター	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J340			ピアノ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J343			オルガン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J344			チェンバロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J345			ヴァイオリン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J346			ヴィオラ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J347			チェロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J348			コントラバス	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J349			フルート	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J350			クラリネット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J351			オーボエ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J352			ファゴット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J353			ホルン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J354			トランペット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J355			トロンボーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J356			サクソフォーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J357			ハーブ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J358			ギター	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J360		P A 個人実技 30 (室内楽)	室内楽	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J365				2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J370		P A 個人実技 30 (作編曲)	作編曲	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J375				2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J380		P A 個人実技 30 (邦楽)	邦楽	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J385				2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J390A		P A 個人実技 30 (その他)	DTM	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J390B			Digital Fabrication Lab.	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
	▲	6J390C			Media Art	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
	▲	6J390D			Moving Images, Movies	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
	▲	6J390E			Internet of Things	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
	▲	6J390F			Digital Technology Marketing	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
	▲	6J390G			ジャズ・ヴォーカル	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J395A			DTM	2	学科 教員	1234	レッスン	Y		
	▲	6J395B			Digital Fabrication Lab.	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
	▲	6J395C			Media Art	2	学科 教員	34	レッスン	Y		
▲	6J395D	Moving Images, Movies	2		学科 教員	34	レッスン	Y				
▲	6J395E	Internet of Things	2		学科 教員	34	レッスン	Y				
▲	6J395F	Digital Technology Marketing	2		学科 教員	34	レッスン	Y				
▲	6J395G	ジャズ・ヴォーカル	2		学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J400	P A 個人実技 45 (声楽)	声楽	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J405			3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J4A0	P A 個人実技 45 (ヴォイストレーニング)	ヴォイストレーニング	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J4A5			3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J410	P A 個人実技 45 (伴奏法)	伴奏法	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J415			3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J420	P A 個人実技 45 (器楽)	ピアノ	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J423		オルガン	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J424		チェンバロ	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J425		ヴァイオリン	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲												

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「プレースメント・テストによる履修指示」 ②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③＝音楽芸術学科は「プレースメント・テスト」による履修指示 ④＝2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑤＝2022年度以前科目「和声Ⅰ・B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑥＝「プレースメント・テスト」によるクラス分け
 ⑦＝2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目(2023年度以降入学者対象)
 ⑨＝「音響の心理」と隔年開講 ⑩＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝「賛美歌学」と隔年開講 ⑮＝英語による授業 ⑯＝「邦楽Ⅰ」履修を前提とする
 ⑰＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑱＝2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科) ⑳＝2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑＝「音楽スペシャル講義」と隔年(奇数年)開講 ㉒＝「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年)開講 ㉓＝「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉔＝「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年年度開講) ㉕＝「映画舞台音楽論1」と隔年開講(偶数年年度開講)

音楽学部 音楽芸術学科専門科目(2019年度以降入学者)

②⑧＝2024年度開講予定	②⑨＝「音楽の基礎」と隔年開講	③⑩＝「心と音楽」と隔年開講	③⑪＝「医療と音楽」と隔年開講
③②＝「音楽療法」と隔年開講	③③＝「音楽療法」と隔年開講	③④＝「コアロゲート授業	③⑤＝隔年開講(奇数年開講)
③⑥＝「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。	③⑦＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。	③⑧＝隔年開講(偶数年開講)	③⑨＝「声の仕事」と隔年開講
④①＝2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません。	④②＝「共演芸術A」と隔年開講	④③＝「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。	④④＝「共演芸術1B」と隔年開講
④⑤＝「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。	④⑥＝2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません。	④⑦＝2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません。	④⑧＝2022年度以前科目「映画音楽論」を修得済みの学生は履修できません。
④⑨＝「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。	⑤①＝英語で音楽ビジネス」と隔年開講	⑤②＝「音楽起業ワークショップ」と隔年開講	⑤③＝「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講
⑤④＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。	⑤⑤＝「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講	⑤⑥＝実技別納 90分グループブレス	⑤⑦＝実技別納 15分個人レッスン
⑤⑧＝実技別納 30分個人レッスン	⑤⑨＝実技別納 45分個人レッスン	⑤⑩＝2022年度以前科目「映画音楽論」を修得済みの学生は履修できません。	⑤⑪＝「修得方法」について詳細はシラバス参照

【開放科目】
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」 ■＝「他学科への開放科目」
 網掛け 〇＝重複履修可能

音楽学部 音楽芸術学科専門科目(2019年度以降入学者)

【備考欄】	○＝「履修者選択科目(定員__名)」 ●＝「取消不可選択科目(定員__名)」 学＝「学科選択科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選択科目(定員__名)」 要手続＝説明欄出席など別途手続が必要(指示等を確認) ○(通2)＝「通2回授業」 ○(通3)＝「通3回授業」 ①(通2)＝「2時間連続授業」(通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」	②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科・演奏学科) ④＝2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません。 ⑥＝ブレインスト・テストによる履修指示 ⑦＝2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝副専攻「デザインと表現」修得要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑩＝「音響の心理」と隔年開講 ⑪＝「ポピュラー音楽Ⅰ」と隔年開講 ⑫＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝「賛美歌学」と隔年開講 ⑭＝6D610「伴奏法A」または6D620 ⑮＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑯＝「英語による授業」 ⑰＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科) ⑱＝履修の流れについてはシラバスを確認のこと。 ⑲＝「音楽スチールドラマ」と隔年(奇数年度)開講 ⑳＝「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年度)開講 ㉑＝「音楽と身体表現」と隔年開講(偶数年度開講) ㉒＝2024年度開講予定 ㉓＝「音楽療法2」と隔年開講 ㉔＝「音楽療法1」と隔年開講 ㉕＝「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。 ㉖＝「アナウンス・朗読」と隔年開講 ㉗＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。 ㉘＝2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません。 ㉙＝「共演芸術1A」と隔年開講 ㉚＝「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。 ㉛＝「コラス・リーダー・ワークショップA」または「コラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。 ㉜＝「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ㉝＝「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㉞＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。 ㉟＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。 ㊱＝実技別納 30分個人レッスン ㊲＝実技別納 45分個人レッスン ㊳＝2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません。 ㊴＝「他学部・他学科への開放科目」 ㊵＝「他学科への開放科目」 網掛けは重複履修可能	②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科・演奏学科) ④＝2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません。 ⑥＝ブレインスト・テストによる履修指示 ⑦＝2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝副専攻「デザインと表現」修得要件対象科目(2023年度以降入学者対象) ⑩＝「音響の心理」と隔年開講 ⑪＝「ポピュラー音楽Ⅰ」と隔年開講 ⑫＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝「賛美歌学」と隔年開講 ⑭＝6D610「伴奏法A」または6D620 ⑮＝「音楽と身体表現」と隔年開講 ⑯＝「英語による授業」 ⑰＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科) ⑱＝履修の流れについてはシラバスを確認のこと。 ⑲＝「音楽スチールドラマ」と隔年(奇数年度)開講 ⑳＝「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年度)開講 ㉑＝「音楽と身体表現」と隔年開講(偶数年度開講) ㉒＝2024年度開講予定 ㉓＝「音楽療法2」と隔年開講 ㉔＝「音楽療法1」と隔年開講 ㉕＝「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。 ㉖＝「アナウンス・朗読」と隔年開講 ㉗＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。 ㉘＝2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません。 ㉙＝「共演芸術1A」と隔年開講 ㉚＝「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。 ㉛＝「コラス・リーダー・ワークショップA」または「コラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。 ㉜＝「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ㉝＝「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㉞＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。 ㉟＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。 ㊱＝実技別納 30分個人レッスン ㊲＝実技別納 45分個人レッスン ㊳＝2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません。 ㊴＝「他学部・他学科への開放科目」 ㊵＝「他学科への開放科目」 網掛けは重複履修可能
-------	--	--	--

教職課程

教職に関する科目

教職に関する科目（2022年度以降入学者）

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野・レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	卒業要件 算入	備考	履修方法	
						前	後						中学 一種	高校 一種
選択必修Ⅰ		70340	ENG-3	英語科教育法Ⅰ	英語科教育法の理論と実践 1	4		磯部 修一	3	水3 水4	×	◇(2連)	8単位	4単位
		70350		英語科教育法Ⅱ	英語科教育法の理論と実践 2	4		磯部 修一	3	水3 水4	×			
		70360	EDU-3	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法の理論と実践 1	4		谷井 克美	3	水3 水4	×			
		70370		国語科教育法Ⅱ	国語科教育法の理論と実践 2	4		谷井 克美	3	水3 水4	×			
		70260		音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法の理論と実践 1	4		床井 功子	3	水3 水4	×			
		70270		音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法の理論と実践 2	4		床井 功子	3	水3 水4	×			
		70290		社会・地理歴史科教育法Ⅰ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水3	×	◇		
		70300		社会・地理歴史科教育法Ⅱ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水3	×	◇		
		70310		社会・公民科教育法Ⅰ	社会・公民科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水4	×	◇		
		70320		社会・公民科教育法Ⅱ	社会・公民科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水4	×	◇		
選択必修ⅡA	▲	70020	EDU-2	教育原理	教育の本質を考える	2		井上 恵美子	1234	火4	○	◇ ①	2単位	
	▲	70030		教育思想	教育の思想と歴史を学び今日の教育を考える	2		小谷 由美	1234	火4	○	◇ ①		
	▲	70050		教育社会学	転換期の家族と学校―揺れる日本の人間形成	2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位	
	▲	70040		教育心理学	幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ③		
	▲	70041		教育心理学	幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位	
		70010	EDU-1	教職入門	現代社会での教職の意義を考える。	2		小谷 由美	1	火4	×	◇	2単位	
選択必修ⅡB		71300	EDU-2	特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別の教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑤	1単位	
		71301		特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別の教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑥		
		70060		教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑥	2単位	
		70061		教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑤		
選択必修Ⅲ		71280	EDU-2	道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑤ ⑦ ⑧	2単位	
		71281		道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑥ ⑦ ⑧		
		71310	EDU-3	総合的な学習の時間の指導法	学校教育における総合的な学習の時間の役割と実践	1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	1単位	
		71311		総合的な学習の時間の指導法	学校教育における総合的な学習の時間の役割と実践	1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑪		
		70180		特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水2	×	◇ ⑨ ⑪	2単位	
		70181		特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩		
		71320		教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)	教育テクノロジーに関する理論と実践	2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑪	2単位	
		71321		教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)	教育テクノロジーに関する理論と実践	2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩		
		71290		生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		齋藤 宗明	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位	
		71291		生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		齋藤 宗明	23	水1	×	◇ ⑨ ⑪ ⑫		
		70210		教育相談	学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位	
		70211		教育相談	学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑪		
選択必修Ⅳ		70230	EDU-3	教育実習 1	教育養成のための理論と実践 ―事前指導1・授業参観―	1		山崎 浩一 井上 恵美子	3	水2	×	◇	5単位	3単位
		70240		教育実習 2	教員養成のための理論と実践 ―事前指導2・実習・事後―	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	水2	×	◇(通年)		
		70250		教育実習 3	教員養成のための理論と実践 ―事前指導3・実習・事後―	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	時外	×	◇ ⑦ (通年)	2単位	
		70330	EDU-4	教職実践演習(中・高)	教員養成のための実践演習	2		山崎 浩一 井上 恵美子 磯部 修一 谷井 克美 床井 功子 三崎 徹雄	4	水1	×	◇ ⑬		

「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」と「教育方法・技術」の履修方法について

2022年度以降入学者：「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修すること。

2019～2021年度入学者：2021年度までに「教育方法・技術」を未修得の学生は、「教育方法・技術」を履修すること。「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。

2021年度までに「教育方法・技術」を修得済みの学生は、「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。

履修方法の詳細は「学生要覧別冊2022 教職課程 日本語教員養成講座」を確認すること。

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」

①＝(卒業要件算入)

②＝1年次クラス分け指定：文学部

③＝1年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部

④＝授業回数8回授業

⑤＝2年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者

⑥＝2年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者

⑦＝高等学校教諭免許については選択

⑧＝旧「道徳教育の研究」と同一、「道徳教育の研究」修得者は履修不可

⑨＝2年次のみ履修条件あり

⑩＝3年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者

⑪＝3年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者

⑫＝旧「生徒指導」と同一、「生徒指導」修得者は履修不可

⑬＝教職課程専任教員及び各教科担当教員が授業を担当し、全体の運営は教職課程専任教員が担当する。

【開放欄】 ▲＝「教職課程履修者以外への開放科目」

教職に関する科目（2019～2021年度入学者）

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野・レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修 年次	曜日 時限	卒業 要件 算入	備考	履修方法	
						前	後						中学 一種	高校 一種
選択必修Ⅰ		70340	ENG-3	英語科教育法Ⅰ	英語科教育法の理論と実践 1	4		磯部 修一	3	水3 水4	×	◇（2連）	8単位	4単位
		70350		英語科教育法Ⅱ	英語科教育法の理論と実践 2	4		磯部 修一	3	水3 水4	×			
		70360	EDU-3	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法の理論と実践 1	4		谷井 克美	3	水3 水4	×			
		70370		国語科教育法Ⅱ	国語科教育法の理論と実践 2	4		谷井 克美	3	水3 水4	×			
		70260		音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法の理論と実践 1	4		床井 功子	3	水3 水4	×			
		70270		音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法の理論と実践 2	4		床井 功子	3	水3 水4	×			
		70290		社会・地理歴史科教育法Ⅰ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水3	×	◇		
		70300		社会・地理歴史科教育法Ⅱ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水3	×	◇		
		70310		社会・公民科教育法Ⅰ	社会・公民科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水4	×	◇		
		70320		社会・公民科教育法Ⅱ	社会・公民科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水4	×	◇		
選択必修Ⅱ A	▲	70020	EDU-2	教育原理	教育の本質を考える	2		井上 恵美子	1234	火4	○	◇ ①	2単位	
	▲	70030		教育思想	教育の思想と歴史を学び今日の教育を考える	2		小谷 由美	1234	火4	○	◇ ①		
	▲	70050		教育社会学	転換期の家族と学校―揺れる日本の人間形成	2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位	
	▲	70051				2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ③		
	▲	70040		教育心理学	幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ③	2単位	
	▲	70041				2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②		
選択必修Ⅱ B		70010	EDU-1	教職入門	現代社会での教職の意義を考える。	2		小谷 由美	1	火4	×	◇	2単位	
		71300	EDU-2	特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別的教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑤	1単位	
		71301				1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑥		
		70060		教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑥	2単位	
		70061				2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑤		
選択必修Ⅲ		71280	EDU-2	道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑤ ⑦ ⑧	2単位	
		71281				2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑥ ⑦ ⑧		
		71310	EDU-3	総合的な学習の時間の指導法	学校教育における総合的な学習の時間の役割と実践	1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	1単位	
		71311				1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩		
		70180		特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水2	×	◇ ⑨ ⑪	2単位	
		70181				2		北見 俊則	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩		
		70190		教育方法・技術	教育テクノロジーに関する理論と実践	2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑪	2単位	
		70191				2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩		
		71290		生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		齋藤 宗明	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位	
		71291				2		齋藤 宗明	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫		
		70210		教育相談	学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位	
		70211				2		加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑪		
選択必修Ⅳ		70230	EDU-3	教育実習 1	教育養成のための理論と実践 ―事前指導 1・授業参観―	1		山崎 浩一 井上 恵美子	3	水2	×	◇	5単位	3単位
		70240	EDU-4	教育実習 2	教員養成のための理論と実践 ―事前指導 2・実習・事後―	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	水2	×	◇（通年）		
		70250		教育実習 3	教員養成のための理論と実践 ―事前指導 3・実習・事後―	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	時外	×	◇ ⑦ （通年）		
		70330	EDU-4	教職実践演習（中・高）	教員養成のための実践演習	2		山崎 浩一 井上 恵美子 磯部 修一 谷井 克美 床井 功子 三崎 徹雄	4	水1	×	◇ ⑬	2単位	

「教育の方法・技術（情報通信技術の活用含む）」と「教育方法・技術」の履修方法について
 2022年度以降入学者：「教育の方法・技術（情報通信技術の活用含む）」を履修すること。
 2019～2021年度入学者：2021年度までに「教育方法・技術」を未修得の学生は、「教育方法・技術」を履修すること。「教育の方法・技術（情報通信技術の活用含む）」を履修する必要はありません。
 2021年度までに「教育方法・技術」を修得済みの学生は、「教育の方法・技術（情報通信技術の活用含む）」を履修する必要はありません。
 履修方法の詳細は「学生要覧別冊2022 教職課程 日本語教員養成講座」を確認すること。

【備考欄】 ◇＝「履修者選択科目（定員__名）」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要（掲示等を確認）」 （2連）＝「2時限連続授業」 （通年）＝「通年科目」
 ①＝（卒業要件算入） ②＝1年次クラス分け指定：文学部
 ③＝1年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ④＝授業回数8回授業
 ⑤＝2年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者 ⑥＝2年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者
 ⑦＝高等学校教諭免許については選択 ⑧＝旧「道徳教育の研究」と同一、「道徳教育の研究」修得者は履修不可
 ⑨＝2年次のみ履修条件あり ⑩＝3年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者
 ⑪＝3年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者 ⑫＝旧「生徒指導」と同一、「生徒指導」修得者は履修不可
 ⑬＝教職課程専任教員及び各教科担当教員が授業を担当し、全体の運営は教職課程専任教員が担当する。

【開放欄】 ▲＝「教職課程履修者以外への開放科目」

日本語・日本事情

日本語科目及び日本事情に関する科目

(外国人留学生対象科目)

日本語科目及び日本事情に関する科目（外国人留学生対象科目）

種別	開 放	履修登録 コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
大学で学ぶ日本語		73630	JPN-1	大学で学ぶ日本語Ⅰ		1	新谷 知佳	1234	月 1	◇	10単位以上を 修得
		73631				1	新谷 知佳	1234	月 2	◇	
		73632				1	新谷 知佳	1234	月 1	◇	
		73633				1	新谷 知佳	1234	月 2	◇	
		73634				1	安 祥希	1234	火 1	◇	
		73635				1	安 祥希	1234	火 2	◇	
		73636				1	安 祥希	1234	水 1	◇	
		73637				1	安 祥希	1234	火 1	◇	
		73638				1	安 祥希	1234	火 2	◇	
		73639				1	安 祥希	1234	水 1	◇	
		73640		大学で学ぶ日本語Ⅱ		1	新谷 知佳	1234	火 1	◇	
		73641				1	新谷 知佳	1234	火 2	◇	
		73642				1	新谷 知佳	1234	水 1	◇	
		73643				1	安 祥希	1234	水 2	◇	
		73644				1	新谷 知佳	1234	火 1	◇	
		73645				1	新谷 知佳	1234	水 2	◇	
		73646				1	新谷 知佳	1234	火 2	◇	
		73647				1	安 祥希	1234	水 2	◇	
		73648				1	安 祥希	1234	木 1	◇	
		73649				1	新谷 知佳	1234	水 1	◇	
		73650				1	安 祥希	1234	木 1	◇	
		73651				1	新谷 知佳	1234	木 1	◇	
		73652				1	新谷 知佳	1234	水 2	◇	
		73653				1	安 祥希	1234	木 2	◇	
		73654				1	安 祥希	1234	金 1	◇	
		73655				1	安 祥希	1234	金 2	◇	
		73656				1	新谷 知佳	1234	木 1	◇	
		73657				1	安 祥希	1234	木 2	◇	
		73658				1	新谷 知佳	1234	木 2	◇	
		73659				1	安 祥希	1234	金 2	◇	
日本事情	▲	73360	ARE-2	日本事情A(9)	歴史から学ぶ日本	2	大西 比呂志	1234	月 2	初25	4単位以上を 修得
	▲	73530		日本事情A(12)	日本事情	2	新谷 知佳	1234	木 3	留学生の日本語支援に関わる意志がある者に開放する。	
	▲	73190		日本事情B(3)	日本事情の理解と異文化交流	2	安 祥希	1234	金 3		
	▲	73520		日本事情B(12)	ライフストーリーの読み取りからある社会・文化のあり方を考える	2	田中 里奈	1234	月 2		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

2023年度 フェリス女学院大学学生要覧別冊 開講科目表

2023年4月1日 発行

発 行 フェリス女学院大学
緑園校舎 〒245-8650 横浜市泉区緑園4-5-3
TEL 0 4 5 - 8 1 2 - 8 2 1 1(代表)
山手校舎 〒231-8651 横浜市中区山手町37
TEL 0 4 5 - 6 8 1 - 5 1 5 0(代表)

印 刷 株式会社 野毛印刷社

フェリス女学院大学ホームページ <https://www.ferris.ac.jp/>

